

格闘少女伝説

# 激闘

# WY

# 1

中村慶吾







運動になる

姉妹少女伝説

ヤマガ

YANMAGA KC SPECIAL

講談社/定価500円(本体485円)

雑誌 42514-02 ISBN4-06-323402-9 C0379 P500E (0)



格闘少女伝説

遙かなる

リング

1

中村慶吾



402

ヤンマガ  
KC  
スペシャル

格闘少女  
伝説

遙かなるリング

1

中村慶吾

講談社

遙かなる  
リング  
YANMAGA KC SPECIAL



講談社/定価500円(本体485円)

雑誌 42514-02 ISBN4-06-323402-9 C0379 P500E (C)

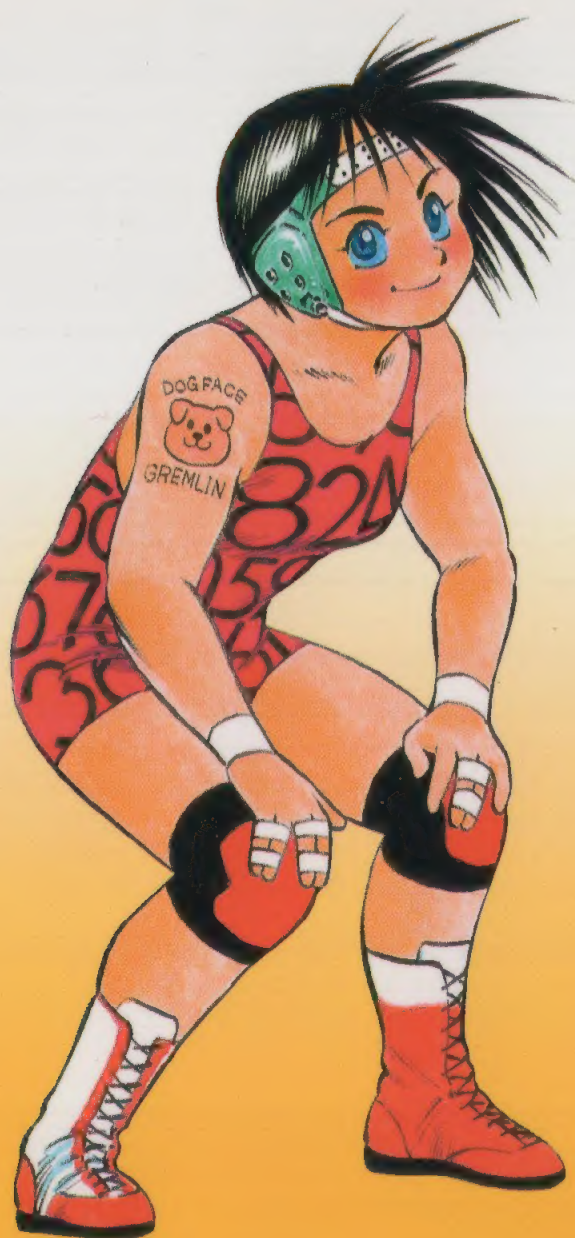


1

HARUKANARU

# RING

KEIGO NAKAMURA



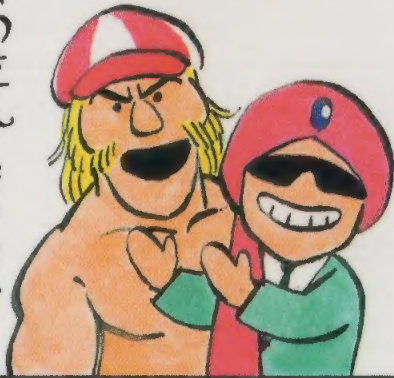


俺はアメリカン  
プロレスの



悪党マネージャーが  
大好きだ

G・ウイザードと  
S・B・グラハム



うさんくさくて  
カッゴよかったね

日本にも来たね  
F・ブラッシー



妙なしかけがある  
ステッキなのだ

アドニスとか  
ホーガンとか...

リーアルバリーは  
C・ローパーのビデオに  
出演してたけ



ヘンなオッサンだ





格闘少女伝説

進撃の巨人



1

中村慶吾

取材協力／全日本女子プロレス





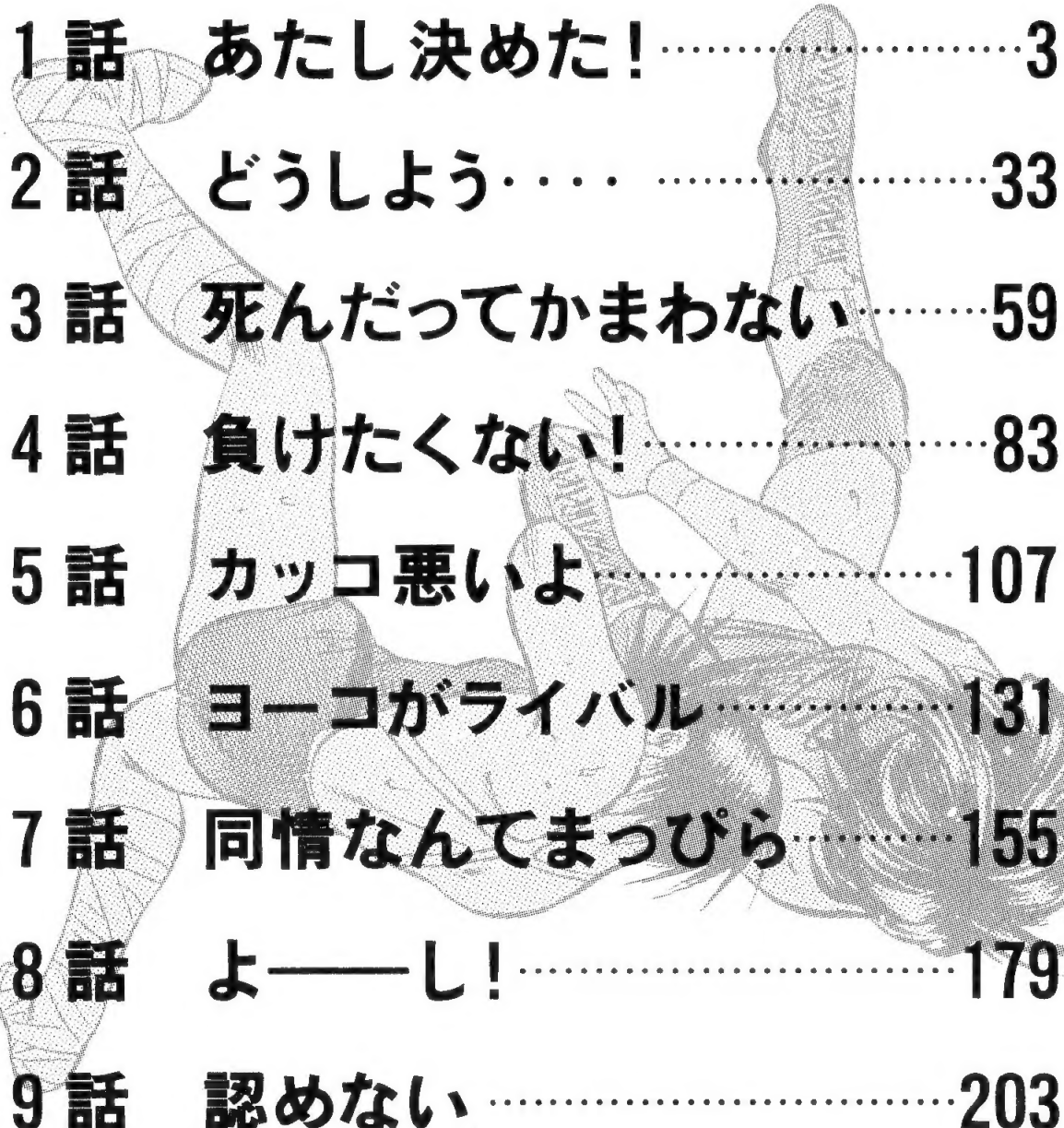
格闘少女伝説

# 運動

1

## CONTENTS

第 1 話	あたし決めた！	3
第 2 話	どうしよう……	33
第 3 話	死んだってかまわない	59
第 4 話	負けたくない！	83
第 5 話	カッコ悪いよ	107
第 6 話	ヨーコがライバル	131
第 7 話	同情なんてまっぴら	155
第 8 話	よ——し！	179
第 9 話	認めない	203



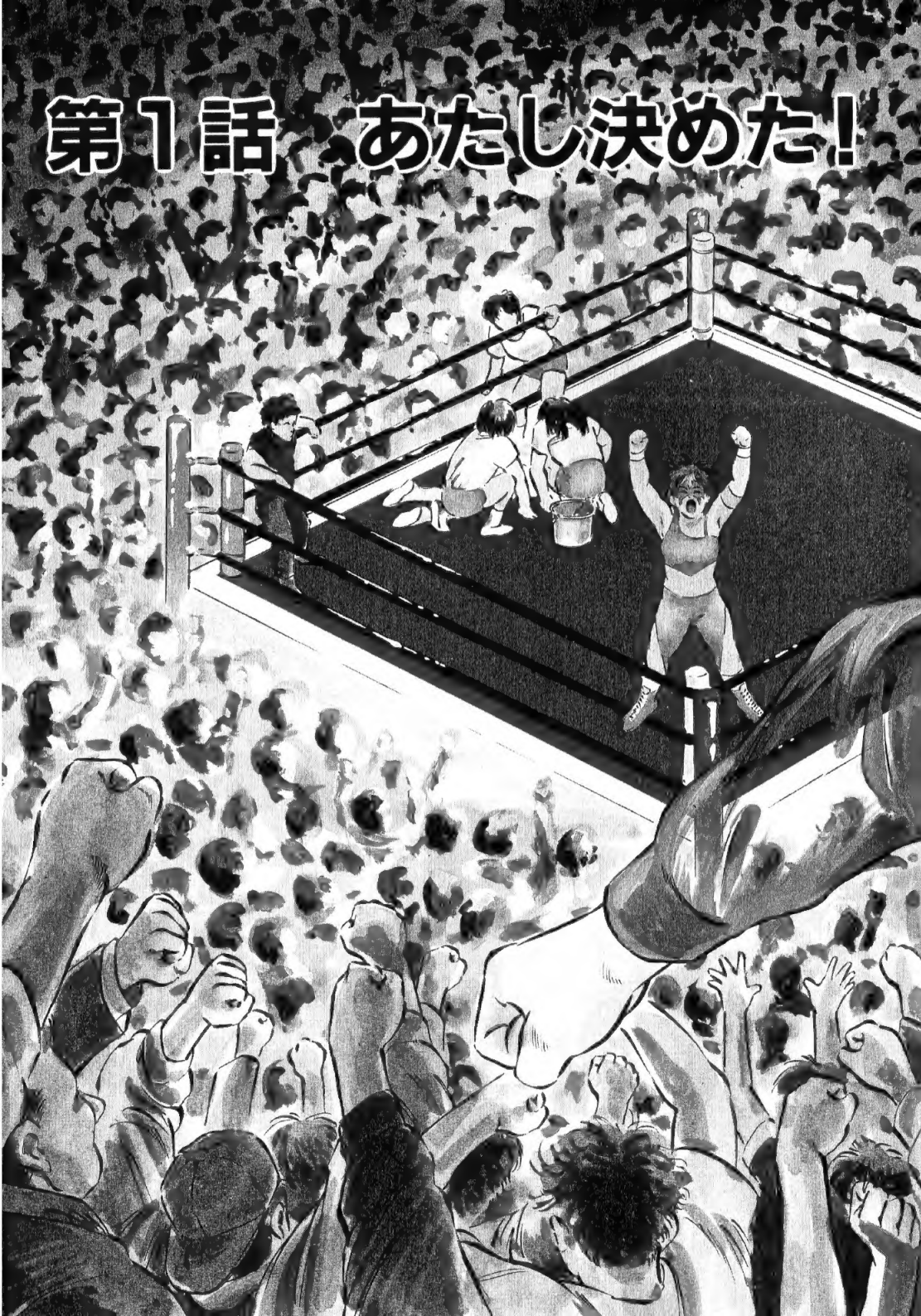


# 第1話 あたし決めた!

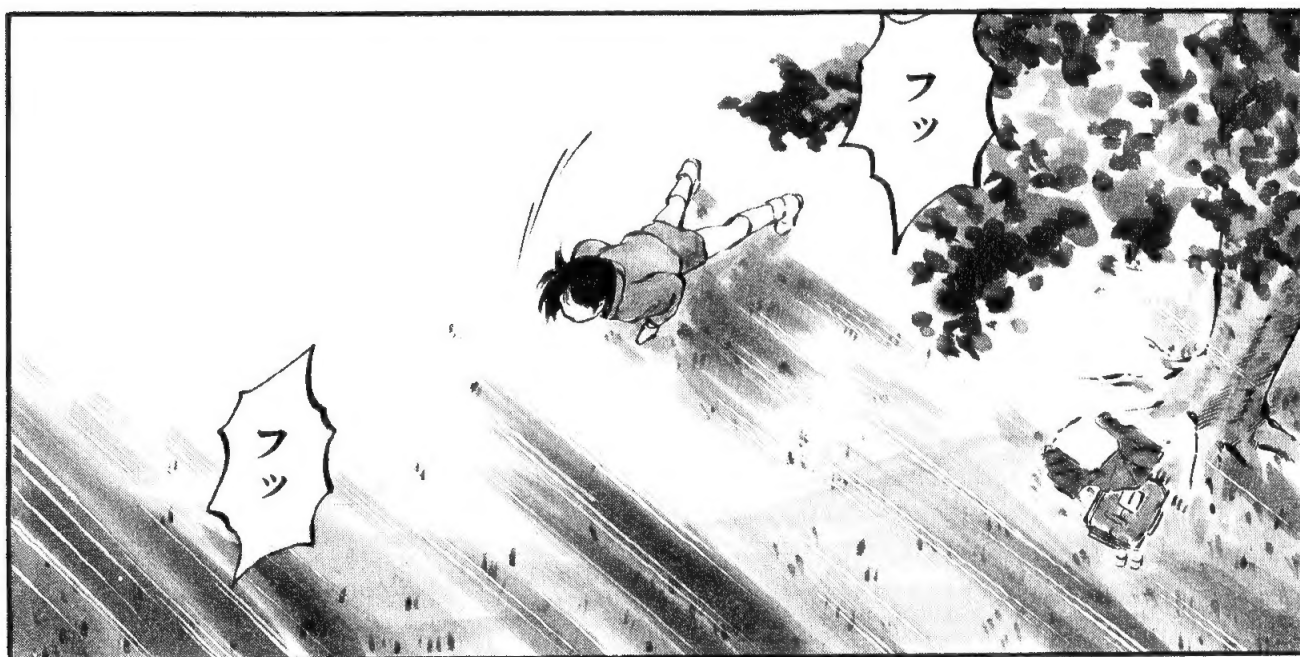




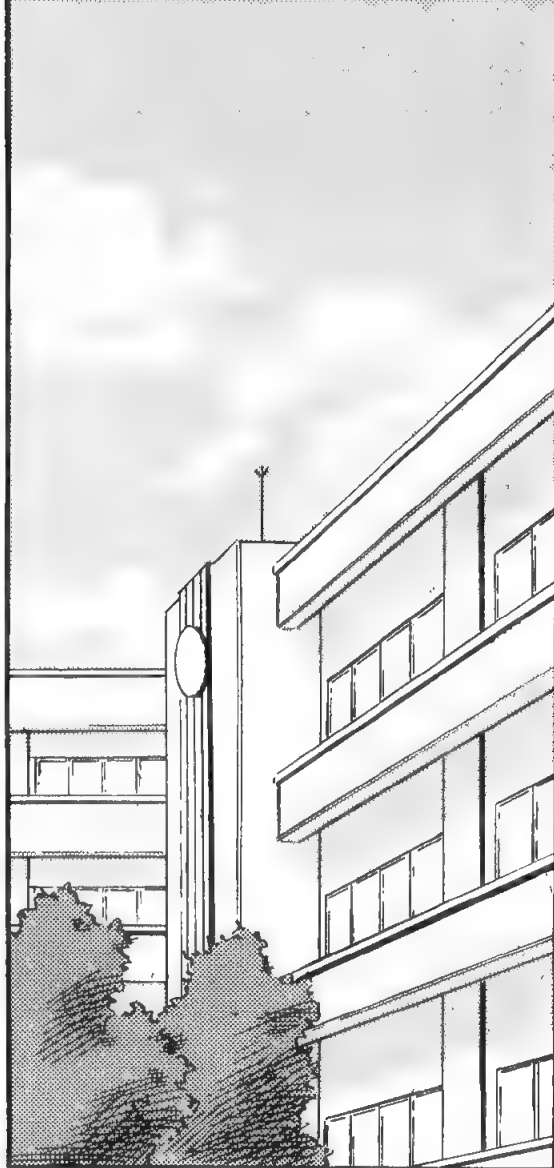
# 第1話 あたし決めた!



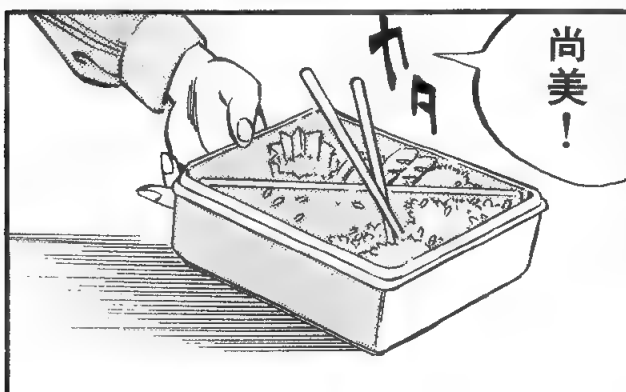
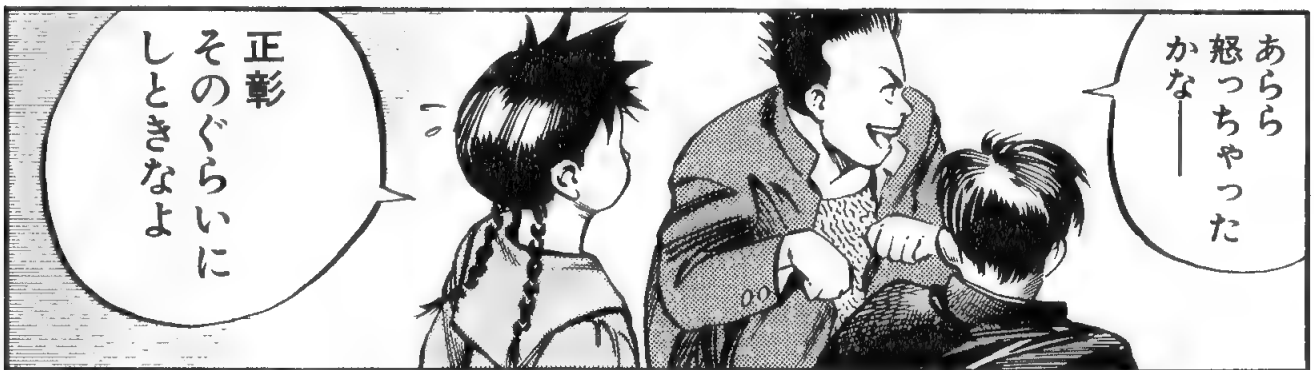




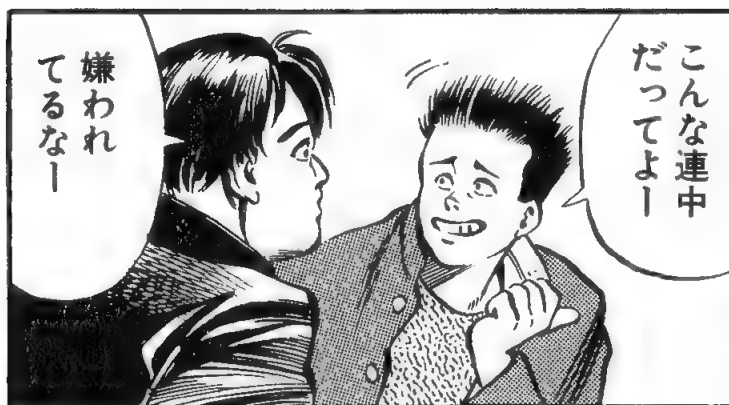


















やめてよ

人が真剣に  
やってるコト  
からかって  
面白いの？

何が真剣だよ  
プロレスなんだから  
インチキくせえ見世物  
じゃねーかよ

ユウ  
よしなって

プロレスってのは  
な

大勢の客の前に  
水着一枚で  
さらし者になる  
ショーバイなんだぜ

こんなふうに  
……

やめとこーぜ  
正彰

いーや  
こいつにはキチツと  
言ってやった方が  
いいんだよ

いいか高峰

おめえは  
プロレスってのが  
どんな物か  
わかってねーのさ





足を丸出しに  
するんだよっ!

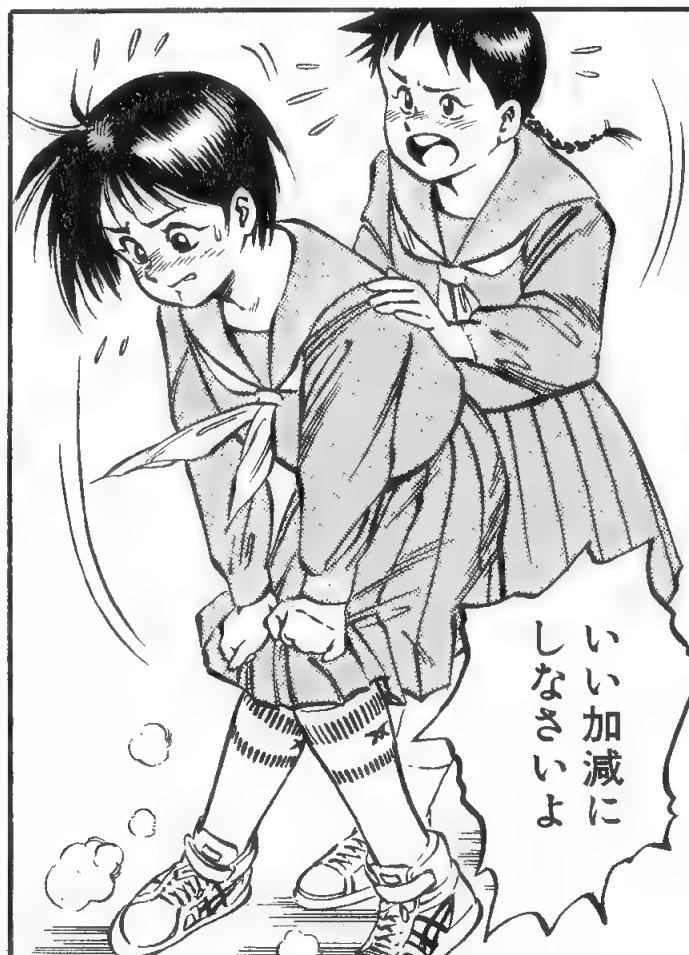


いいじゃねーか  
プロレスラーに  
なるつもりなら  
平気だろ

やめてやれよ  
正彰  
かわいいそうだろ



オレはこいつに  
プロレスってのが  
どんな物かって  
教えてやろうと  
……

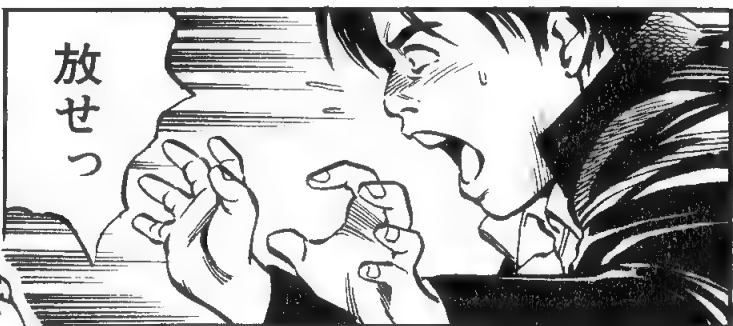


いい加減に  
しなさいよ

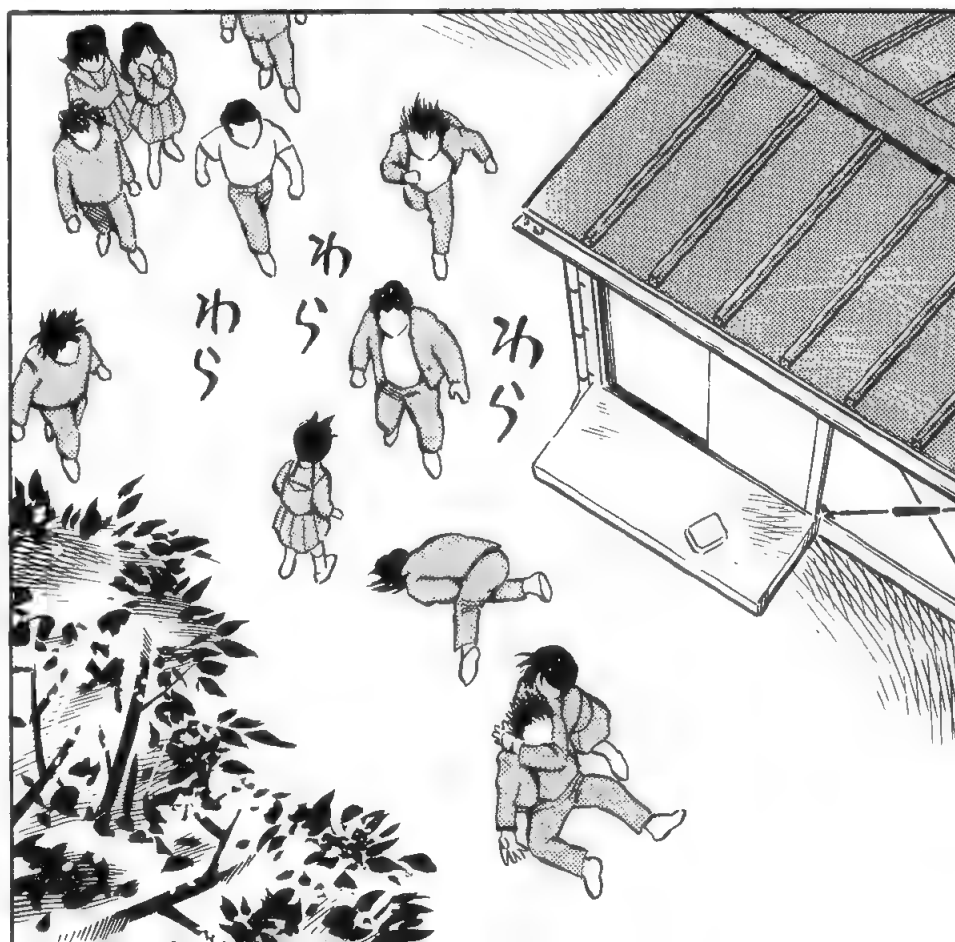












正彰の奴は  
軽いムチウチで  
済んだから  
よかったが……

親にも内緒で  
プロレスだあ？

寝ぼけたコト  
言ってるじゃ  
ないぞ

バカッ

親御さんには  
こっちから  
電話入れとく  
からな

無駄です

そんなことしたって  
あたしの気持ちは  
変わりません  
から！

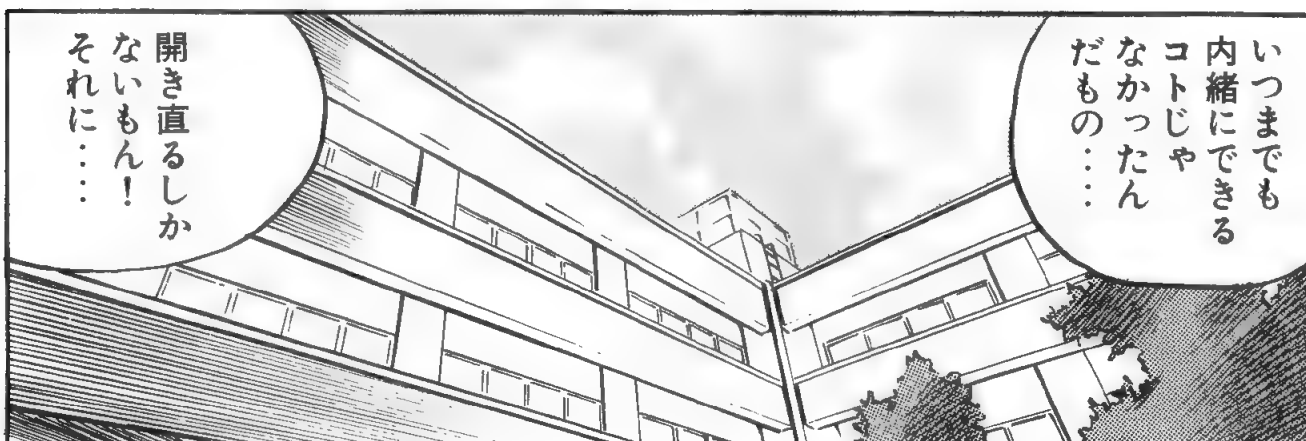
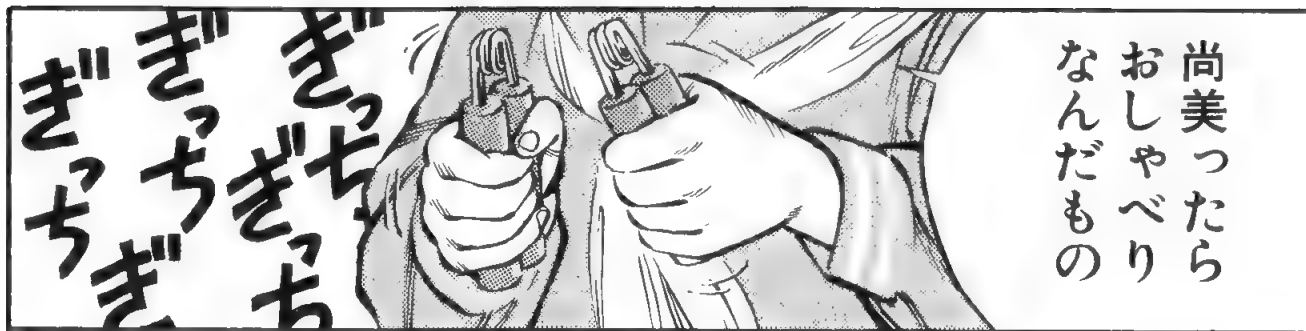
違うか？

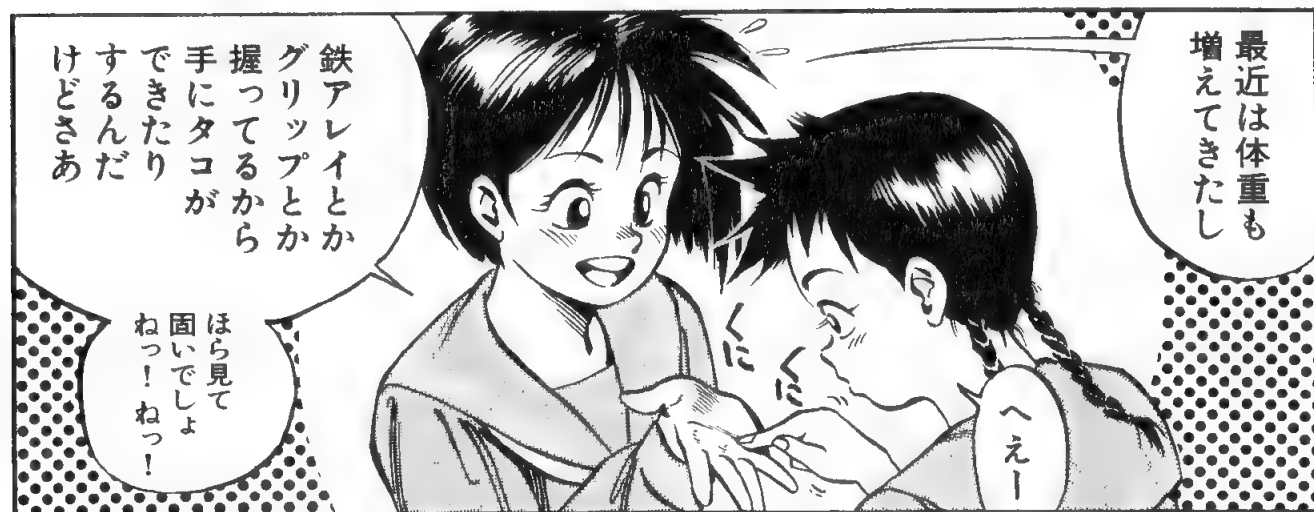
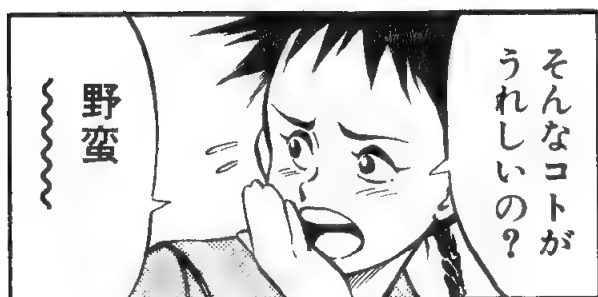
まずは  
両親や先生に  
相談するのが  
道理だろう  
子供一人で勝手に  
決めるもんじゃない

バカ者

バカッ

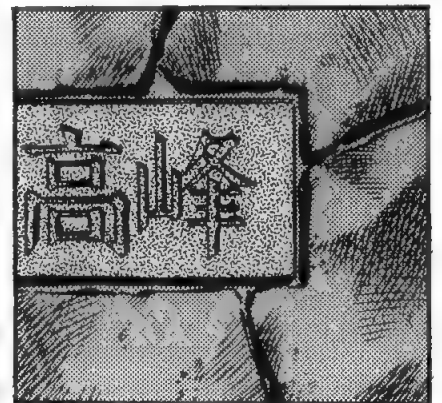










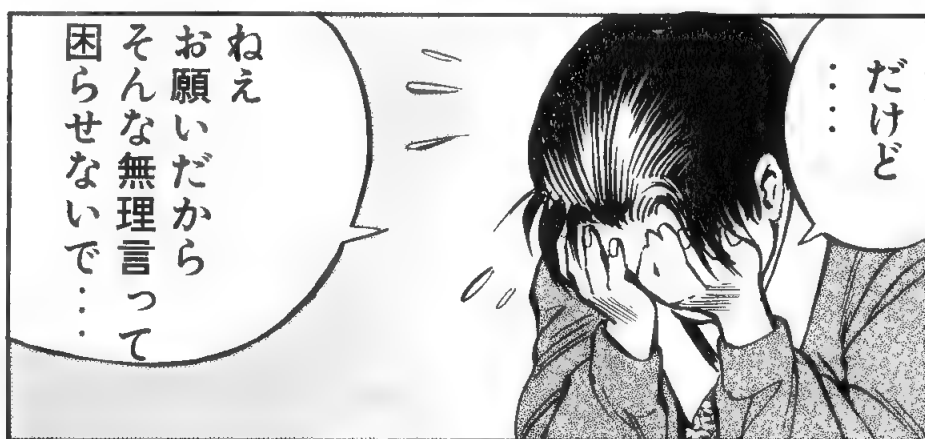
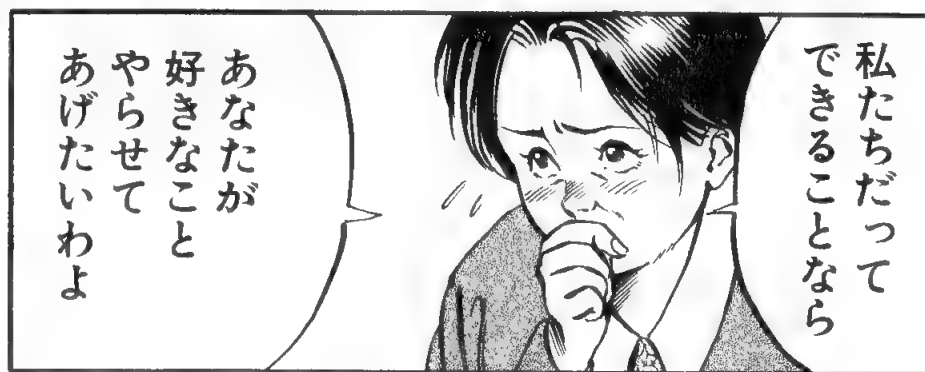
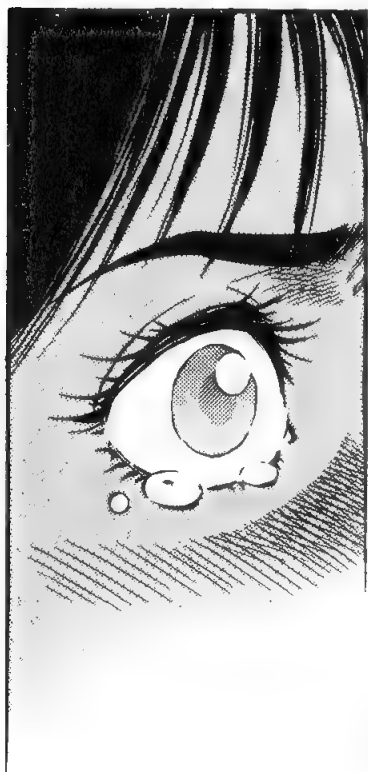














もう決めたん  
だからあ！

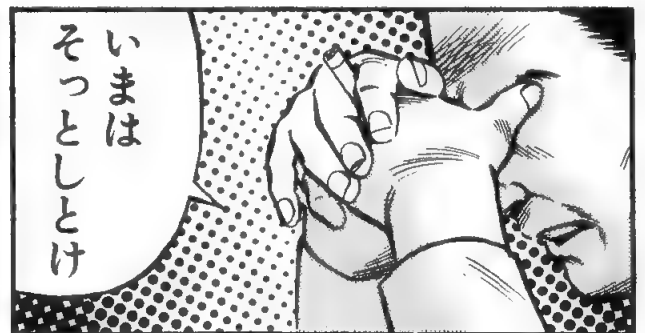
あたし決めたの  
プロレスラーに  
なるんだって



あ……  
あたし



ユウ

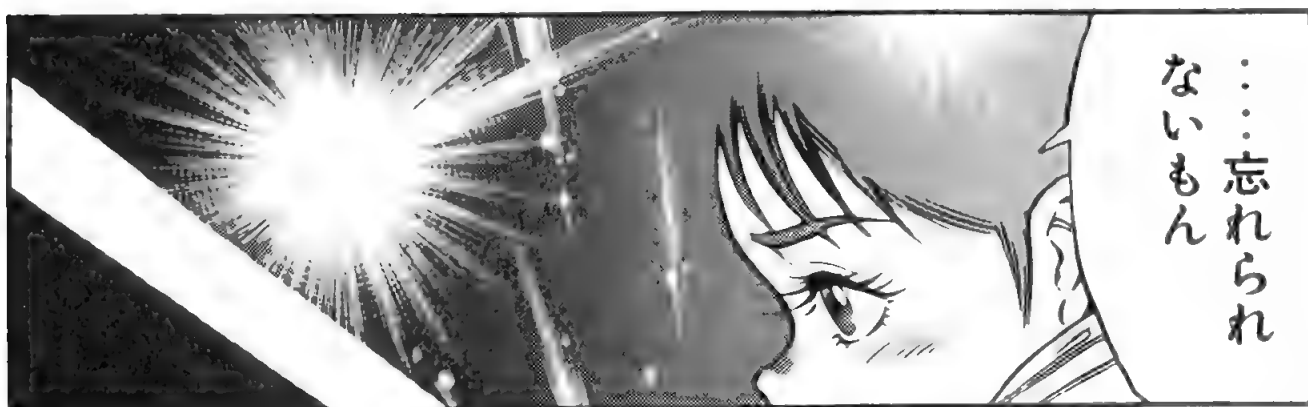


いまは  
そっとしとけ



……  
そうですね





あのリングで  
闘っていたのは

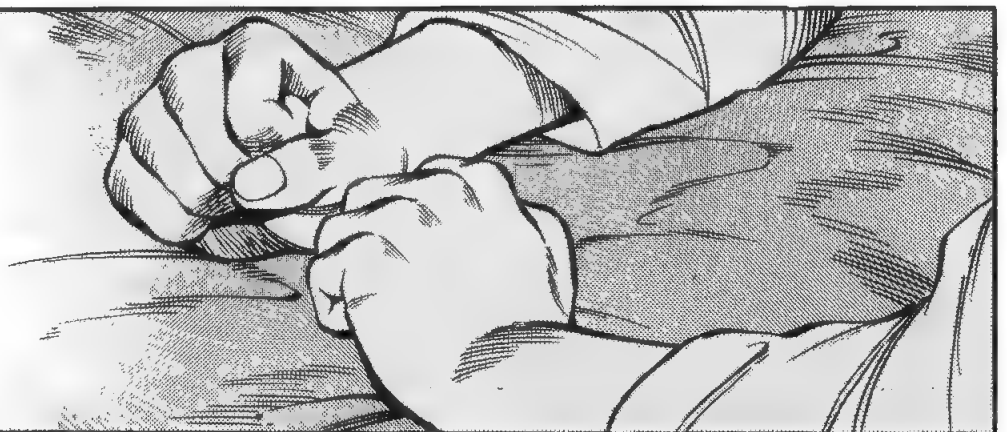


あたしと同じ  
女の子だった……

あたしと……

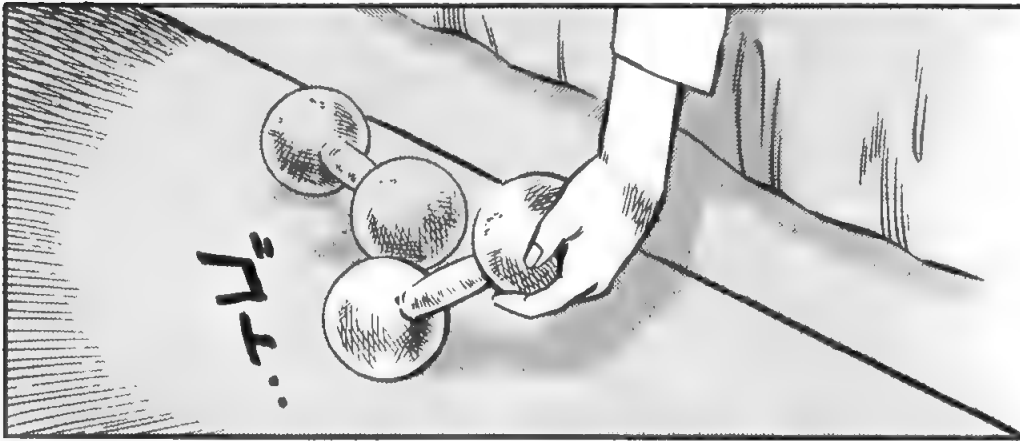


同じ！



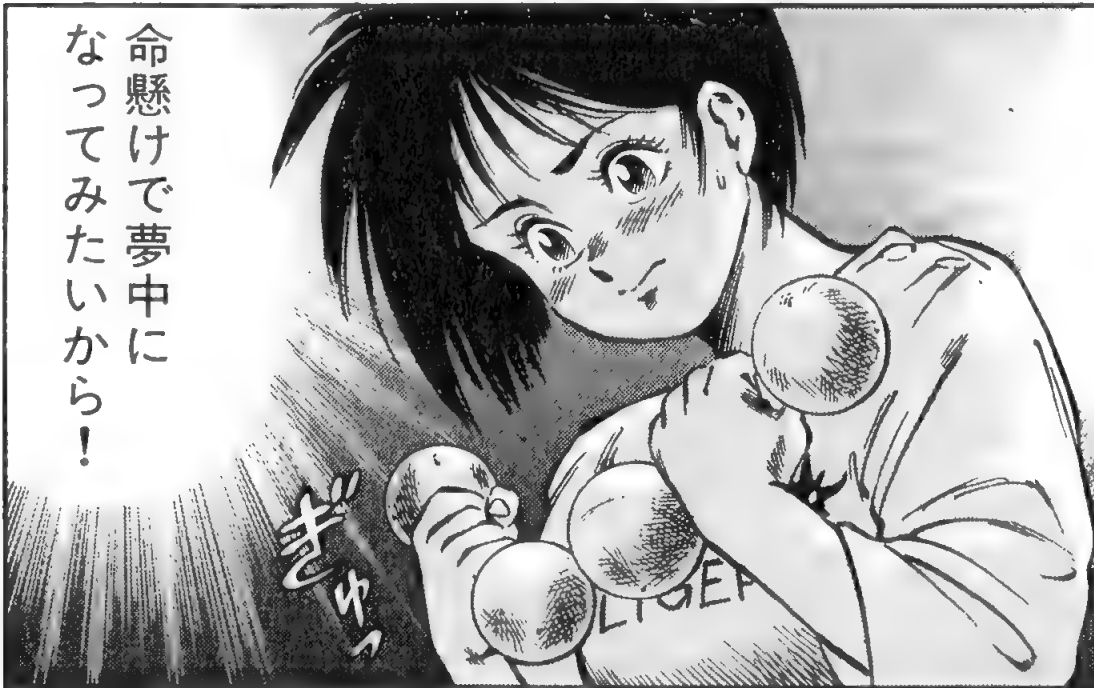


父さん母さん  
ごめん……  
わがままだったってこと  
わかってる  
でも……



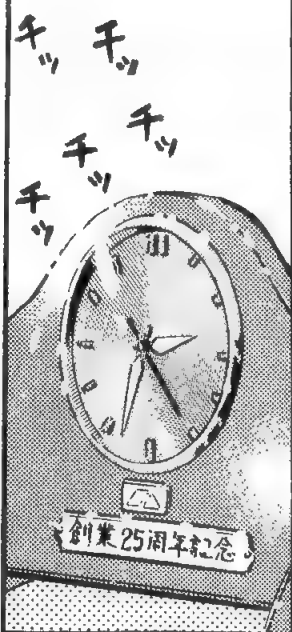
たった一度の人生  
……

命懸けで夢中にな  
ってみたいから！



ごめん  
なさい

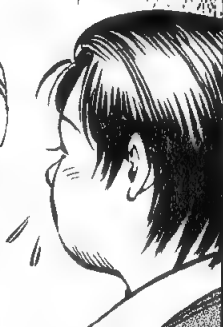
ごめん  
なさいっ……



やっぱり  
もう一度  
話して  
みよう……



もうこんな  
時間ですよ



寝てたら  
起こすよ



おいもう  
寝たのか？

入るぞ

コン  
コン

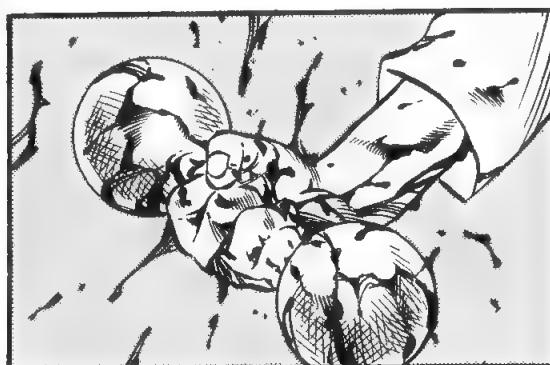
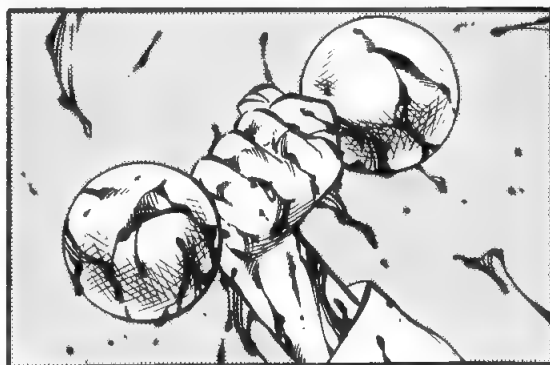


なあ……

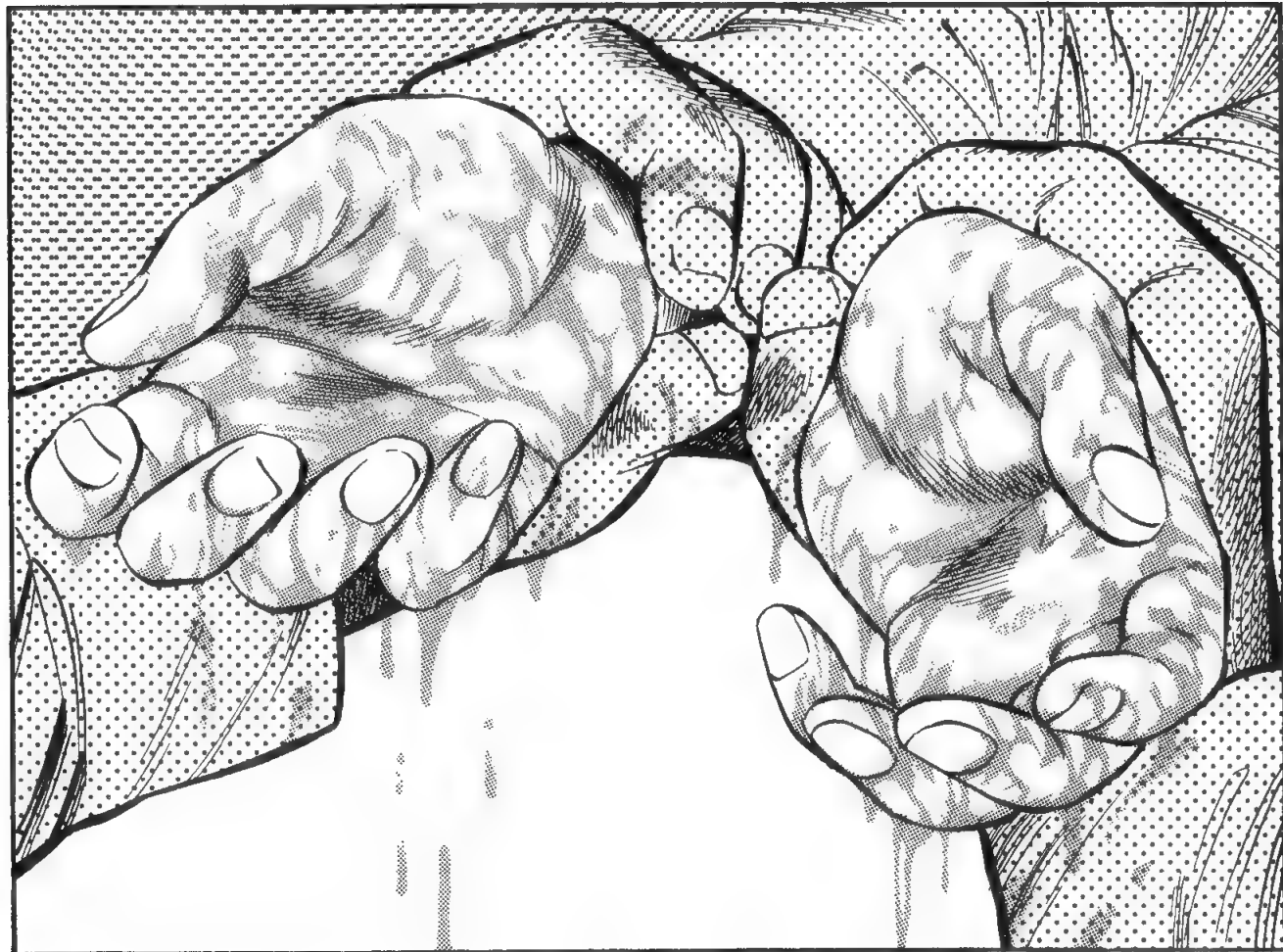
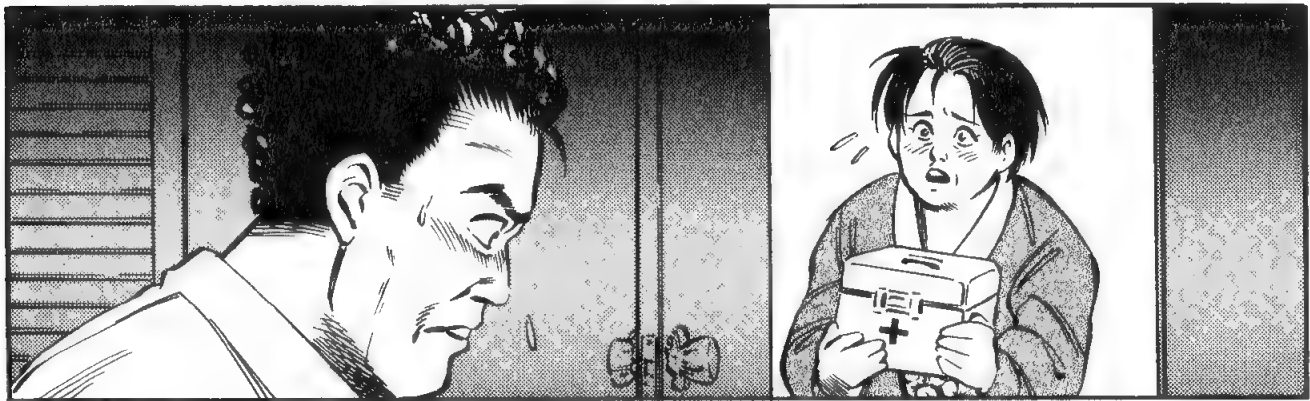
ヤ  
チャ









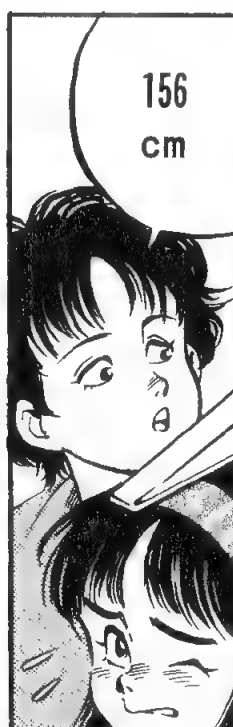
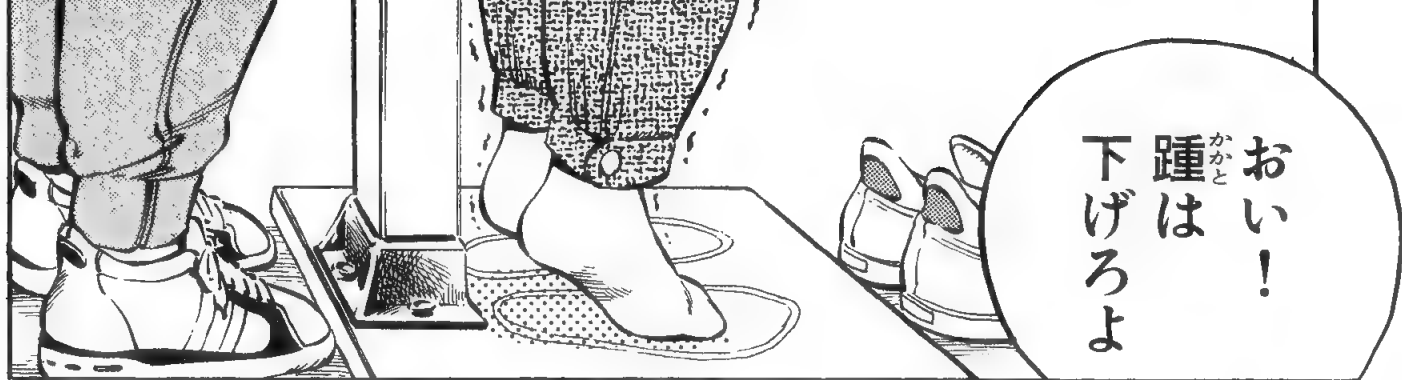


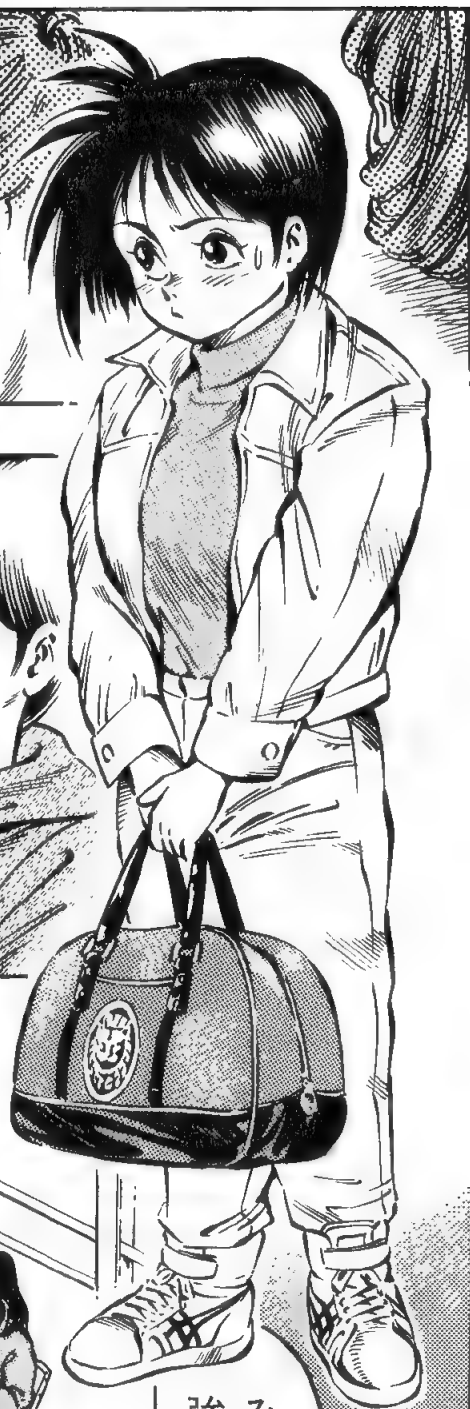




第2話

どうしよう……





これより  
東京女子プロレスの  
新人入門テストを  
おこないます



みんな  
強そうだな





TWFF シングル・タッグ  
二冠王者

龍美さやか

スター選手も  
テストに  
顔出すんだな

朝倉京乃

ゼットン河内

ナッツ三崎

TWFF Jr.王者

藤丸幸江

こんなに  
近くで見るの  
初めてだ

どの選手も  
カンロク  
あるなあ

やだどうしよう  
キンチョー  
しちゃうよ

……でも

あんな人達と  
同じリングに  
立てたら

素敵  
だろうな



早いもんや



今年も  
入門テストの日に  
なってもうたな

なんか  
思い出しちゃうよね  
自分らのテストの時



そやな

必死やった  
なー



今思い出しても  
泣けてくるぐらい  
必死やったもん  
なあ……

柳田 コーチ

毎年いますね  
基礎体力の  
できてない子が

体力テストの規定は  
事前にわかって  
いるんだし……

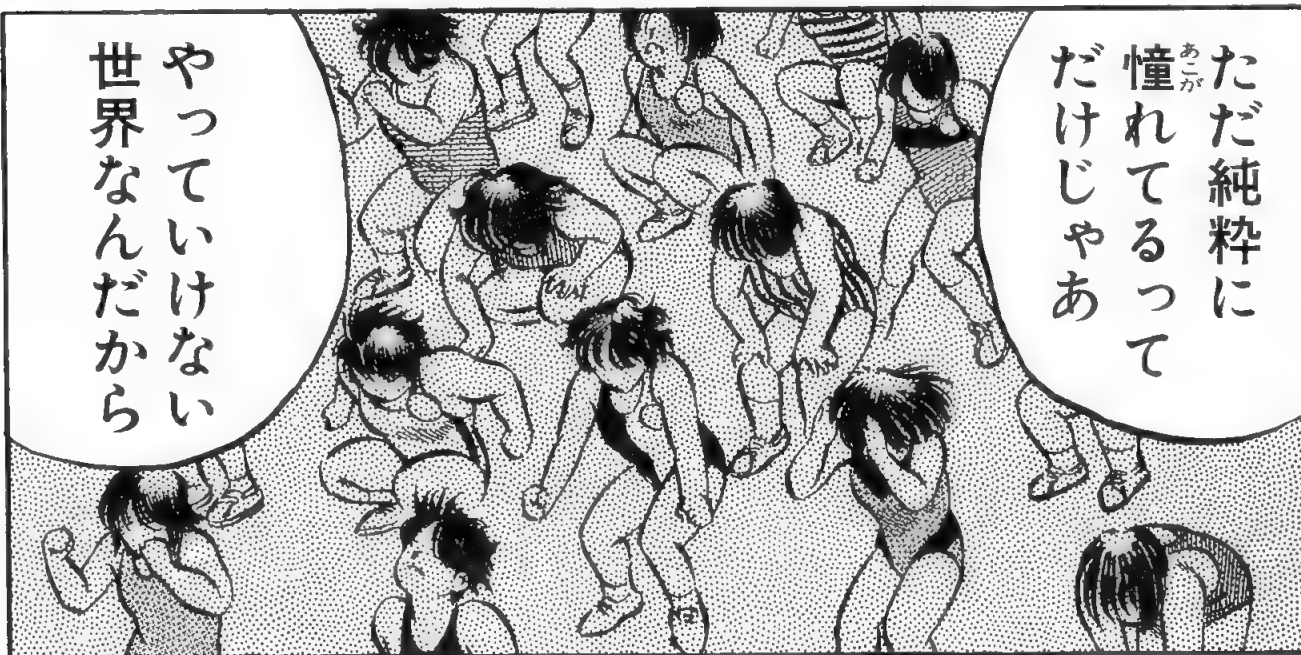
これぐらい  
こなせるように  
して欲しいな

まあ  
そうだな



ただ純粹に  
憧<sup>あこが</sup>れてるって  
だけじゃあ

やっていけない  
世界なんだから

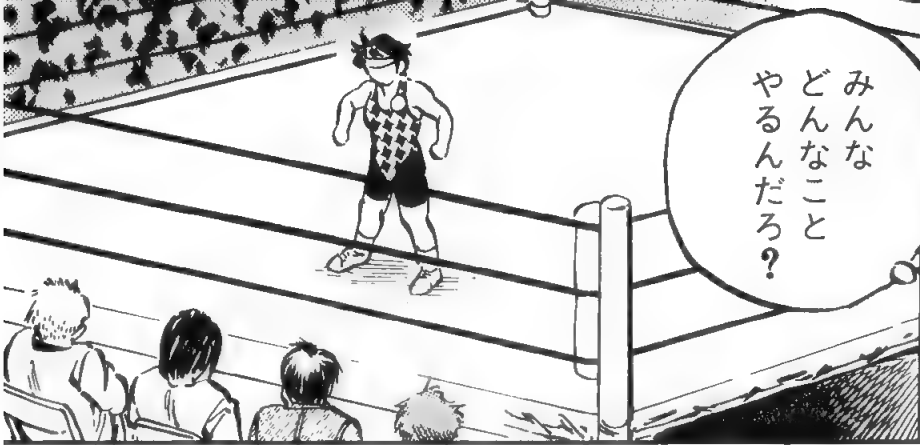


それでは  
自己PRを  
してもらいます

番号の順に  
一人ずつ  
リングに上がって  
下さい







みんな  
どんなこと  
やるんだろ？



自己PRなんて  
あまり考えて  
なかったけど



あの子 去年も  
来てたな

3回目  
ですよ

毎年何か  
挑戦するけど  
成功したためし  
がないんだよな



タイガーマスク流の  
サマーソルトを  
やりまあす！



やります  
絶対に  
成功させて  
みせます

できないなら  
やめていいぞ



ぶわう

やったあ  
顔面アタック



うわー

気合い  
入ってるな

気合いが入ってるんは  
ええことや

そやけど  
それだけで合格には  
ならへん

あの——お

声には自信あるんで  
歌を歌います  
曲目は——

……あれはあれで  
気合い入って  
るのかなあ？

毎年いるよね  
カンちがい

じ自分は  
空手を  
やってます

後ろにいらっしやる  
Jr.チャンピオンの  
藤丸幸江選手と  
組み手をさせて下さい  
お願いします

え——っ  
プロと対戦  
するの？



藤丸と  
やるってよ

面白そう  
だけど  
大丈夫  
かなー

サチ  
やってやれよ

はい

プロを相手に  
いい所みせれば  
合格する  
だろうけど

そんなに  
強い人なんて  
いるのかな？

極真ルールに  
したら？

フルコンタクトで  
お願いします

いらないです  
掌打つきや  
使いませんよ

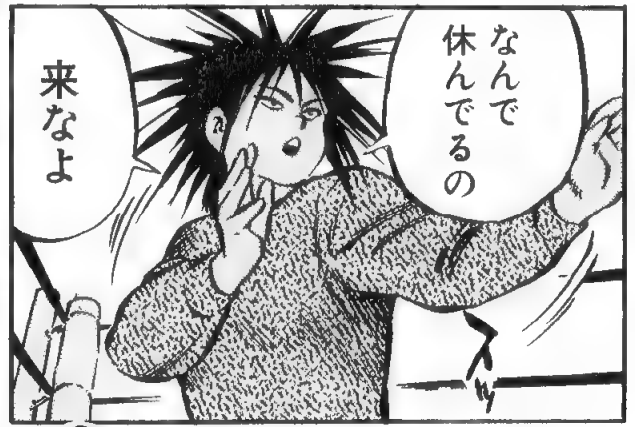
藤丸  
グラブかサポーター  
つけるか？

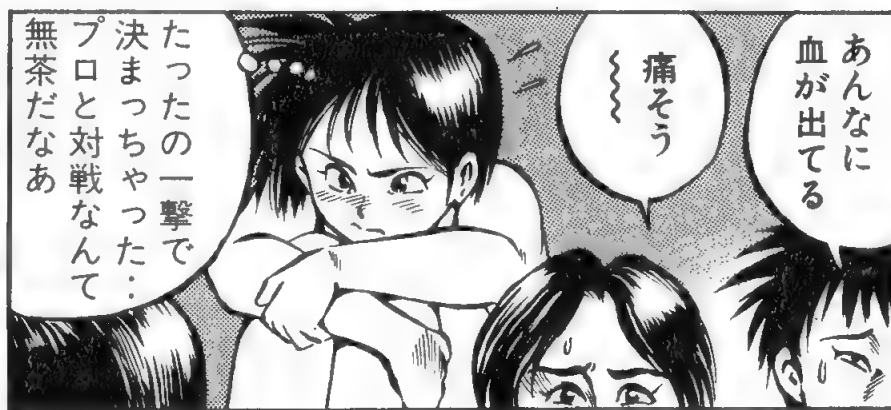
よし  
始めっ



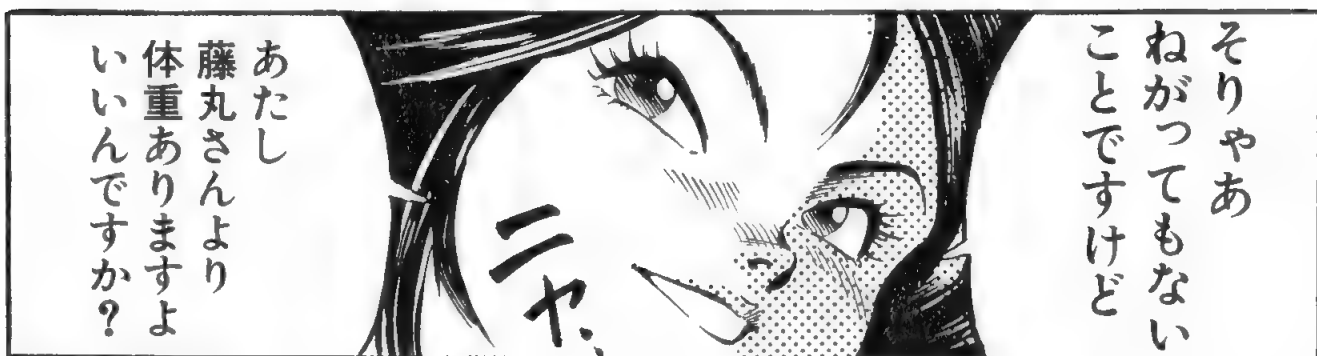


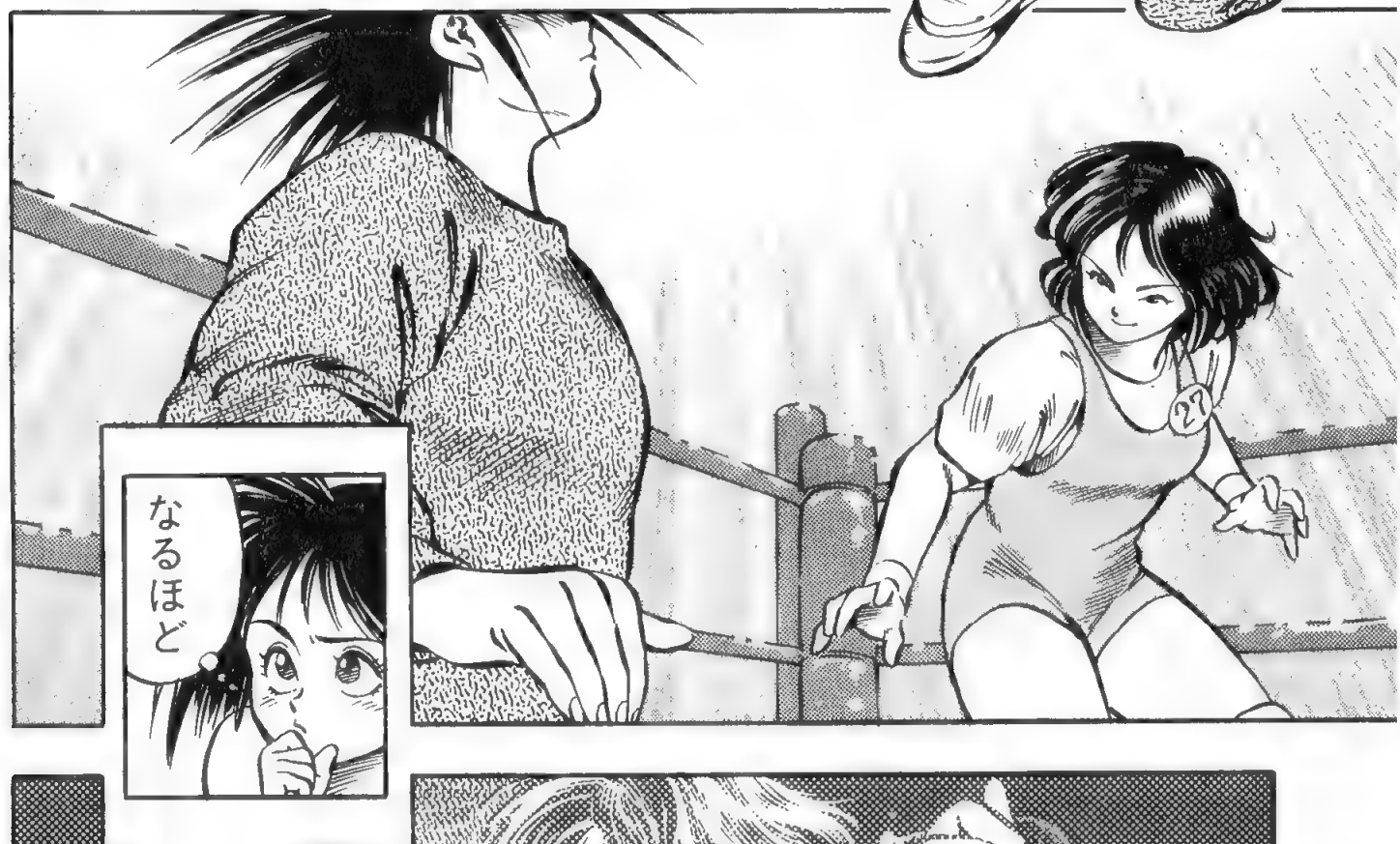


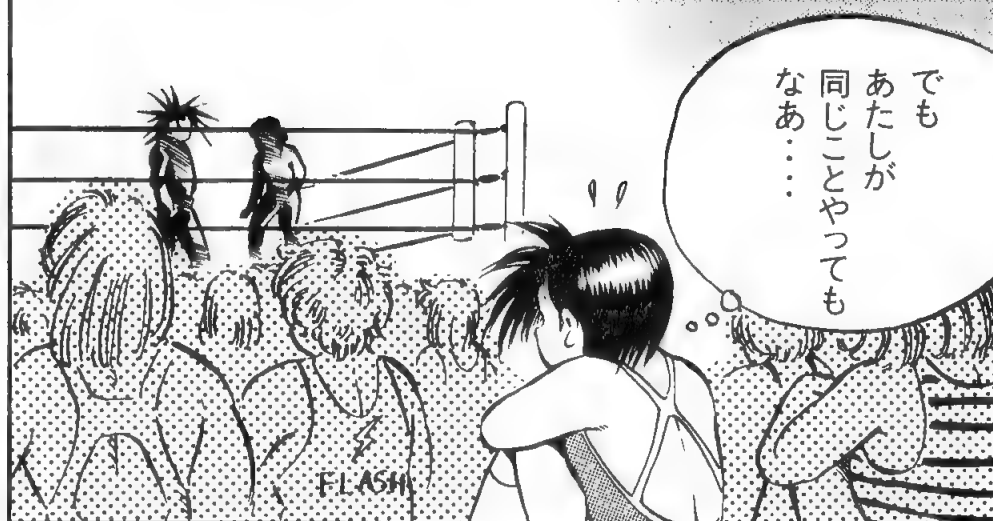






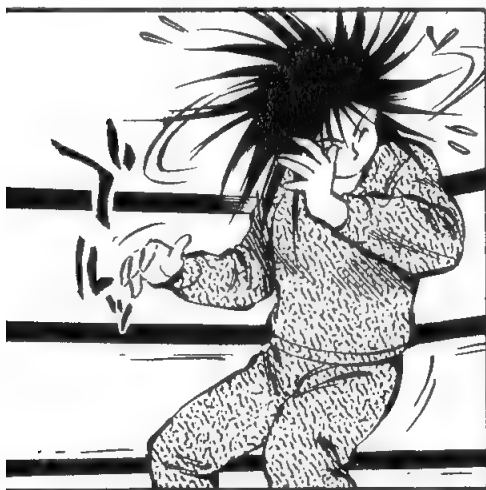
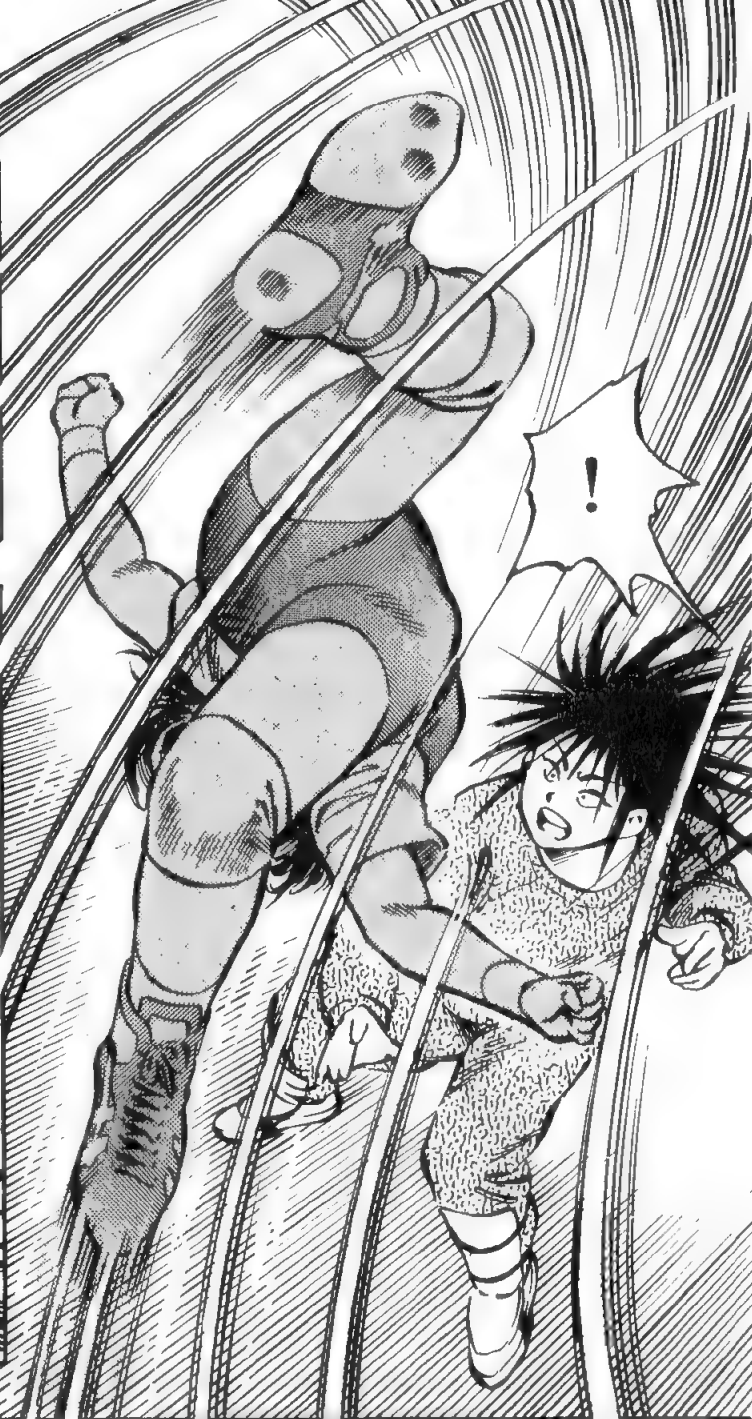












口先だけの  
パフォーマン  
スなんかじゃ  
ない  
本当に強い

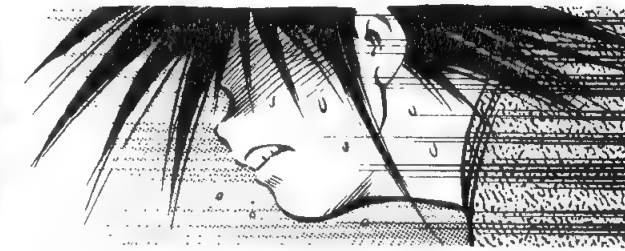
ウルトラD級  
空中殺法  
※ラ・ケブラーダ！

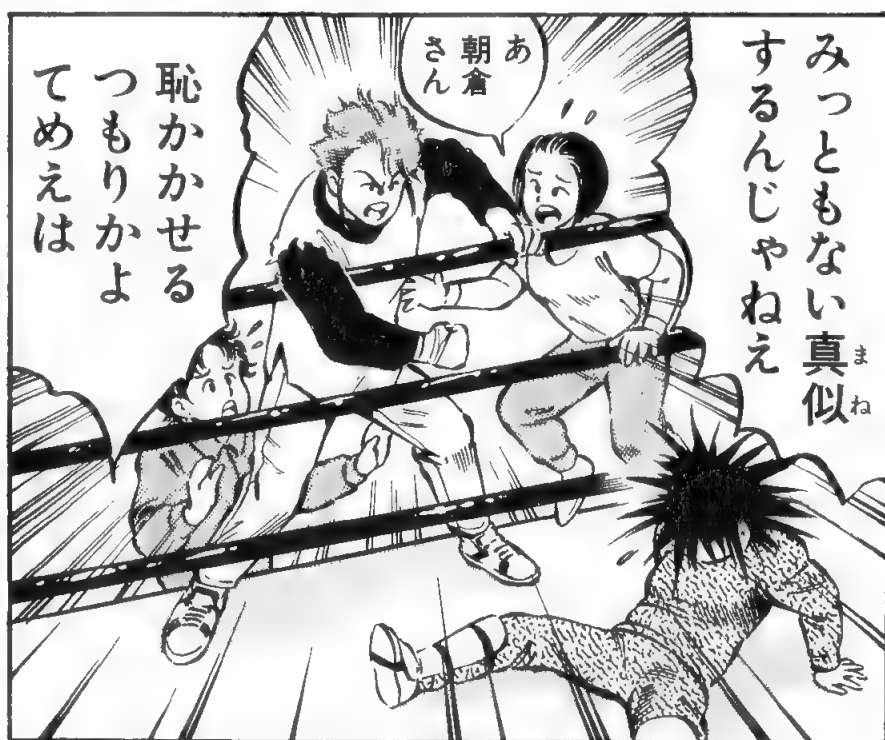
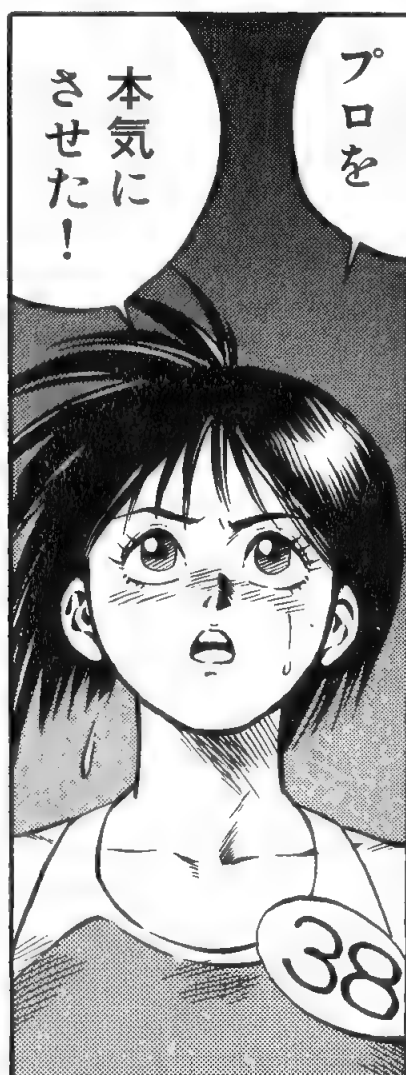
※全日本女子・豊田真奈美の得意技。一見の価値有り！（作者註）



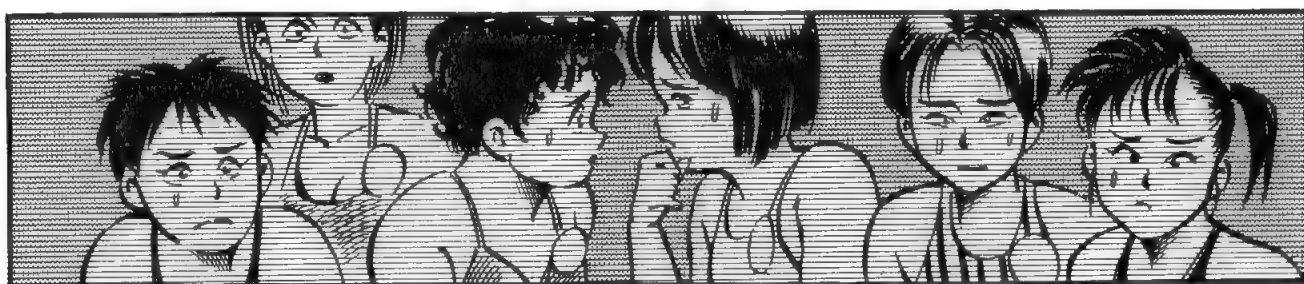









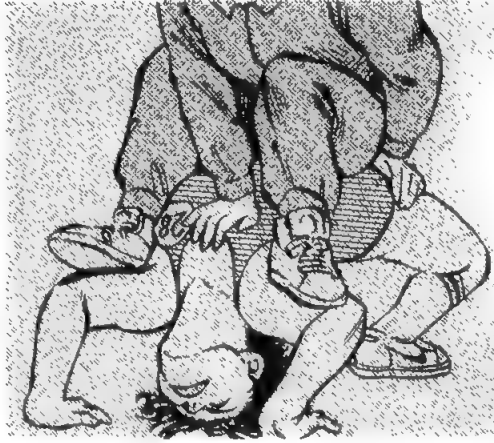










プロレスが  
好きなだけじゃ  
その辺にいる  
女の子と一緒  
なんだ



ただ好きだって  
だけじゃなんにも  
ならないよ



プロレスのためなら  
どんなことだって  
耐えるつもりなのに



特別なことを  
やってみせないとい  
でも何を？

どんな  
ことだって……！

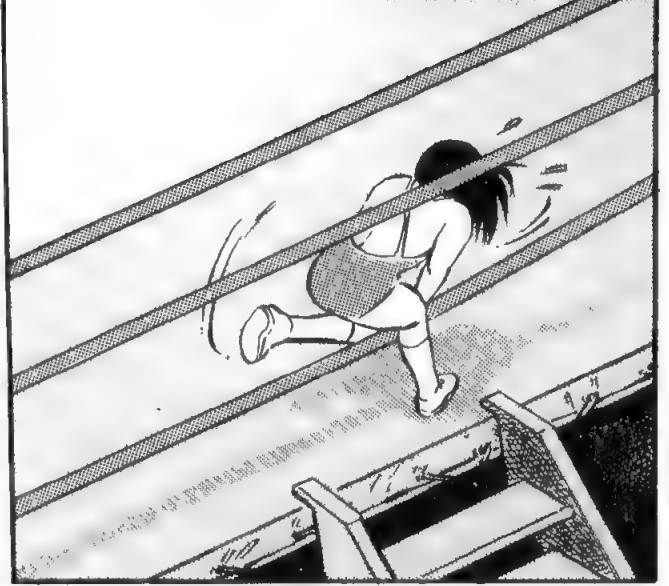


次  
38番



はいっ





ああたしは  
体格も規定  
ギリギリ  
ですし……

格闘技の経験も  
ないし  
それ以外にも  
特技なんて  
なくて……



だから

根性を  
見て下さい

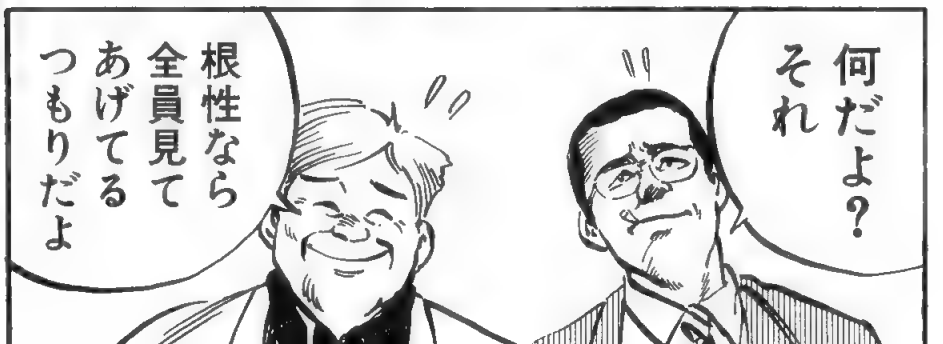


口先だけで  
根性なんて  
言っても  
意味ないわよ




何だよ？  
それ

根性なら  
全員見て  
あげてる  
つもりだよ



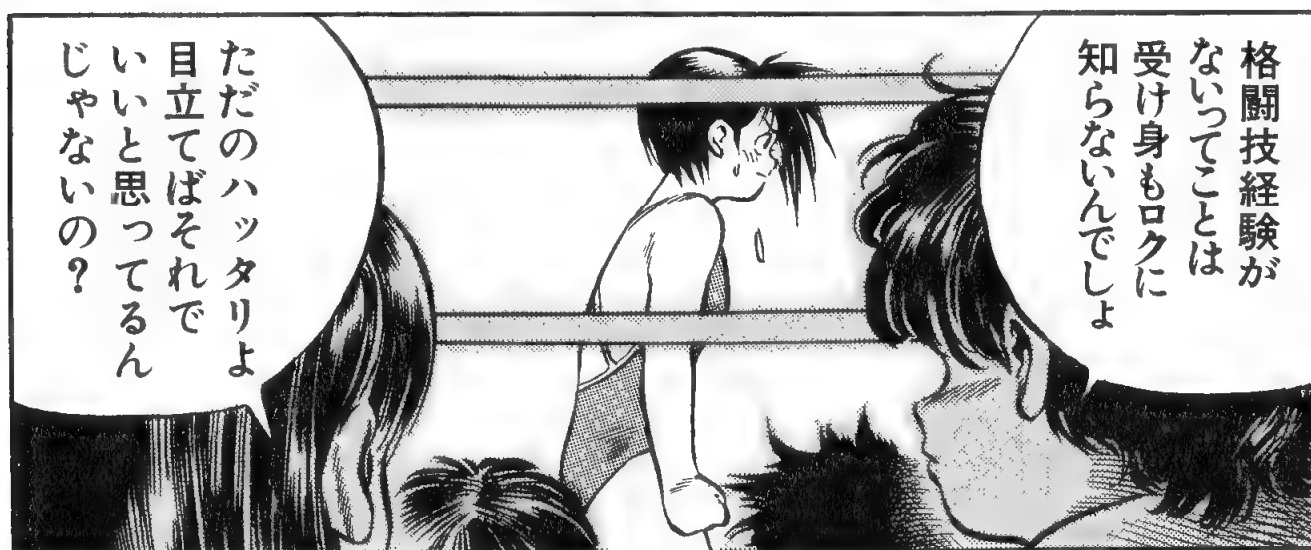
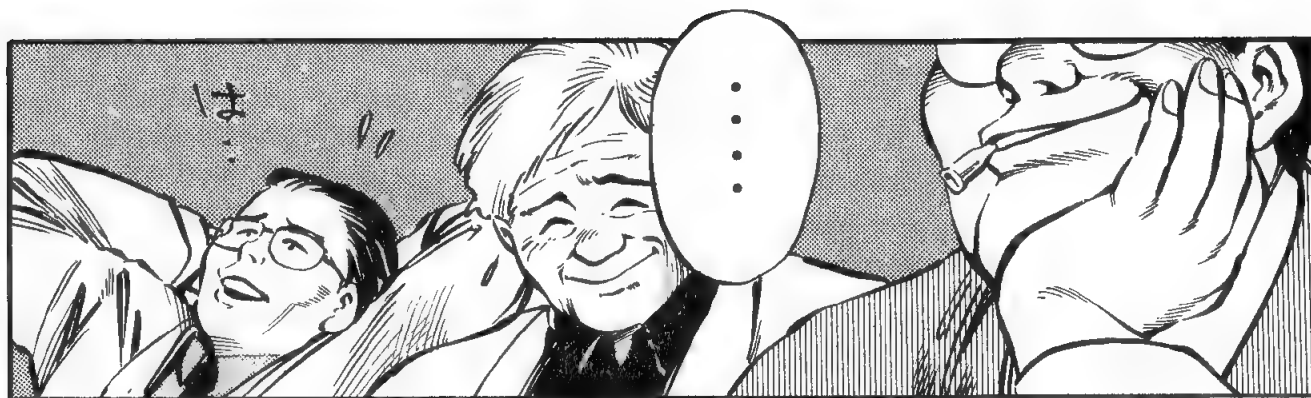




バックドロップでも  
ジャーマンスープレックスでも  
受けてみせます！

第3話  
死んだってかまわない







けどなあ

うん



それで根性  
見せるって本人が  
言ってるんだから  
しょーがねえじゃん



は？

河内  
やるって  
何を？



わざわざ  
バックドロップとか  
やらんでも  
張り手やりや  
ええでしょ

相手はズブの  
素人しょうとこなんやから



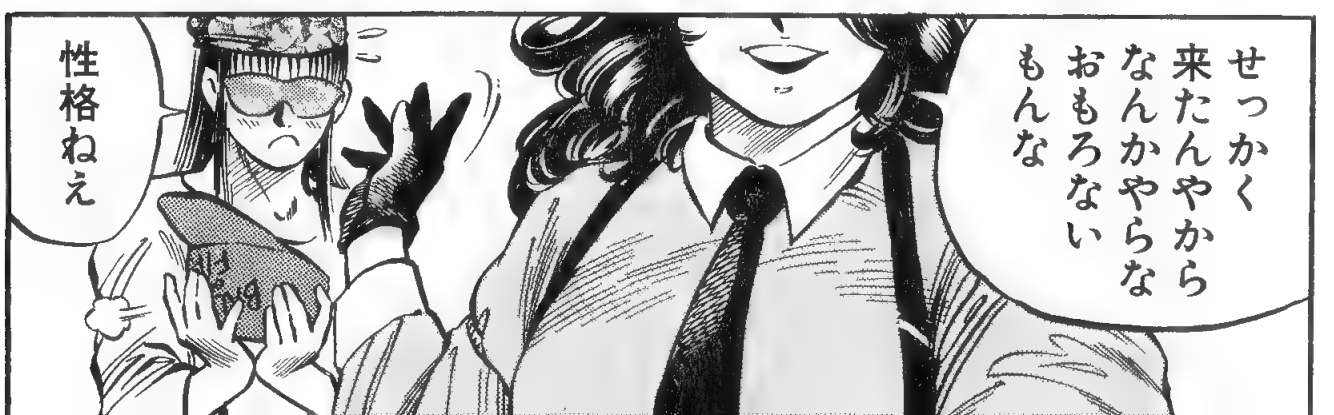
あのー  
それ  
ウチが  
やりますわ



うーん  
それなら  
まあ大丈夫じゃ  
ないですか

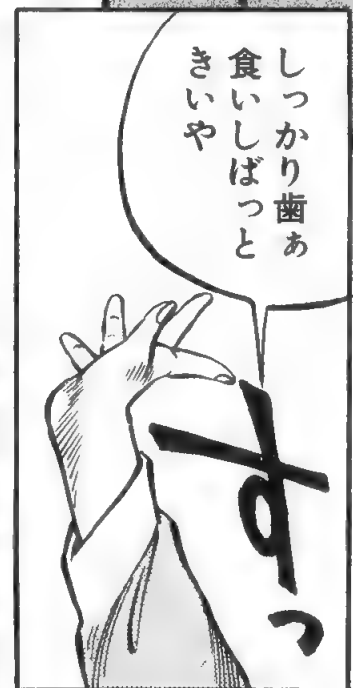
そうだな  
うん

よし 河内  
くれぐれも  
手加減  
してやれよ



せっかく  
来たんやから  
なんかやらな  
おもしろない  
もんな

性格ねえ





見して  
もらおかあ





なんや  
一発で  
おわりか？



両足が宙に  
浮いてたぞ

手加減しろって  
言ったのにつ



大丈夫や！  
死んで  
ませんわ

当たり前だ  
バアタレ



う……

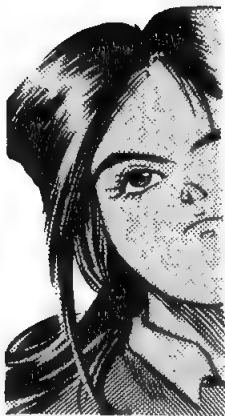


けっこー手加減  
したつもりなんやけど  
な――



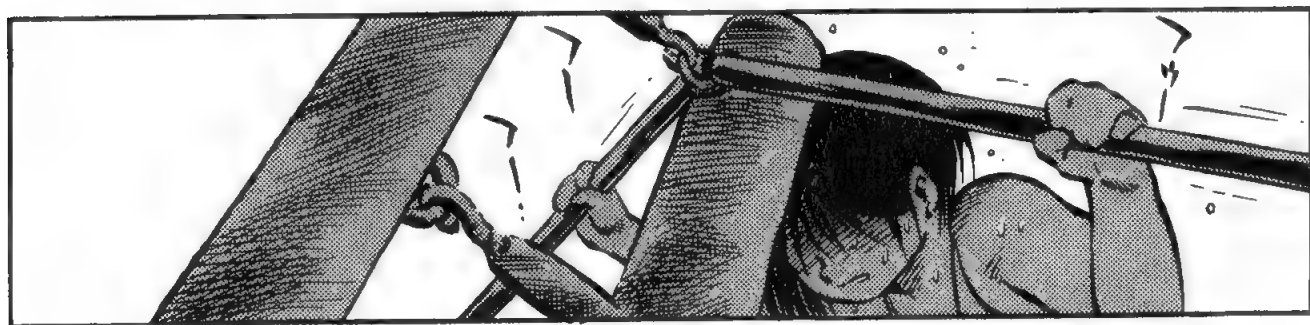








気持ち  
はわか  
るけど  
ケガし  
たら元  
も子も  
……



やせ我  
慢と根  
性の違  
いから  
せたる









こんな張り手  
効いてないもん  
……



ボケ  
素直に  
ぶっ倒れんかい



本人が効いてないって  
言ってるでしょ

だから全然  
効いてないですっ



なんや  
~~~~



そないな理屈が  
あるかつ

あー  
この……









このお



どわっ



途中で  
逃げちゃうなんて  
ズルイです...

と



やさしゅう  
言うてるうちに  
リング降りな  
ケガぐらいじゃ  
すまへんで

やせ我慢も  
ええ加減にせえや



うあ...



...  
不合格に  
なるぐらいなら

...リングで  
死んでやる!

ぬ









お京さん  
落ちて着いて

うっせえ  
すっこんでろ



あ~~~~  
ポルシェの  
グラサンがあ

そんなポルシェ  
あるもんかよ  
一個千円の  
偽物だよ  
ニセモン



おおどりや  
まだ……

うーっ

バカ!

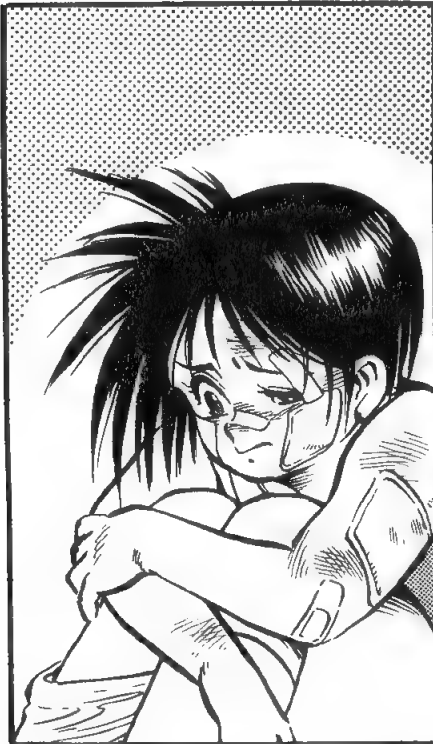
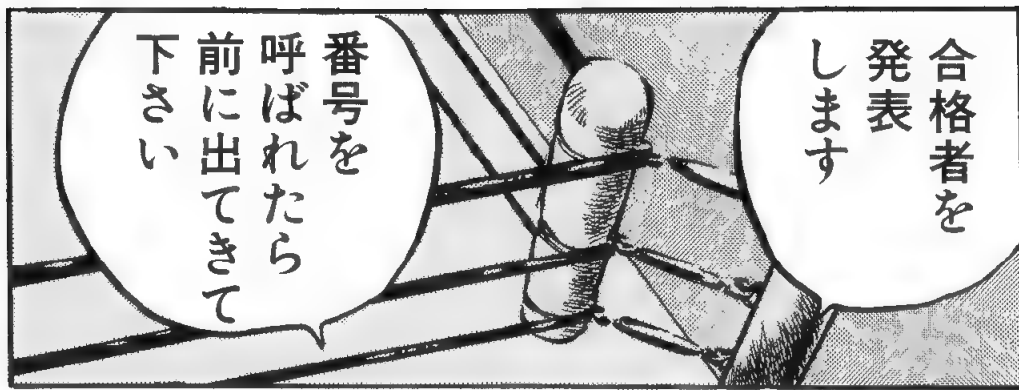


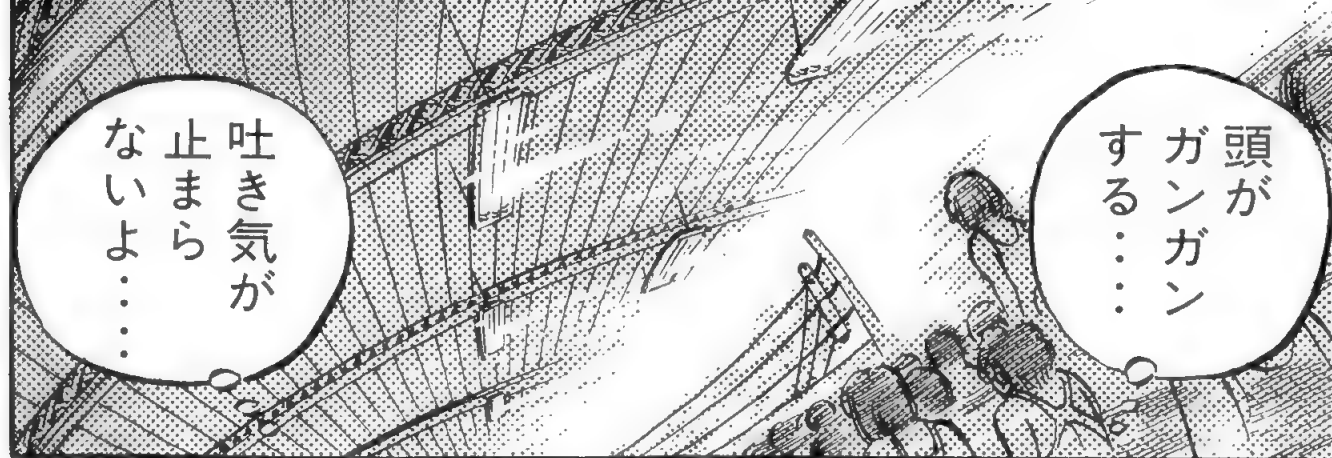
そんな  
言い方って  
ないでしょお  
三崎 てめえ  
文句  
あんのかよ

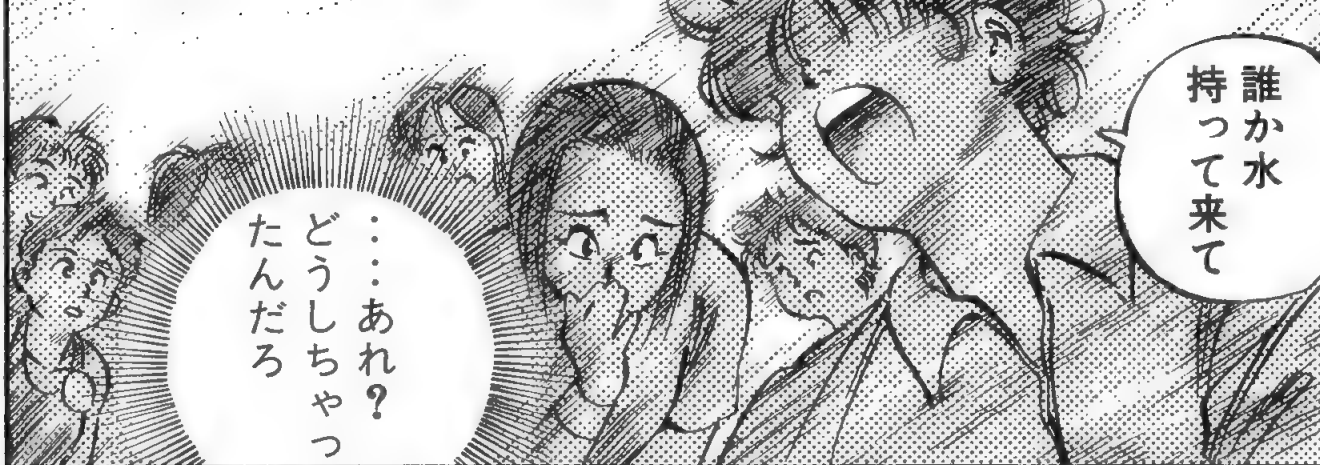
わ



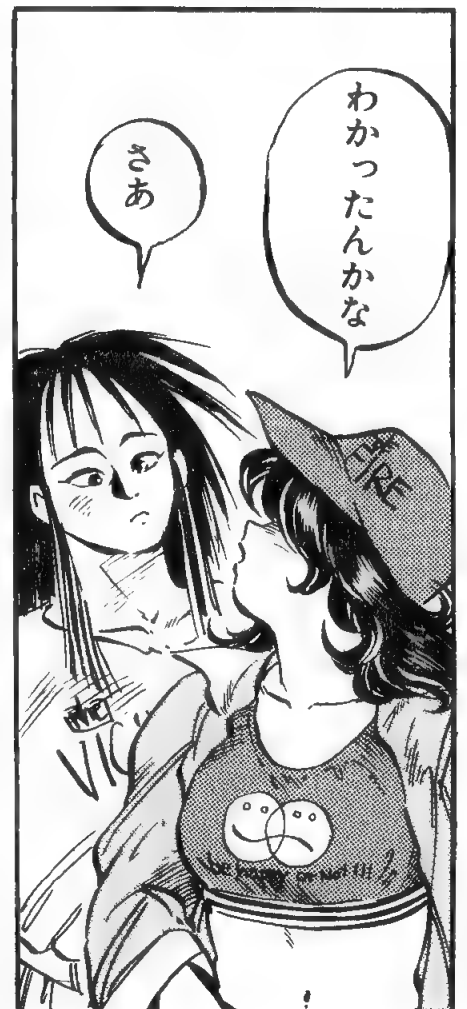


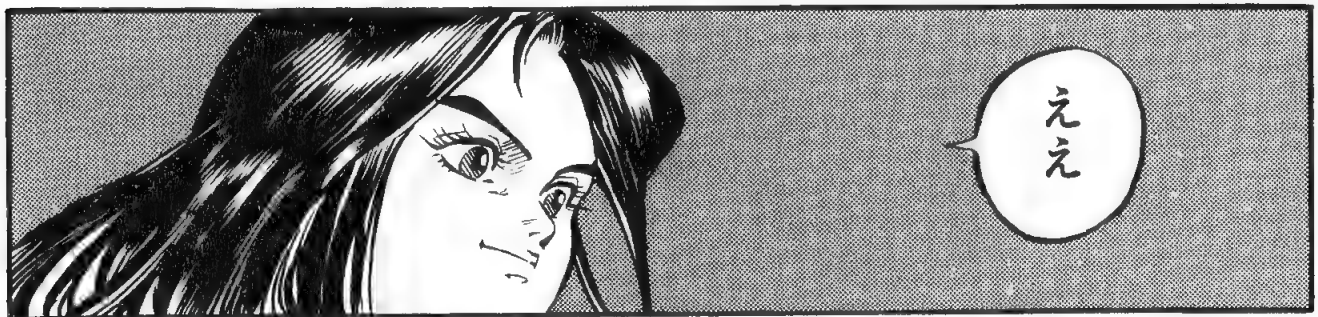












# 第4話

## 負けたくない!





いたたた  
いたたた  
いた——っ



いった——い  
死ぬ死ぬ死ぬ

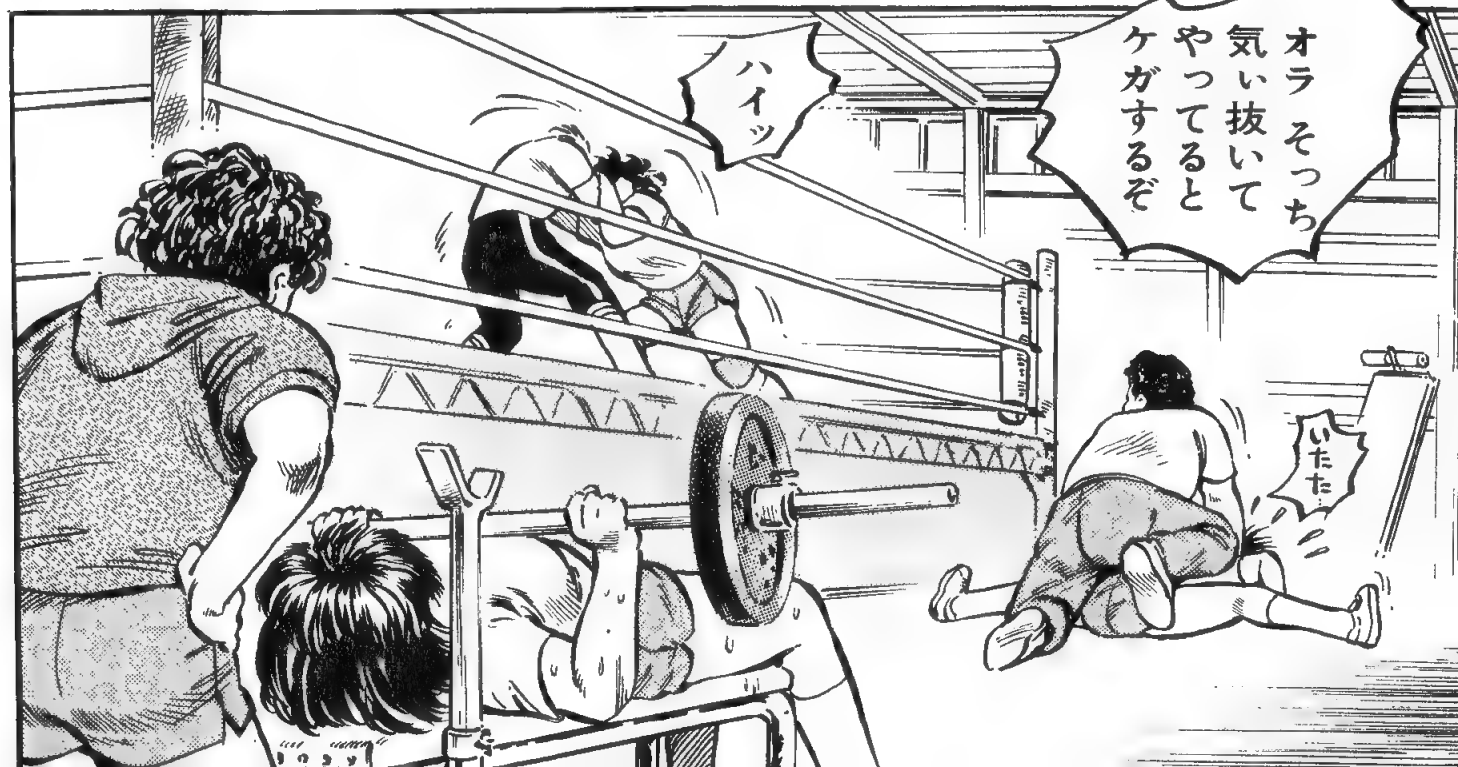


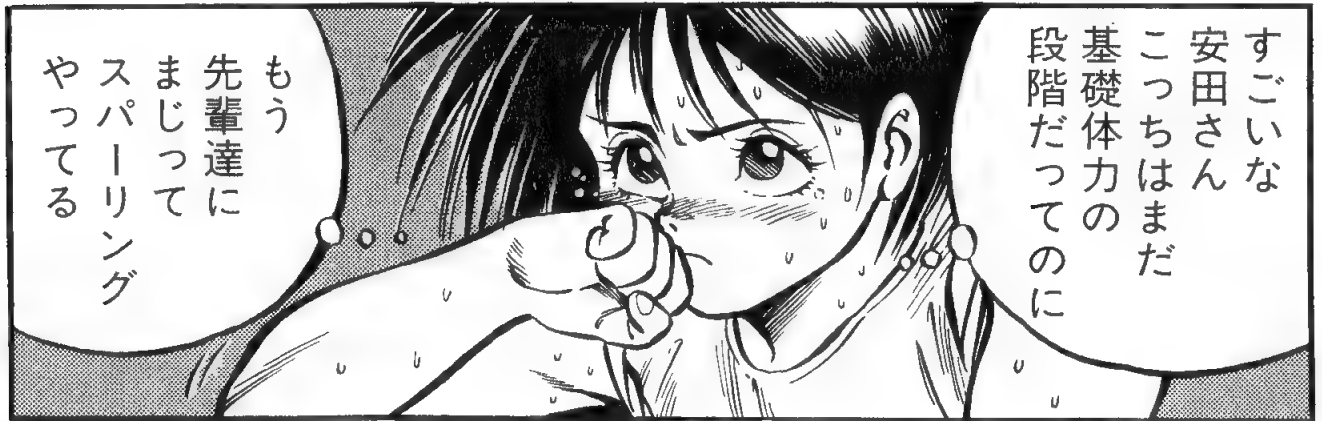
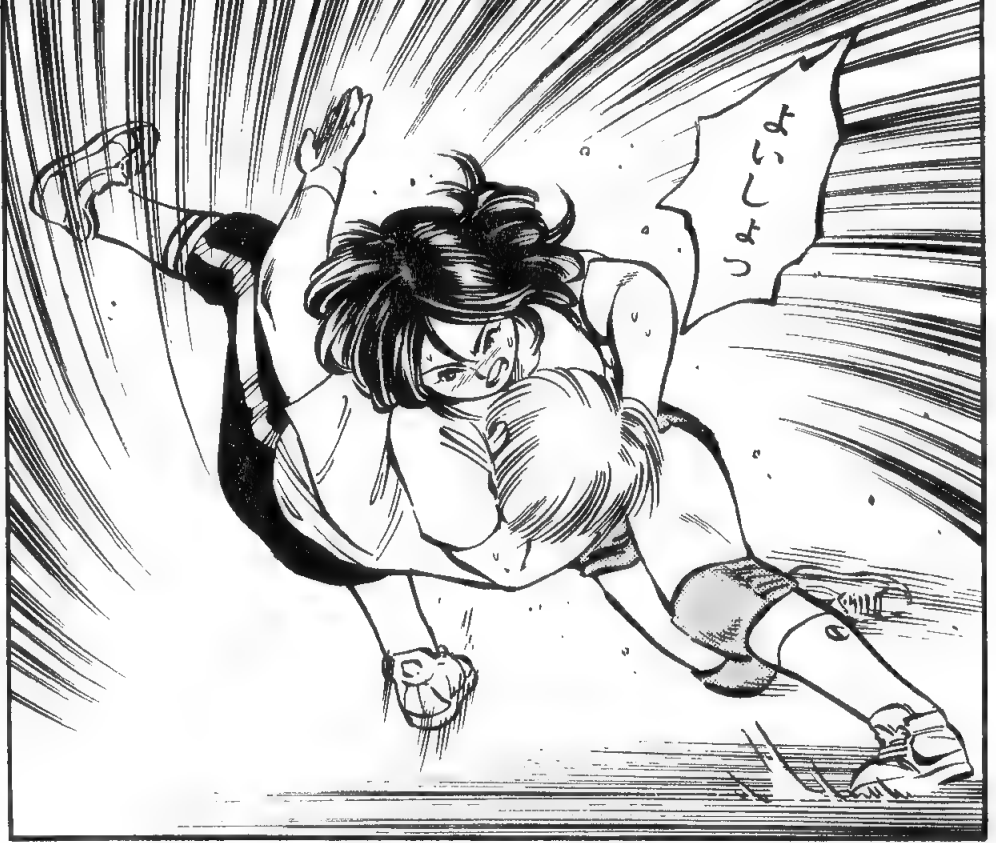
安心しろ  
股割りやって  
死んだ奴は  
おらん

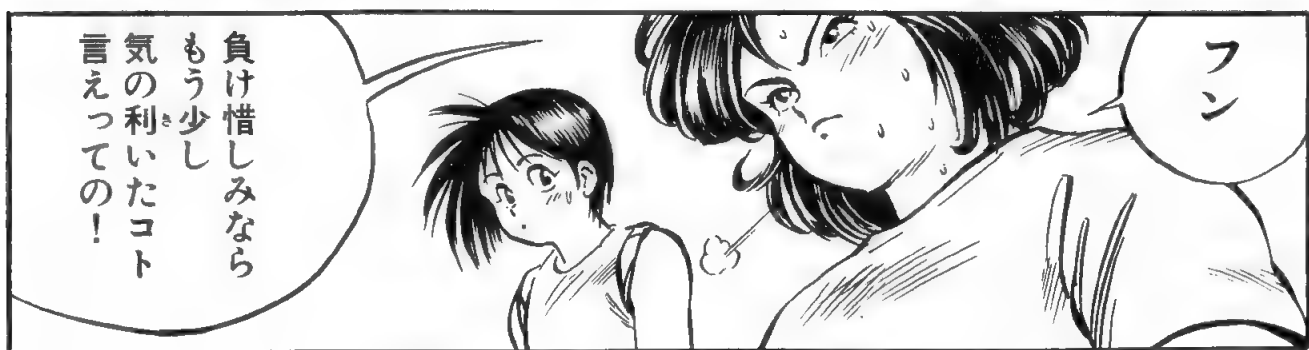


オラそっち  
気い抜いて  
やってると  
ケガするぞ

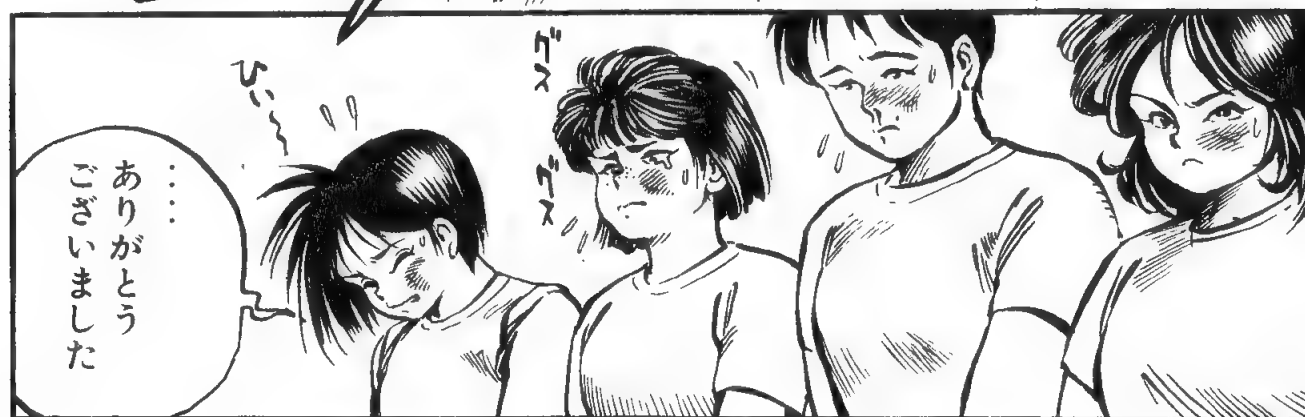
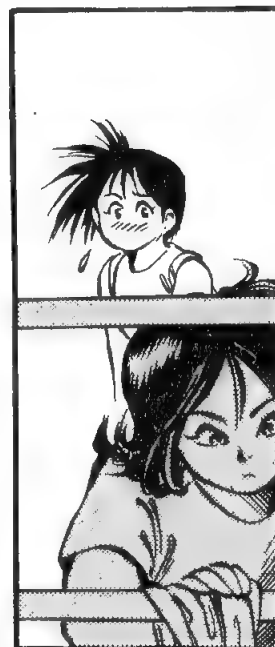
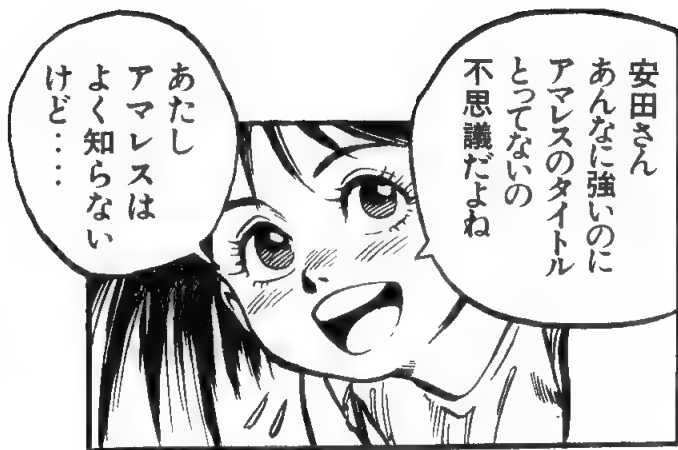
ハイッ





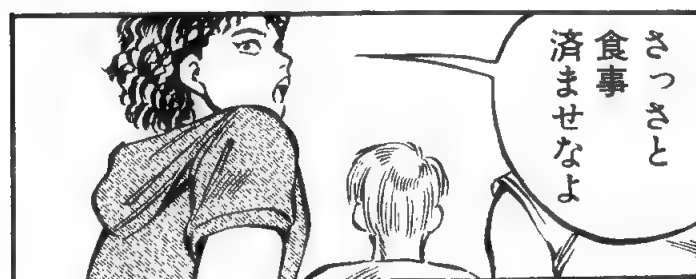


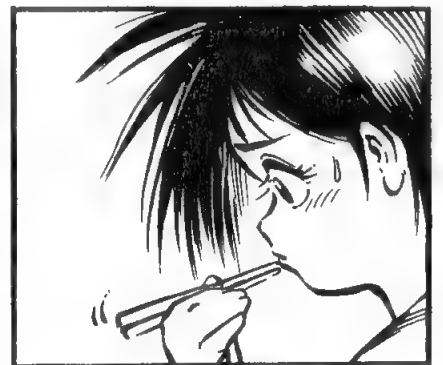






あんた達が  
シャキッとしないと  
あたしら安心して  
練習に専念  
できないでしょ











まいったなあ  
7人いた同期が  
半月でこの4人に  
減っちゃう  
なんて……

あ、血のシミ  
おちてない……

それって仕方ないよ  
こんなに厳しいなんて  
思ってたかったもんね  
練習キツイし  
先輩連中は  
あだし……



大体あの人達  
ケガとかで  
巡業のメンバー  
外されて東京に  
残ってるんですよ

新人に  
あたり散らしてる  
みたいなんもん  
だよー



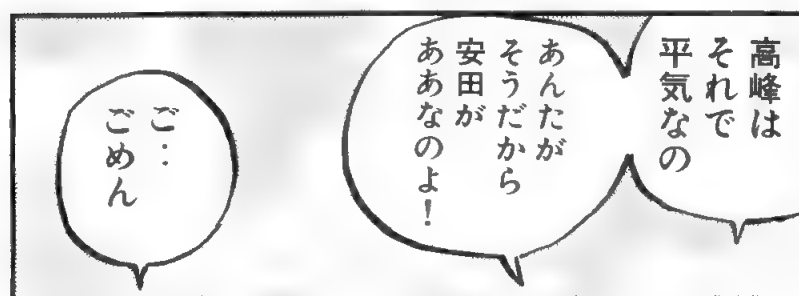
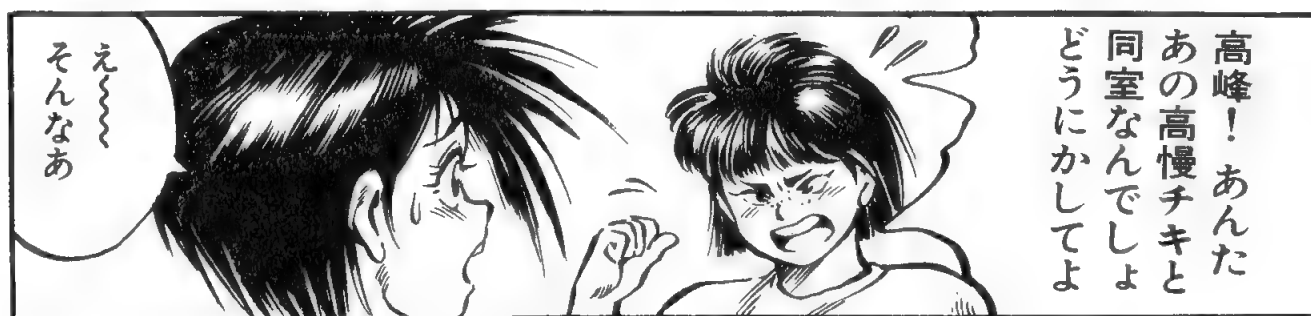
いい加減に  
してよ!!

上下関係がシビアだの  
練習がキツイだの  
当然のことでしょ  
知らないでこの世界に  
入ってきたの?

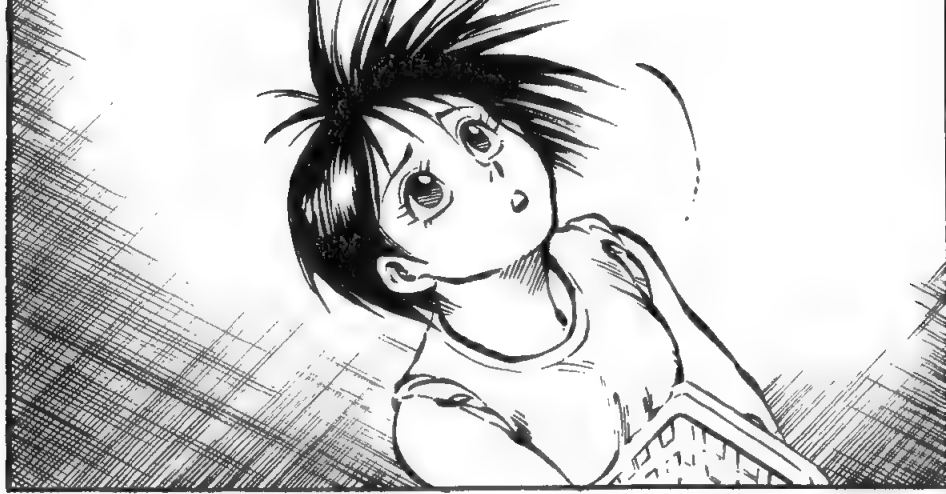


口を開けば  
ウジウジと愚痴ばかり  
一緒にいるとあたしまで  
根性が腐ってきそうで  
腹が立つわよ!

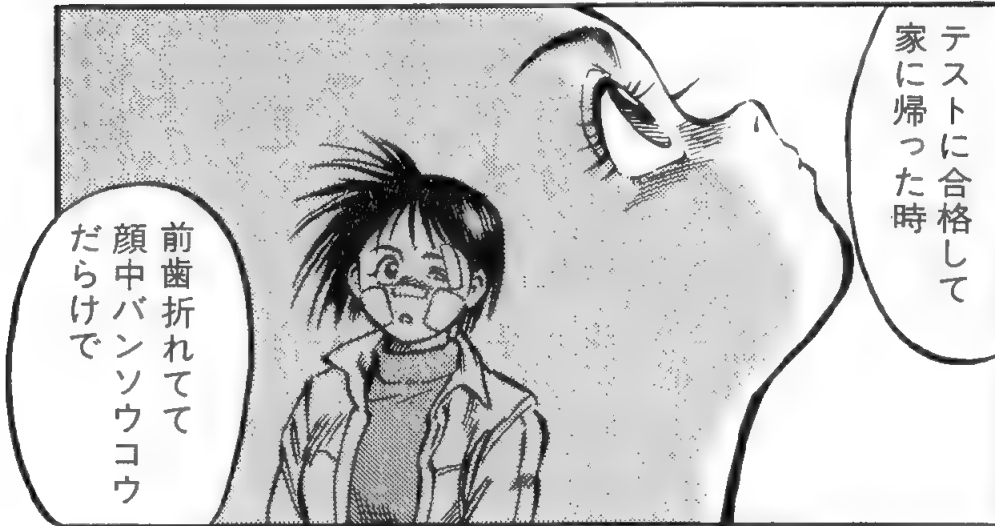
ぎゃう







あたしだって  
同期の人間に  
あんな言い方  
されたくないもん  
でもプロレスは  
実力の世界  
なんだし……



テストに合格して  
家に帰った時

前歯折れてて  
顔中バンソウコウ  
だらけで



父さんは  
怒りまくって  
母さんは  
泣きじゃくって……

ほとんど脅迫  
みたいな感じで  
説得して……

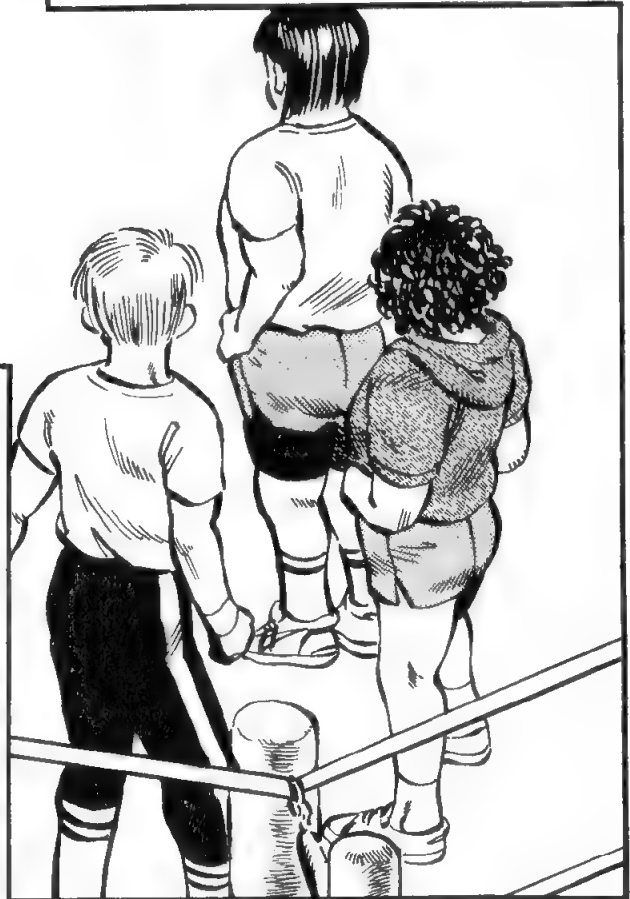
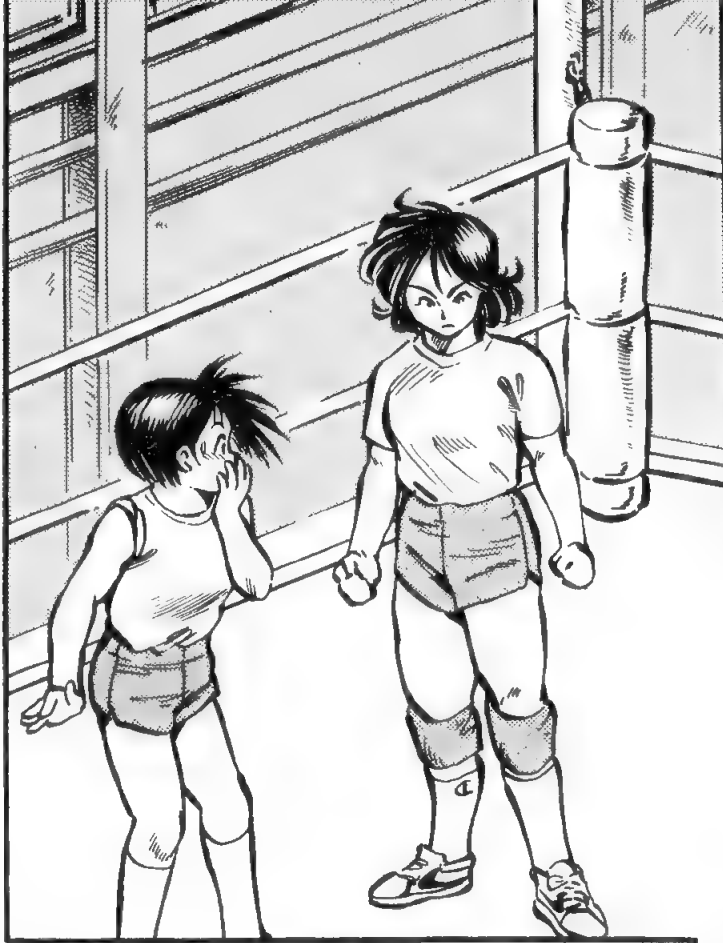
つらかったから  
逃げてきました  
なんて



できないよ

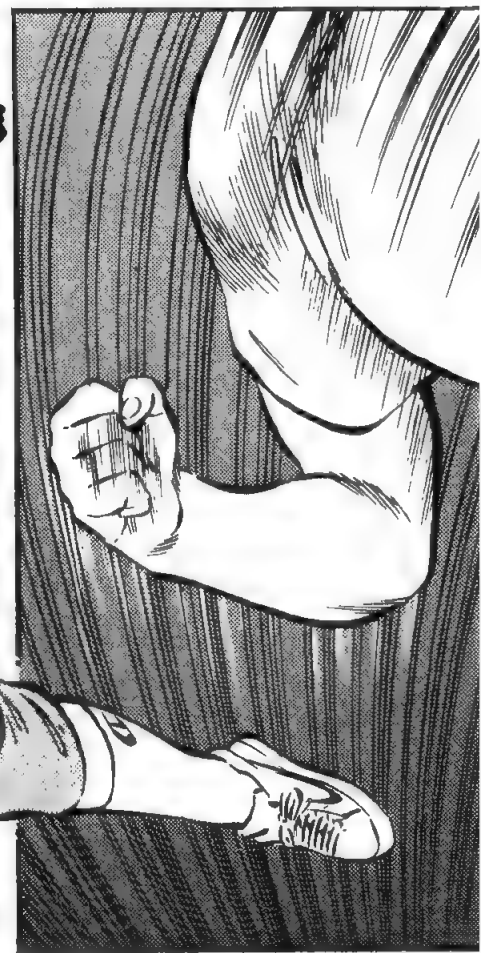
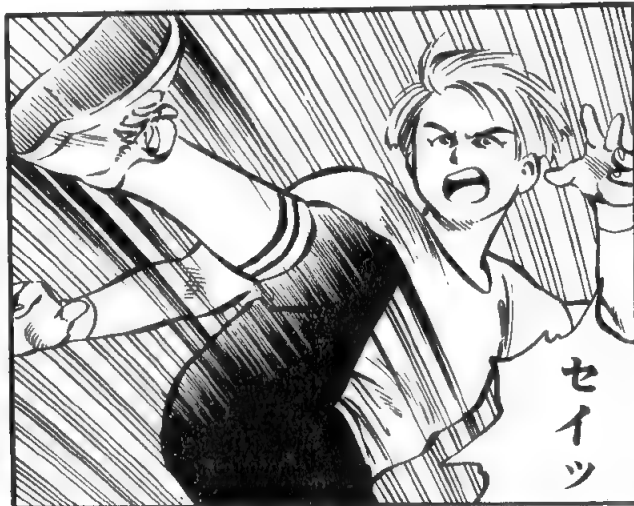
YOSHIDA  
MARIKO  
DA~ISUKI









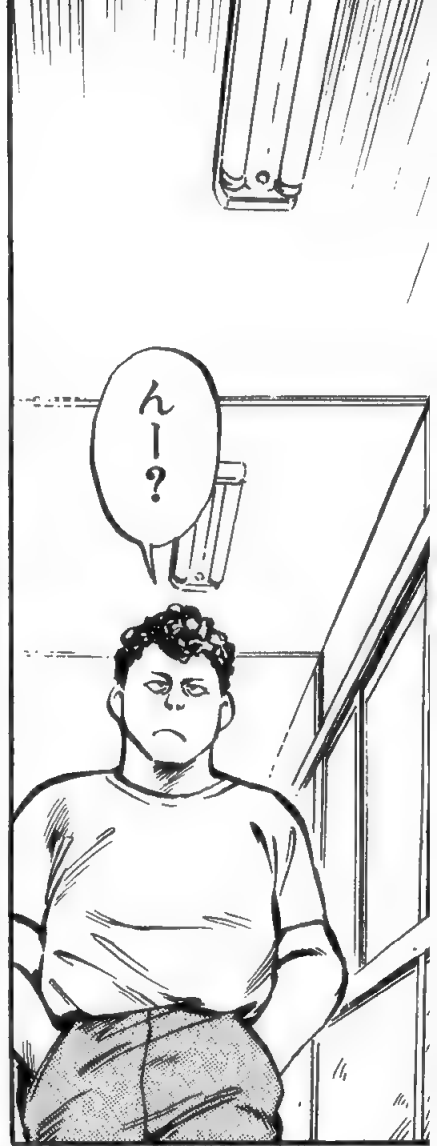


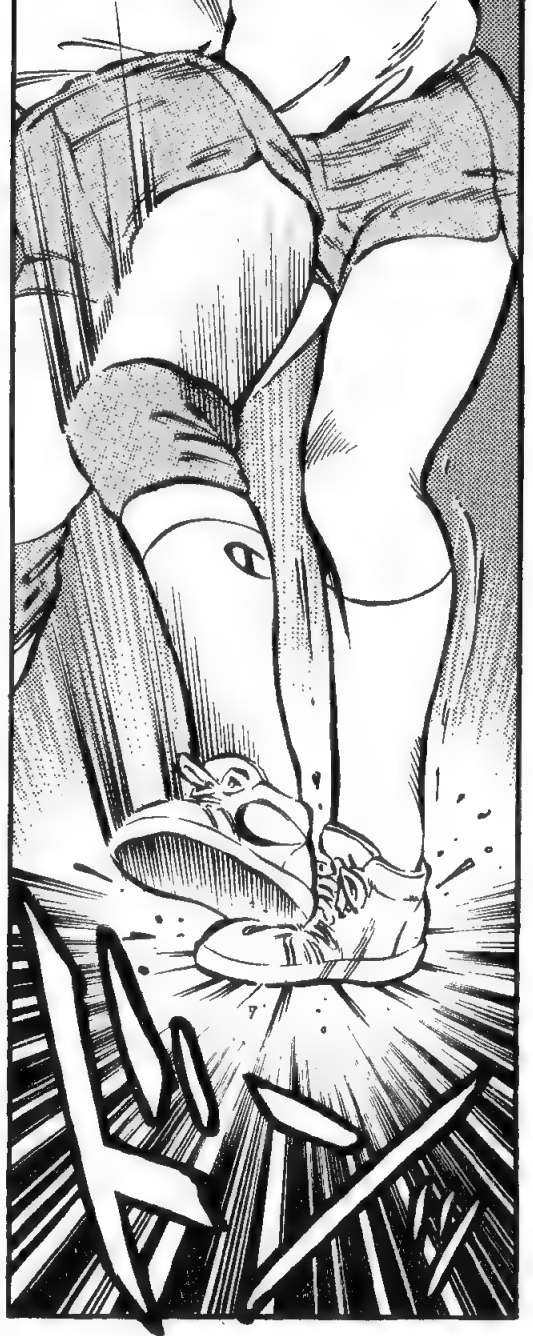
















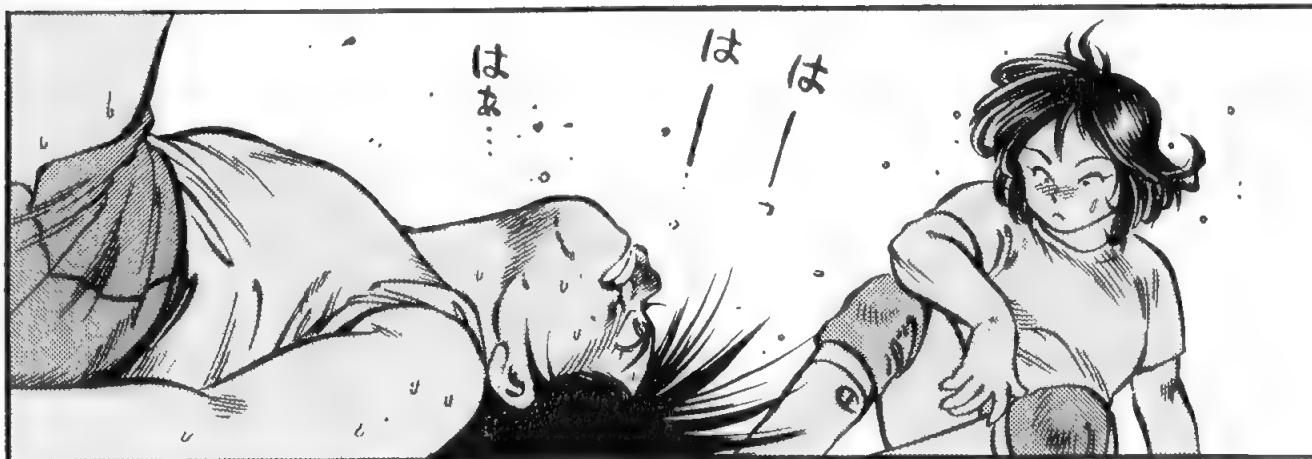


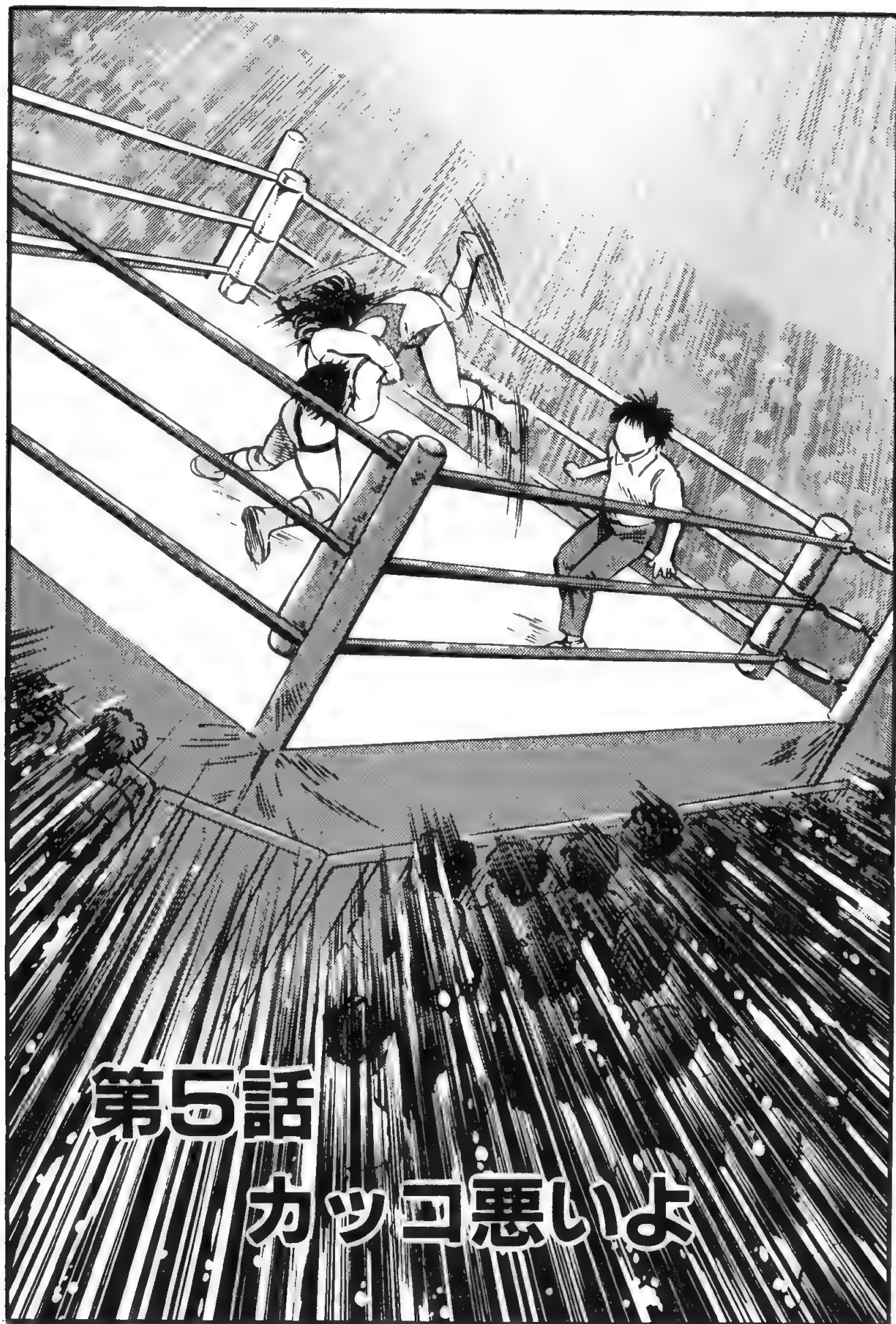
わざわざ  
フランケン  
シュタイナーまで  
やってみせたんだから  
これで実力の違いが  
わかったでしょ！







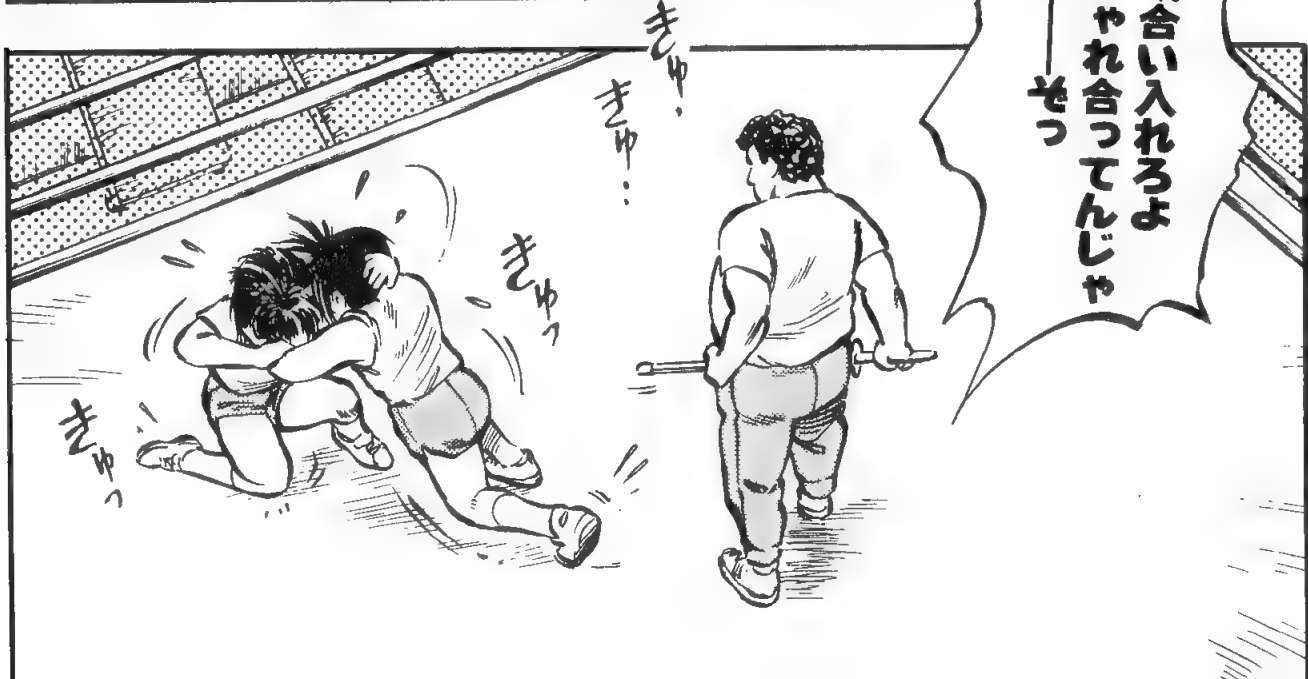
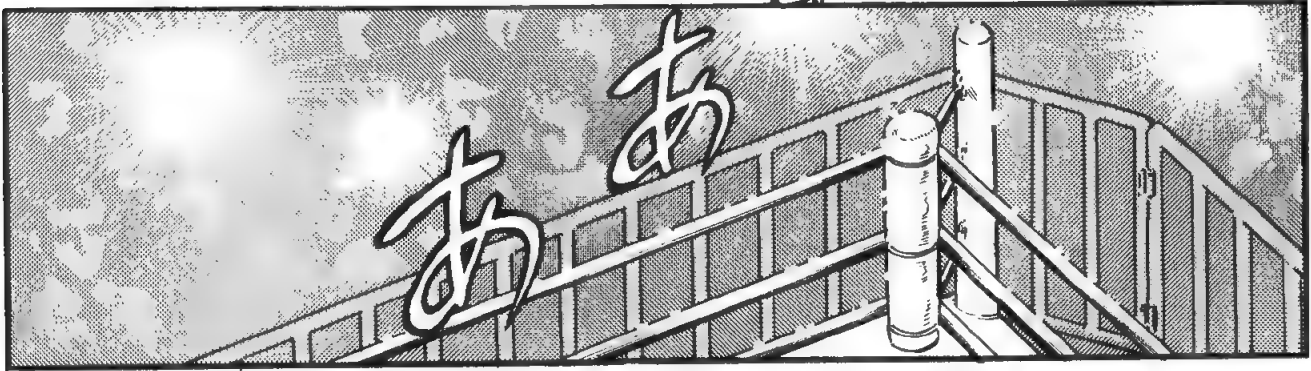
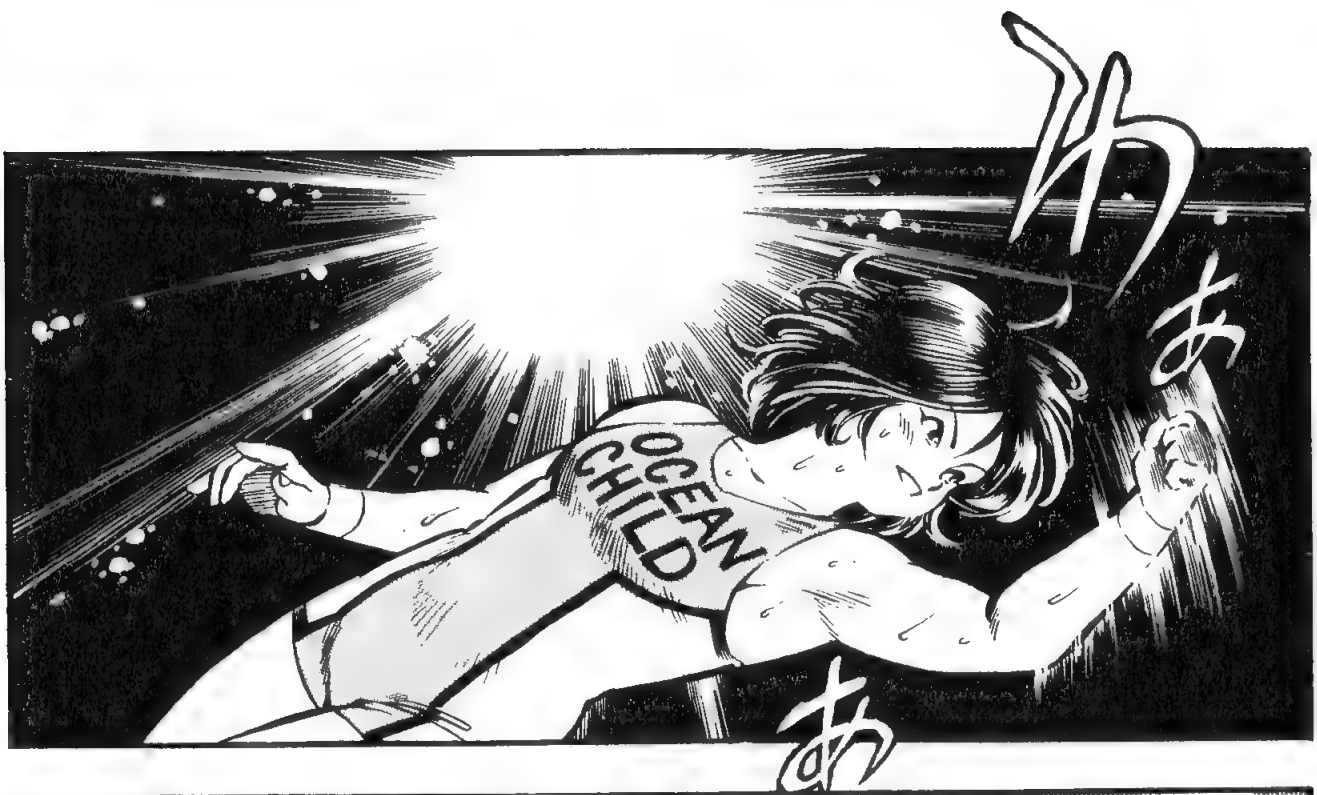




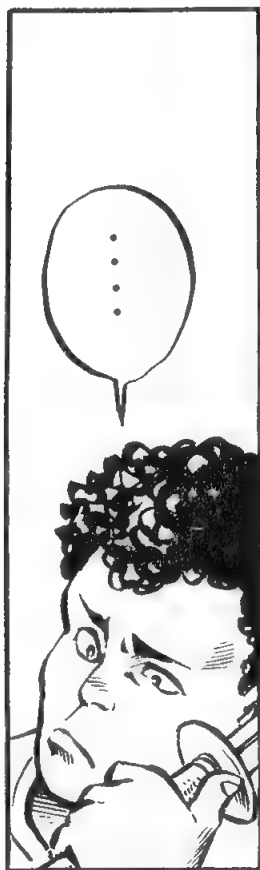












おまえらなー  
気い抜いてやってると  
ケガするぞって  
いつも言ってるだろ

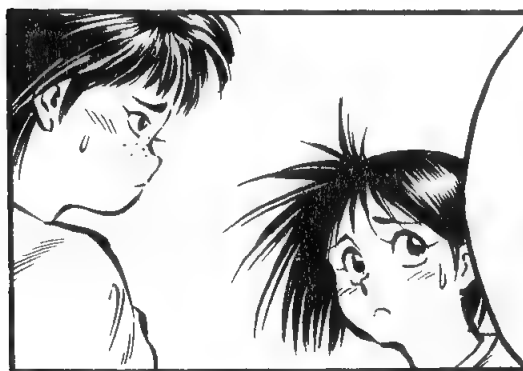


同期の安田と土岐が  
先にデビューしたから  
あせってるのは  
わかるけど

こんなダラダラした  
練習やってて  
どーすんだよ



今は練習に  
専念しろ  
余計なことを  
考える立場じゃ  
ねーんだから



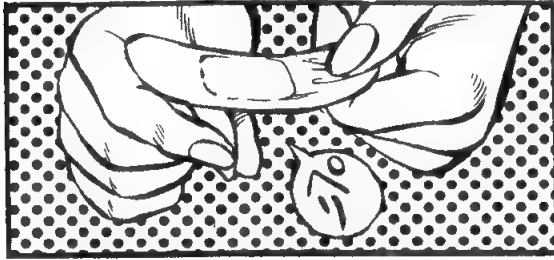
毎日毎日  
身体がボロボロに  
なるまで  
練習やってるのに

同期の人間に  
先越されて  
平気でいられる  
ワケないじゃん

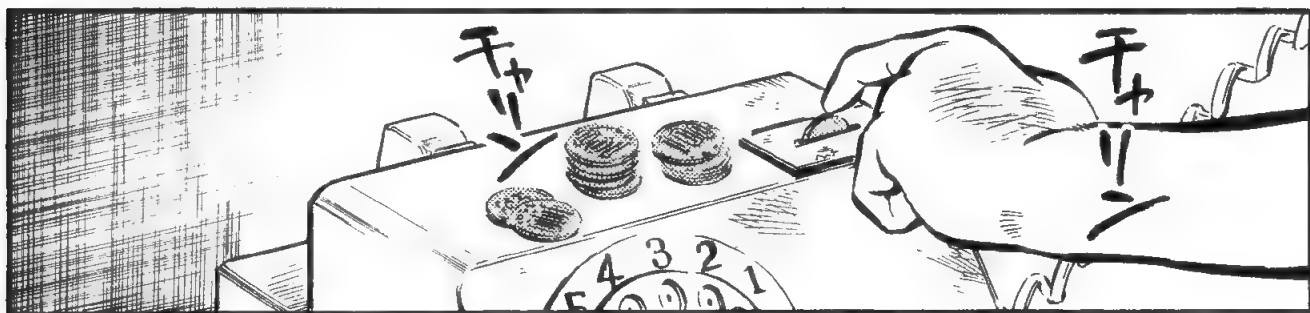
ねえ桂ちゃん  
そんなふうには  
あせつたら  
ダメなんだって  
コーチ  
言ってたよ

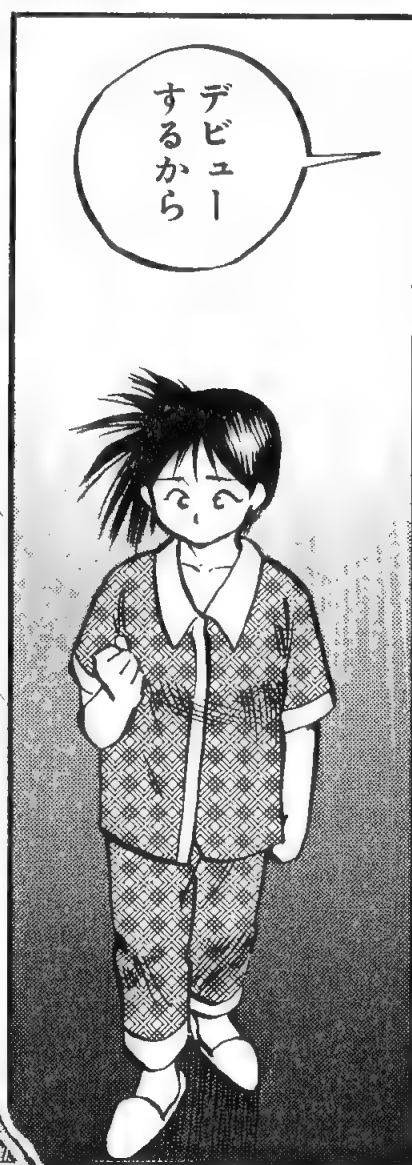
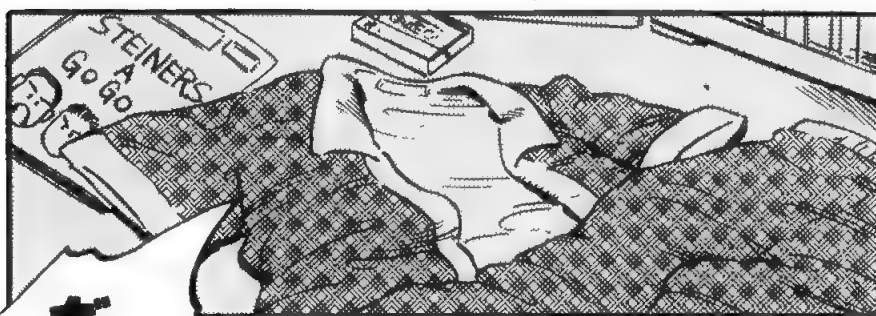
がんばって  
練習  
やってれば  
そのうち……

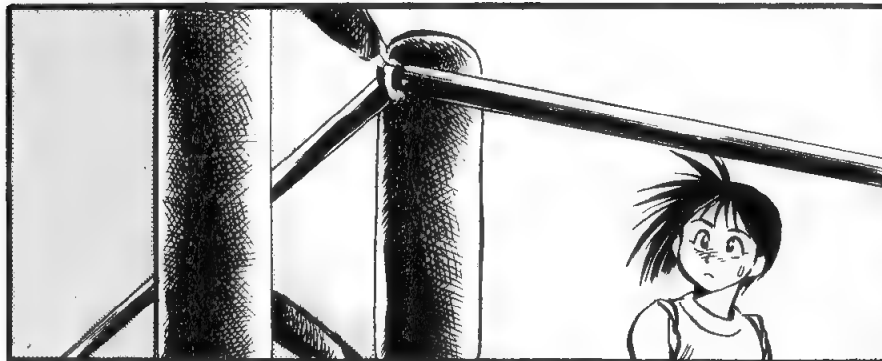
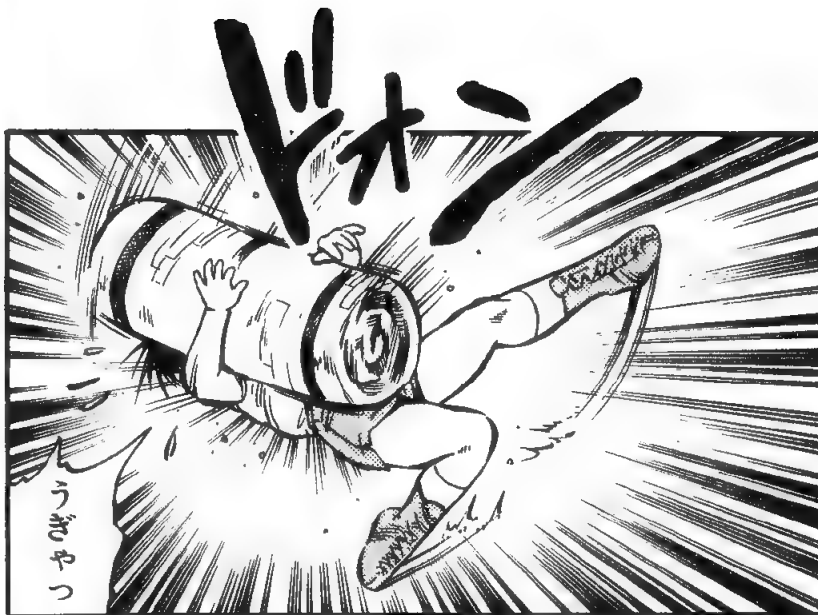




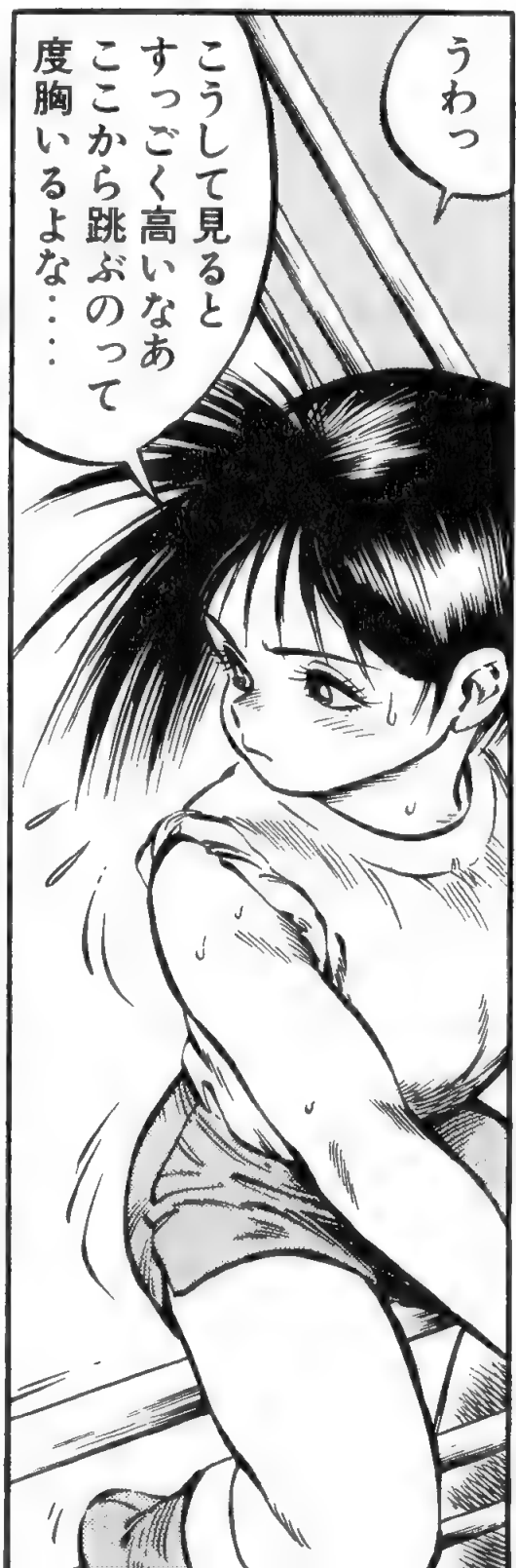
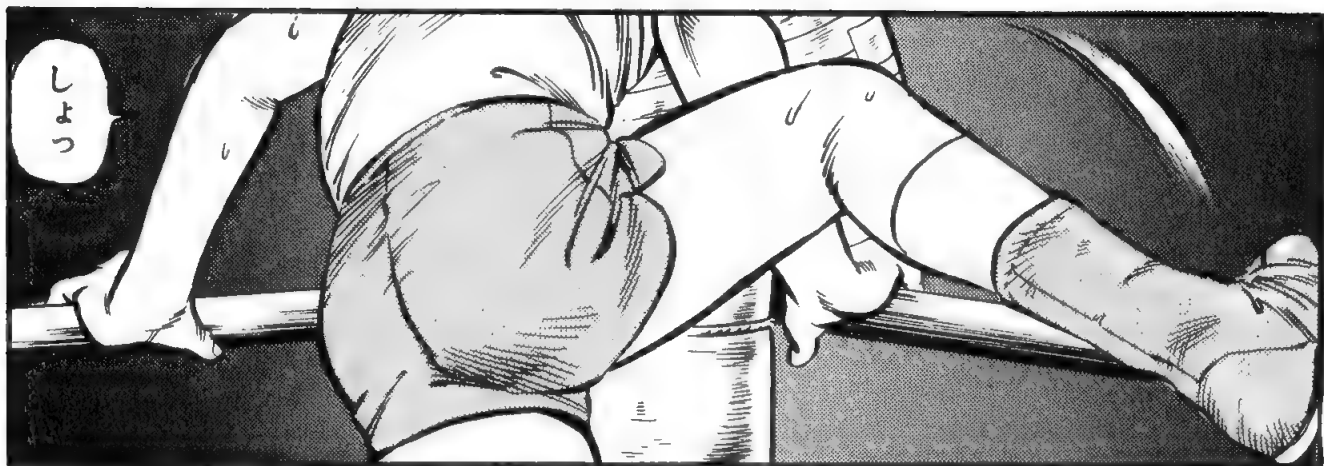


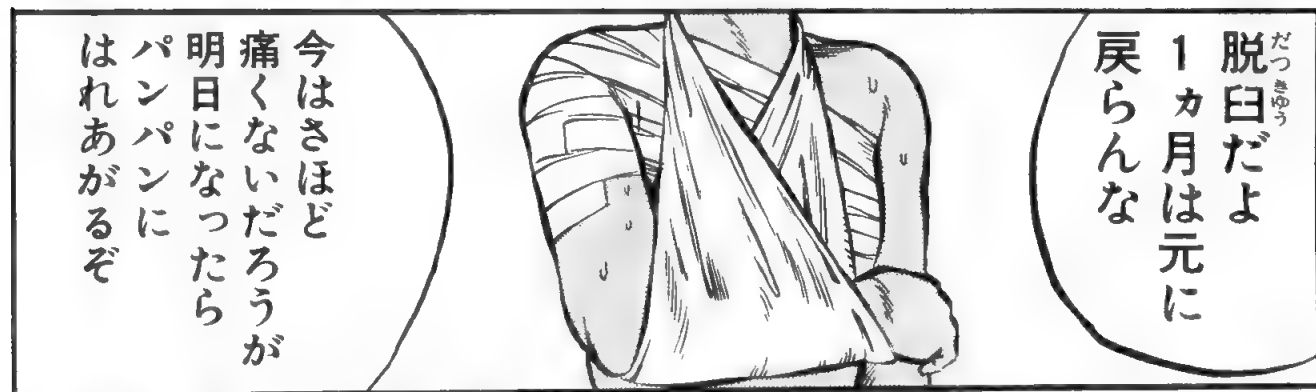








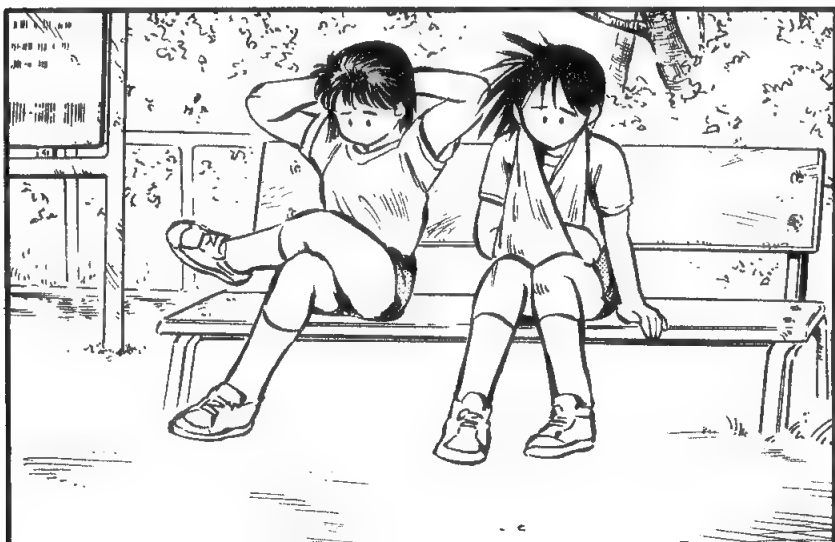


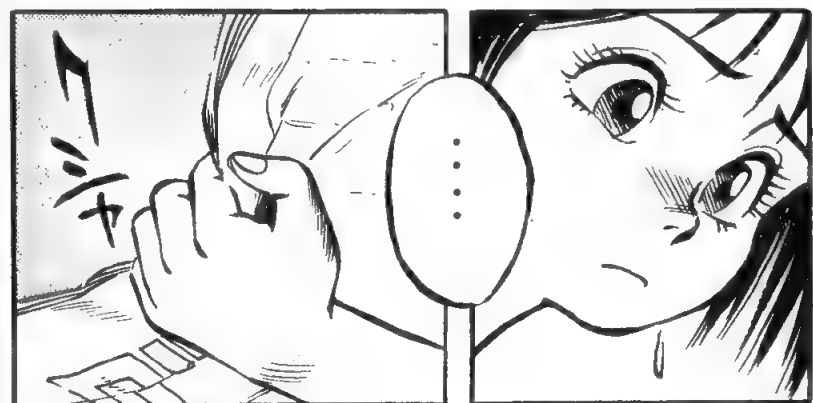
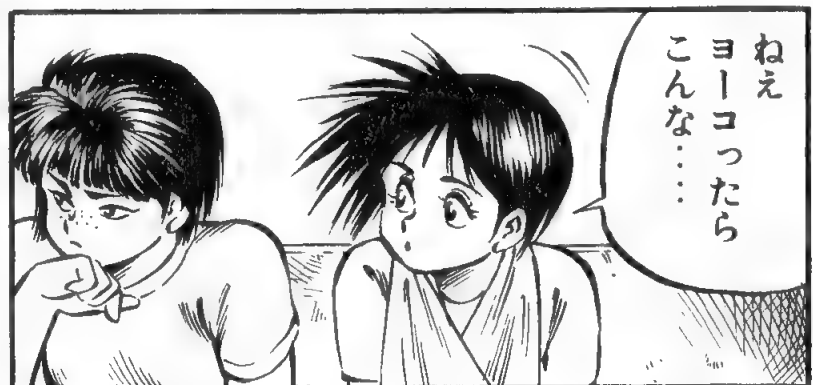




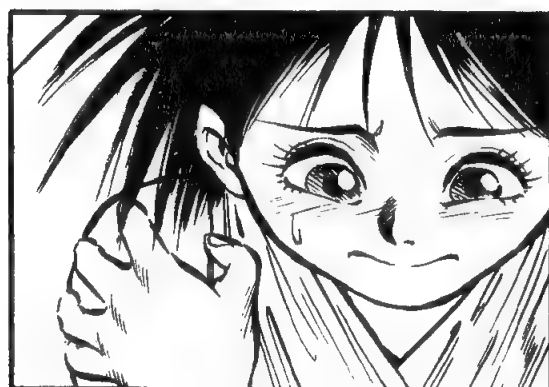




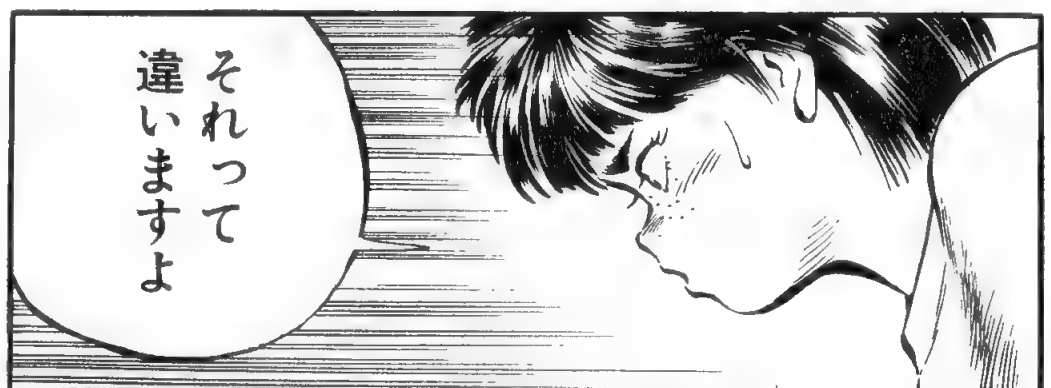






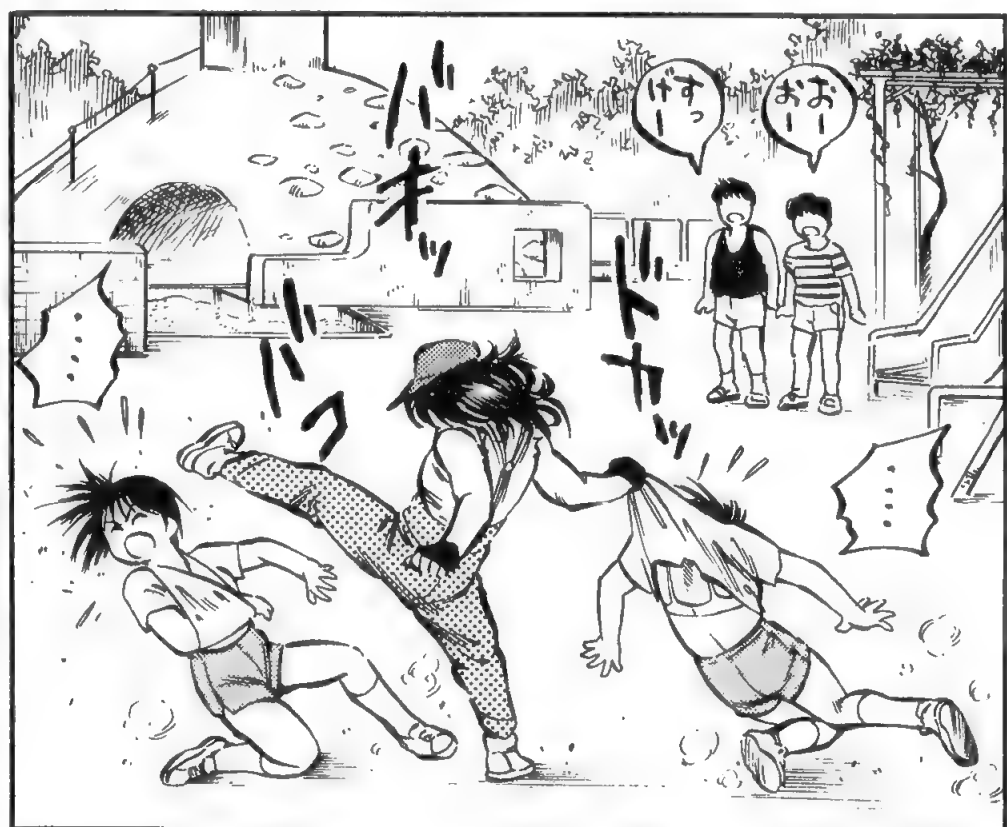
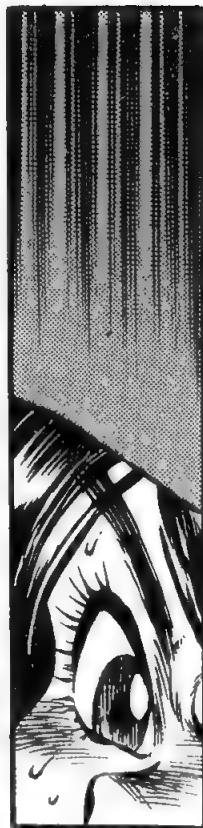


















本当だったら  
絶対安静なんだぞ  
自分の身体を  
大事にしろよ

これで悪化してたら  
どうするんだ  
選手生命どころか  
普通の生活まで  
できなくなるぞ



だからって  
おまえよお

口より先に  
手が出てしまう  
性格やから

どーにも  
なりません



ウチもデビュー前に  
頭あ大ケガして  
辞めよ考えた時あるから  
それ思い出したら  
カ——ッとなつて

黙って  
られへん  
ですよ



どうしても  
痛むんなら  
医者に  
連れてくぞ

なんとか  
家まで一人で  
かえれそうです

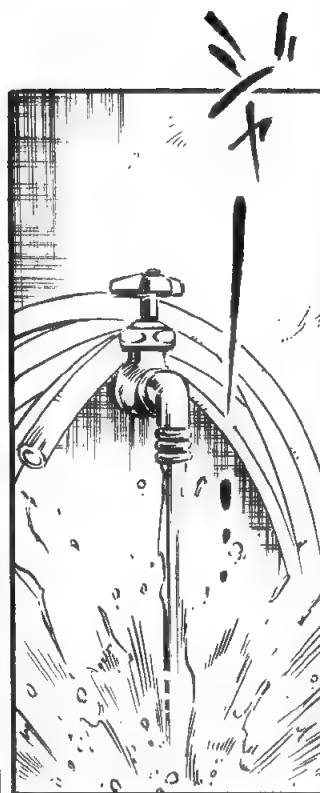


こんなんで  
あいつらが  
立ち直るとは  
かぎらねえぞ



はいずって  
道場に戻って  
きたこと  
内緒ですよ

ふう



こんな  
カッコ悪うて  
先輩のメンツ  
のうなるから

カッコ悪いの  
あたしたちだよ



あたしたち  
めちやくちやに  
カッコ悪いよ!



# 第6話

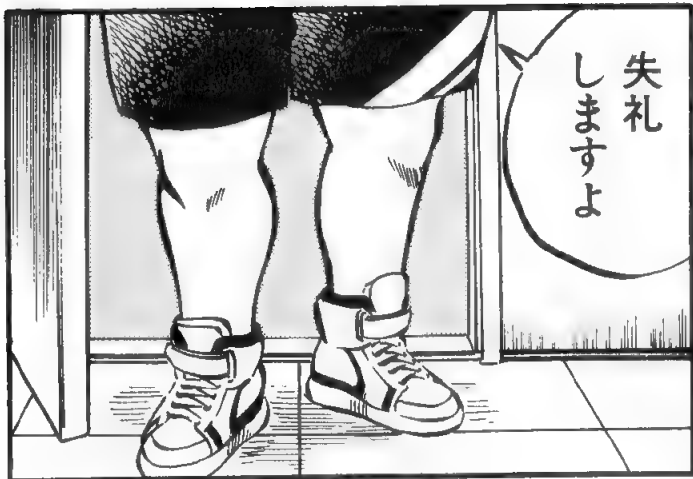
## ヨーコがライバル















毎日一緒に  
サーキットしてるけど  
こんな近くで  
マキさんを見るの  
初めてかな……



元TWWF王者で  
現役最古参選手  
ブルーザー・マキ

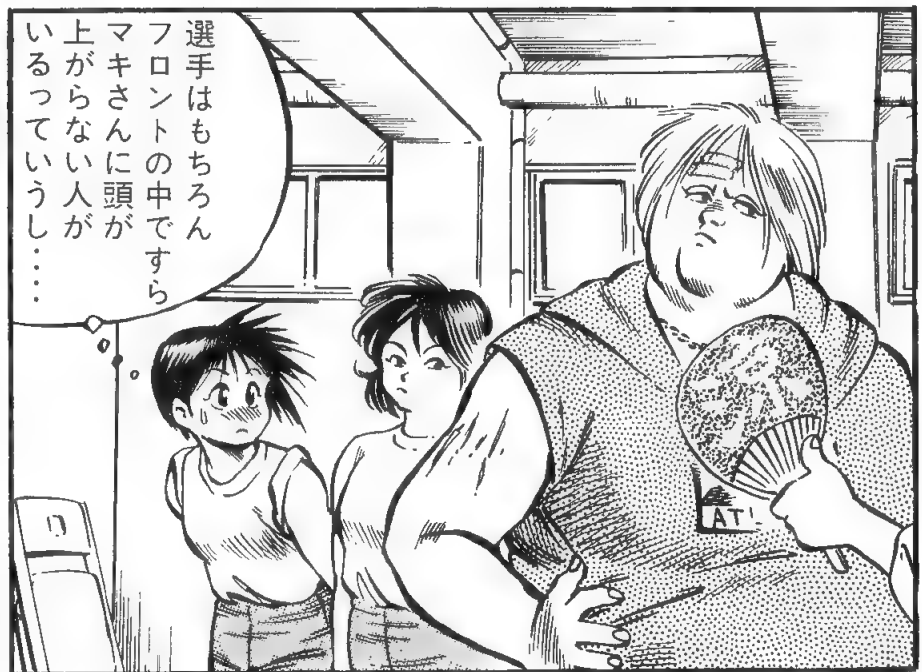


腰を痛めて  
王座転落してからは  
全盛期を過ぎたって  
いわれてるけど



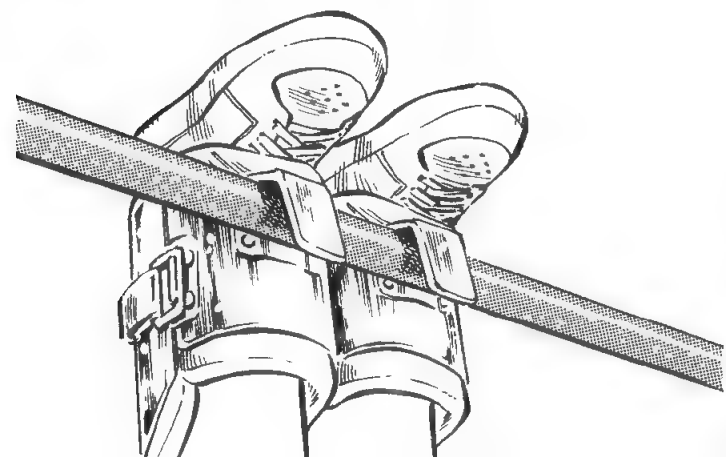
今でも  
ヒール軍団「魔陣」の  
リーダーで  
トップ張ってる  
すごい人なんだ

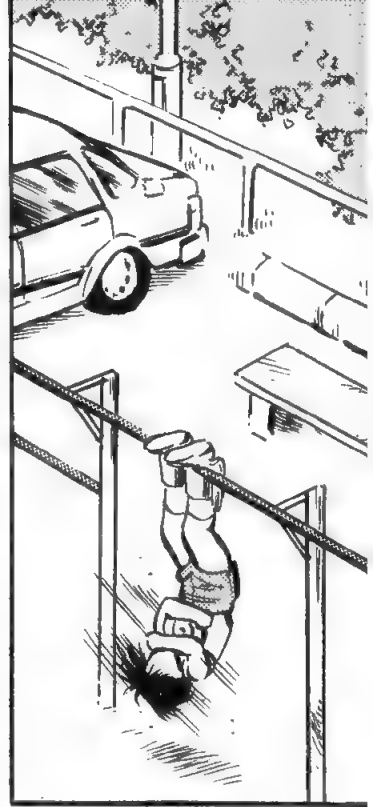












ヨークは今や  
Jr.の王者候補で  
...

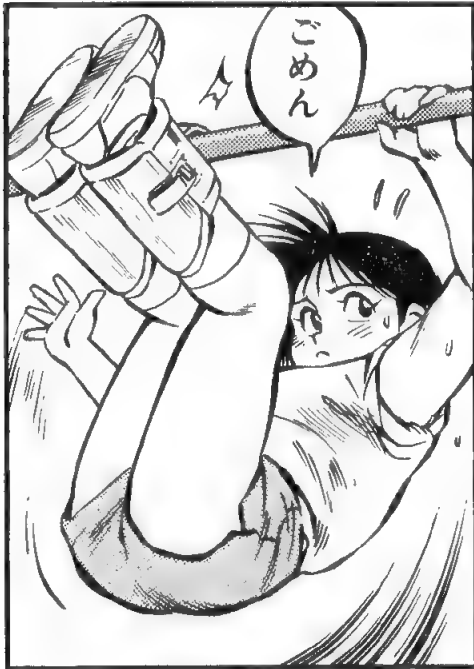
あたしは  
まだデビューも  
できない新人で



だから  
って...



ユウ  
会場作りが  
まだ途中  
だよ



ごめん

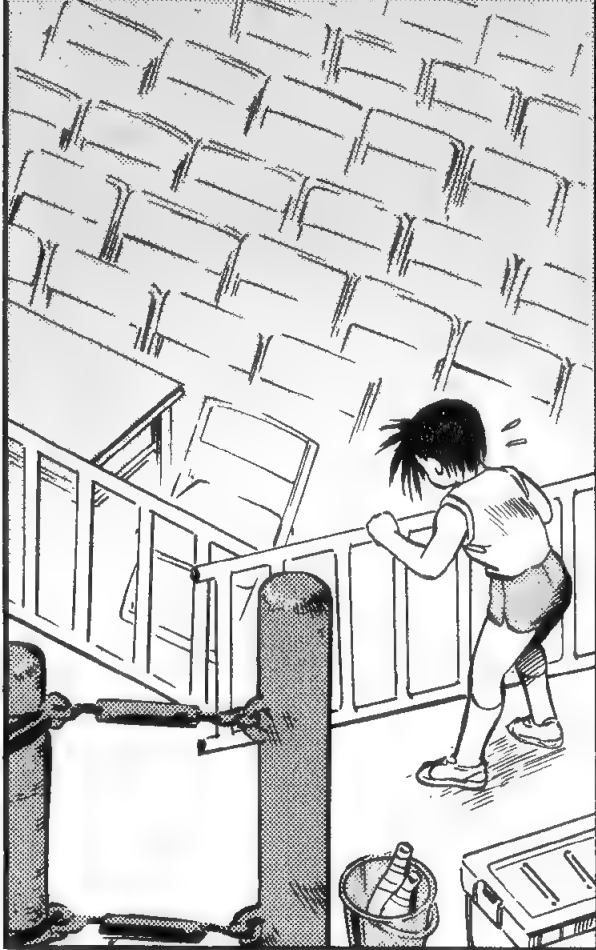


わっ



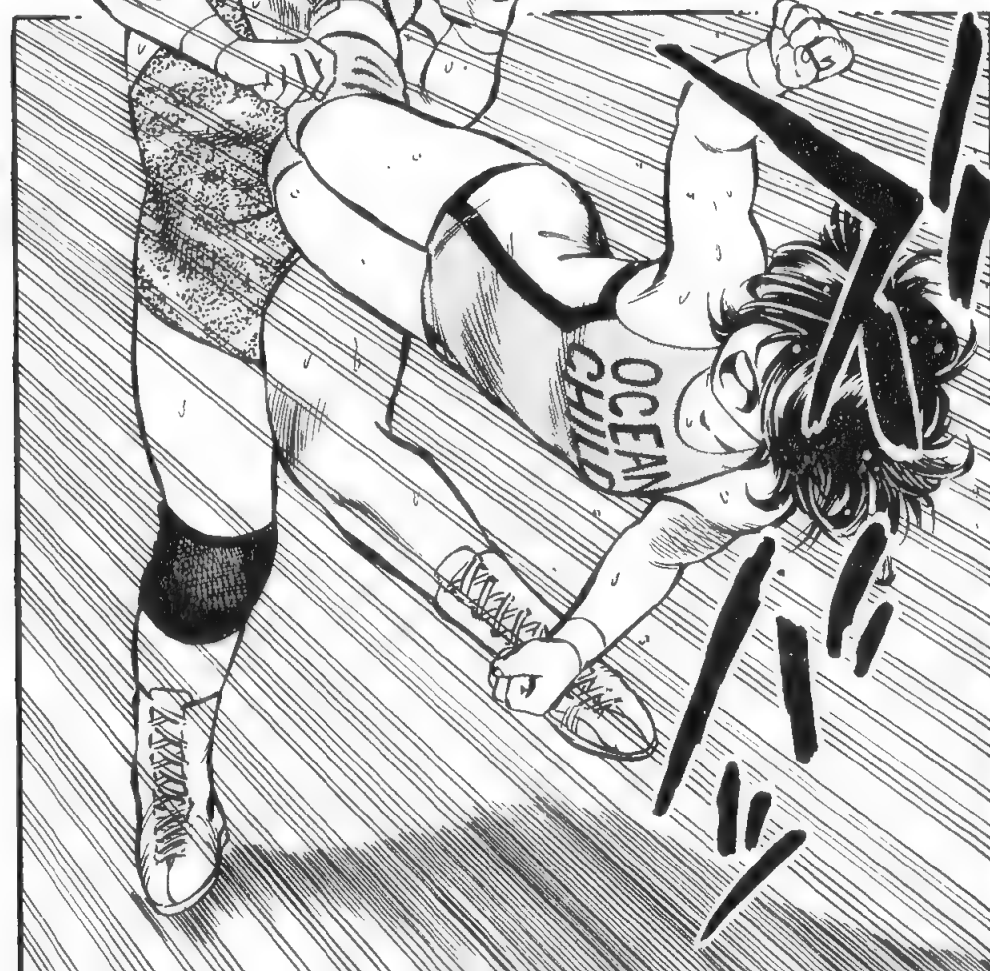
あんまり  
ヨークのこと  
意識しない方が  
いいんじゃない







河内さんも  
あたしなんか  
ヨ一コと張り合っ  
ても  
しょうがない  
って  
思っ  
てる  
ん  
で  
す  
か



デビユー  
してなきや  
セコンドにも  
つけないよ



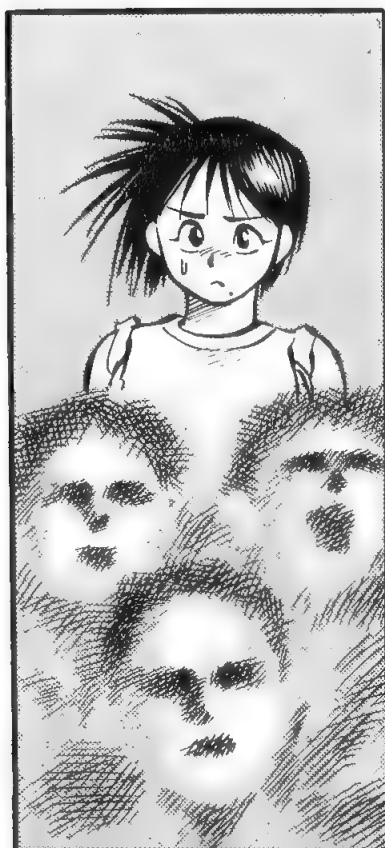
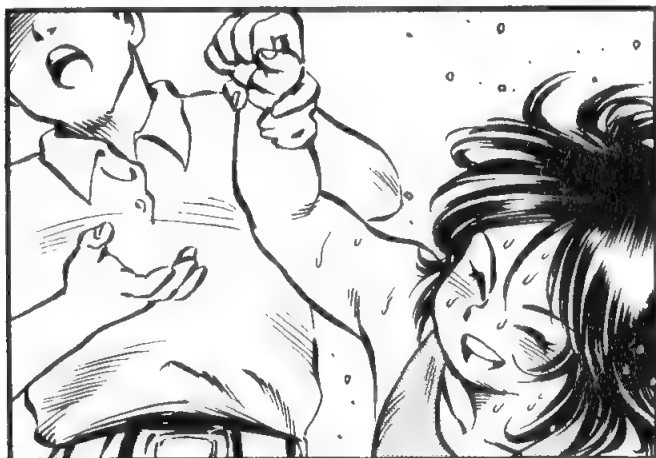


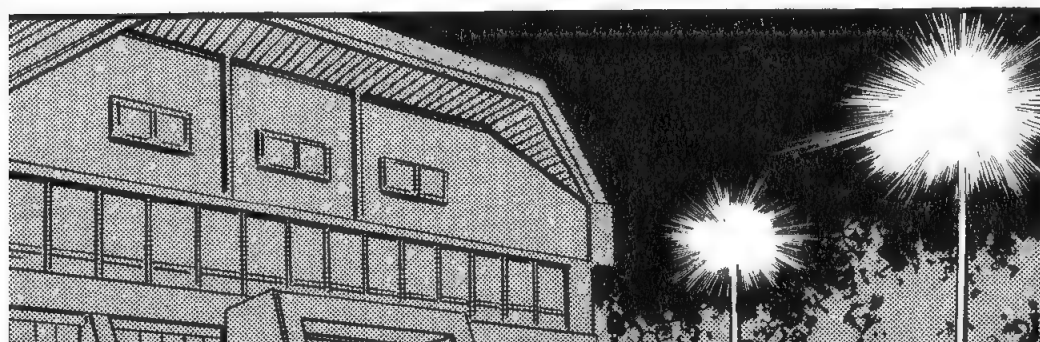
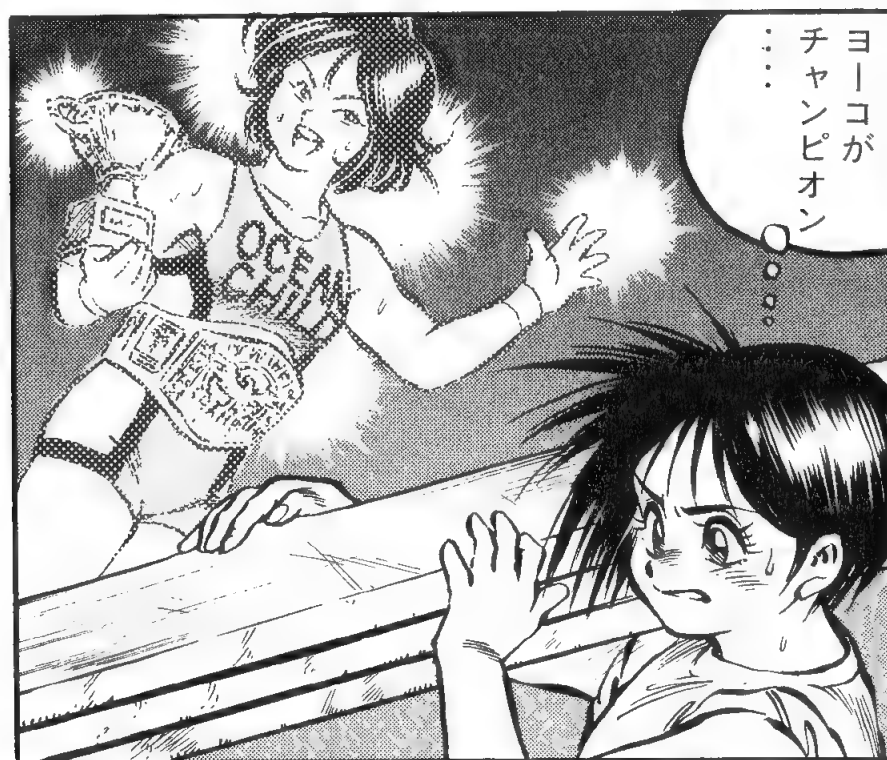
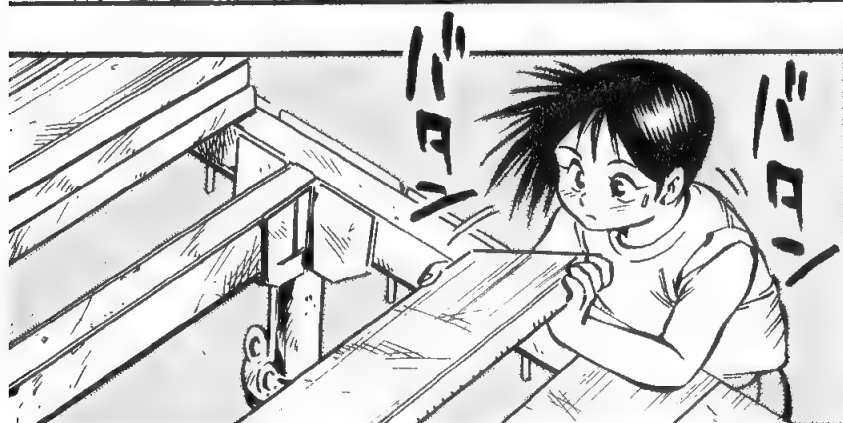
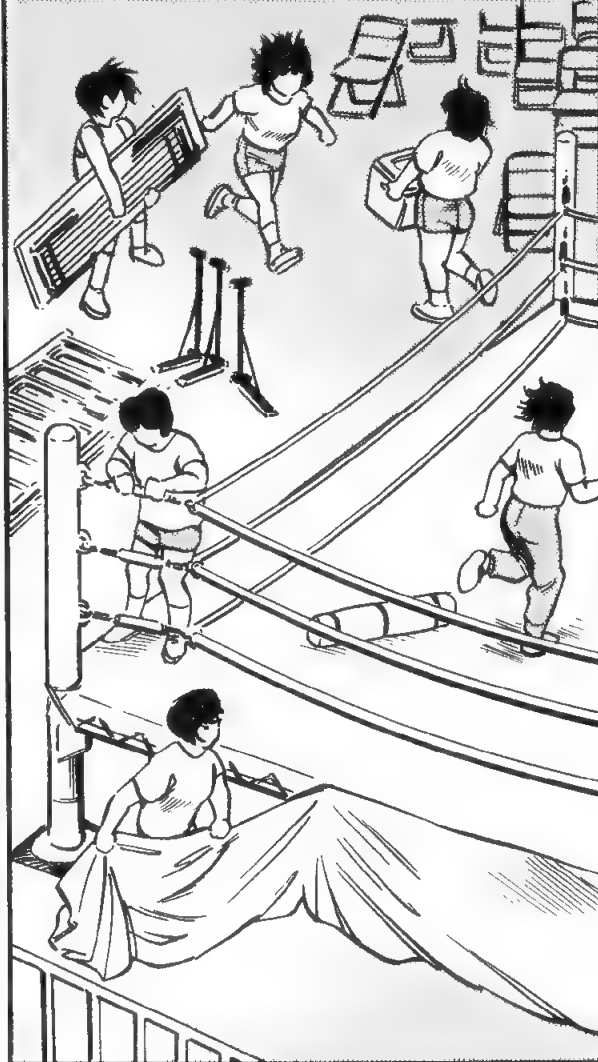
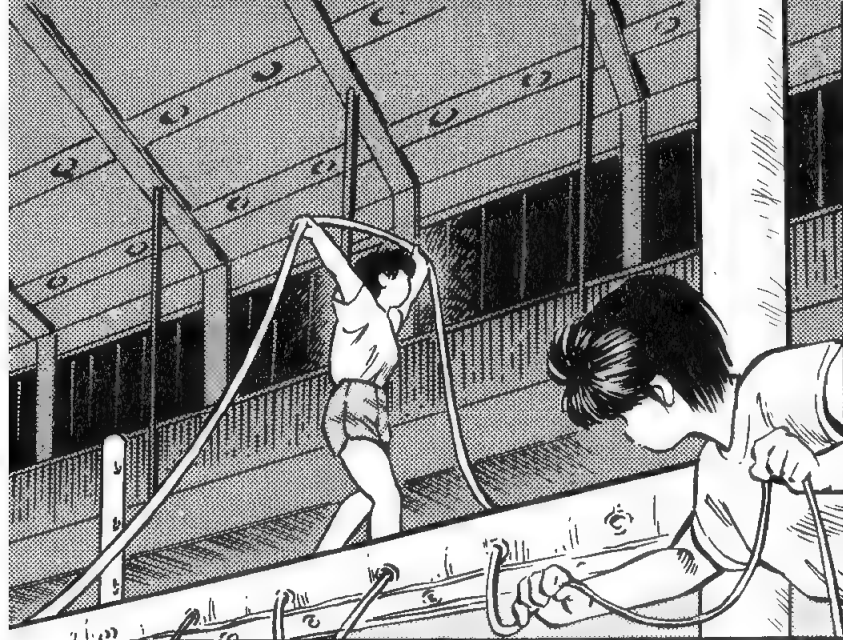
どうした  
亜森——  
先輩の意地  
みせろ——

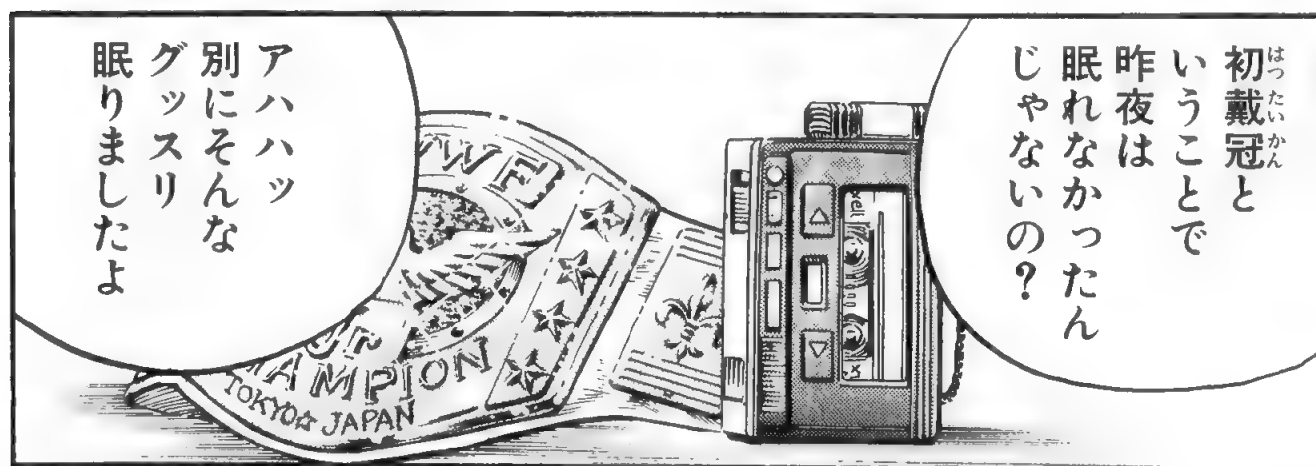
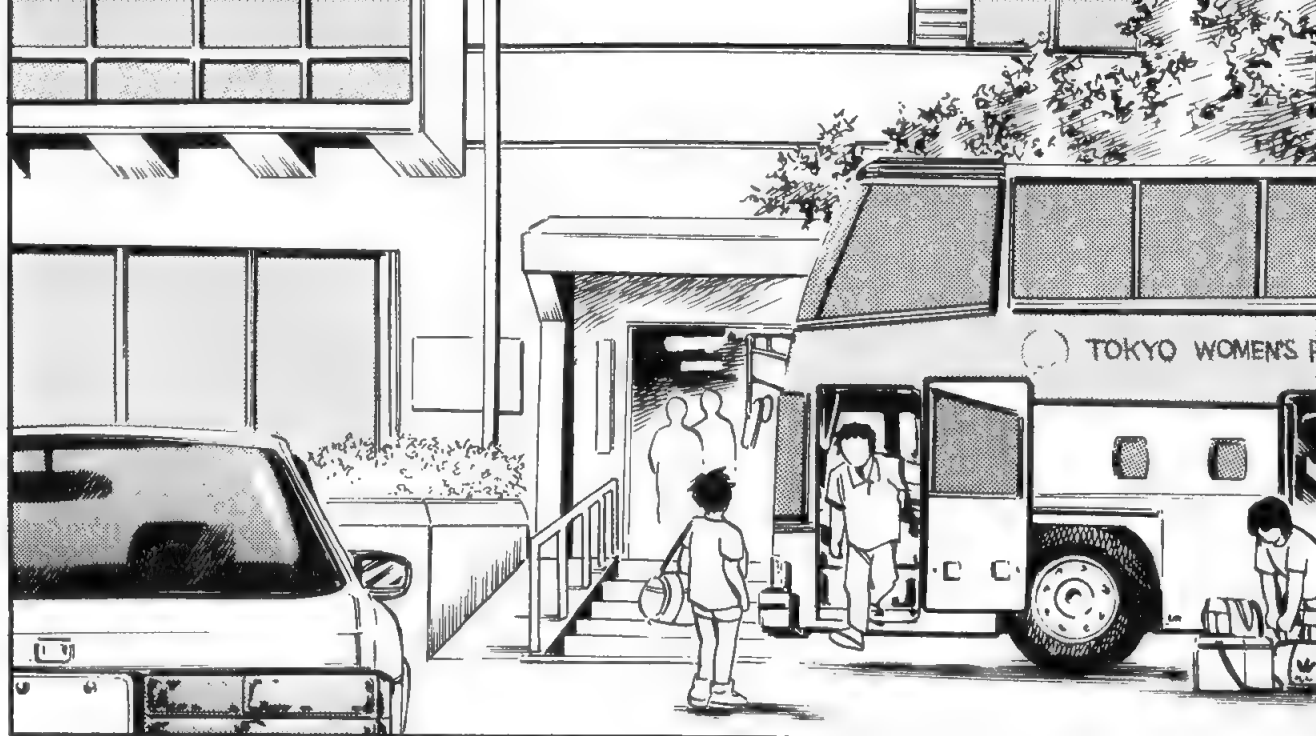
Jr.のベルト  
ド新人に  
くれてやる  
気かよお





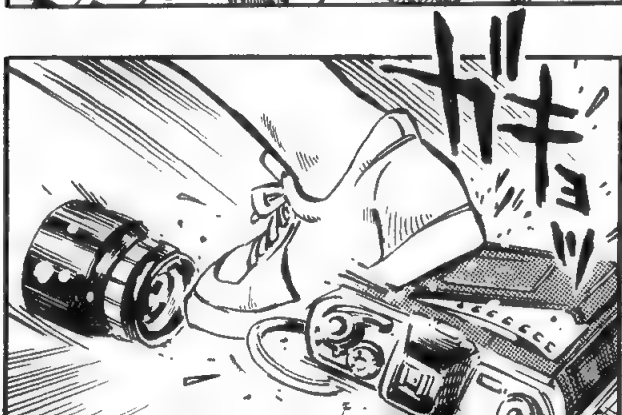


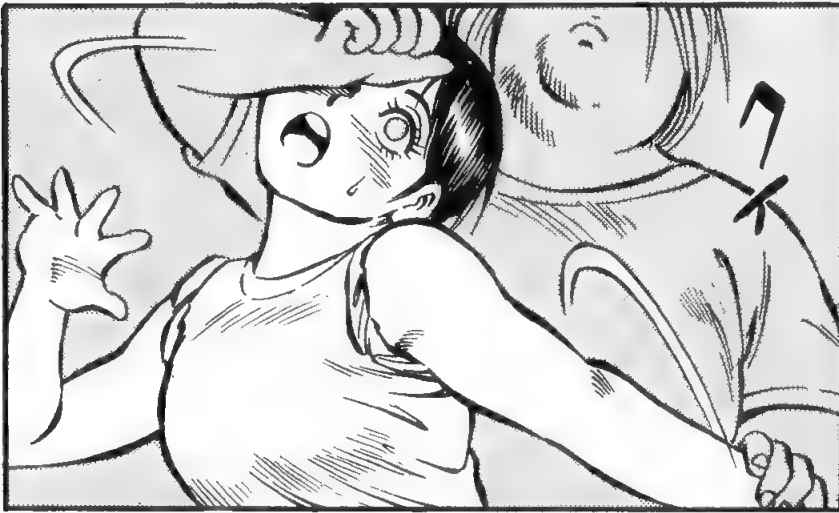
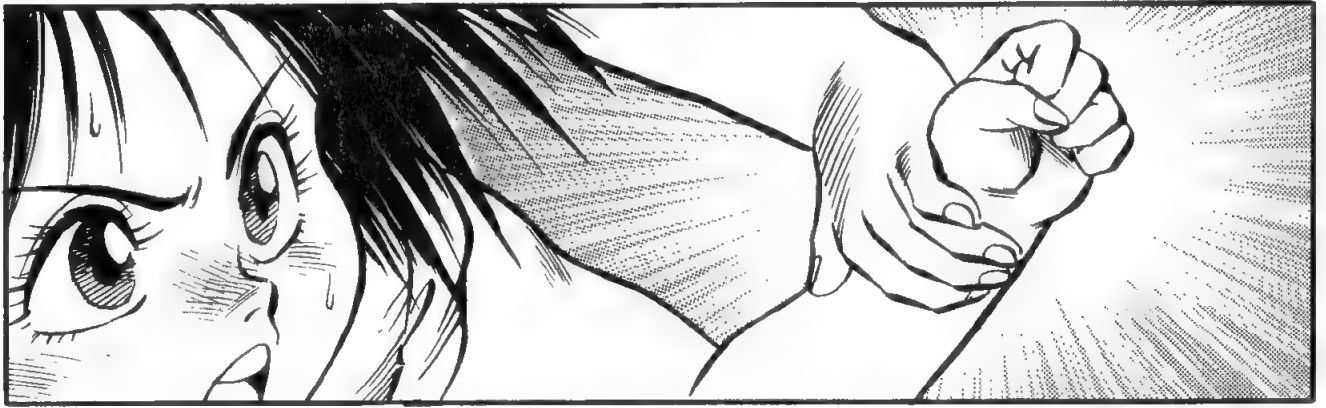






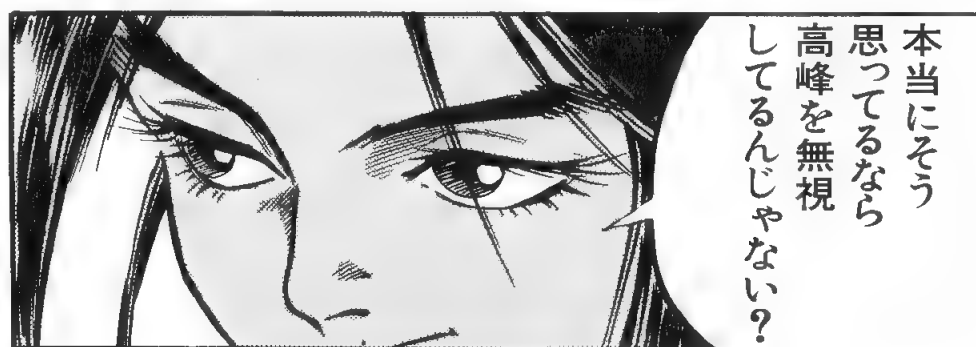


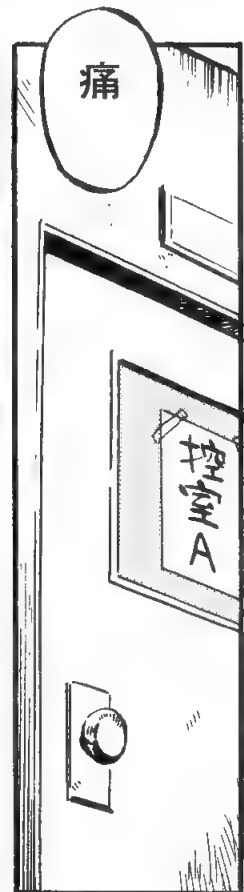
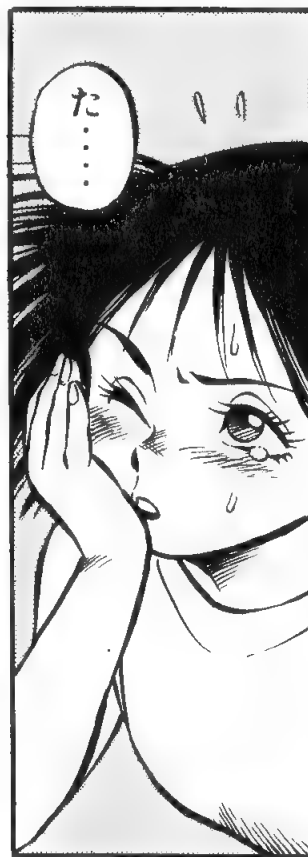














やっぱり

ヨーコは  
スター候補生で  
あたしは  
ただの新人  
だから……!!

あ：  
あの  
あたし……

!?

こいつが  
ずいぶんと  
暴れてくれた  
せいだよ

ちーっ  
傷口が  
開いちやった  
なあ

昨日縫い直した  
ばっかりなのに

ドクター  
呼びますか?

バンソーコ  
かえときや  
平気だよ

み：みんなが  
どう言おうと  
あたしはヨーコが  
ライバルだと  
思ってるんです

た：たとえ  
今こゝで  
どんな目にあっても  
あたし……絶対に  
それだけはっ……



# 第7話

## 同情なんてまっぴら





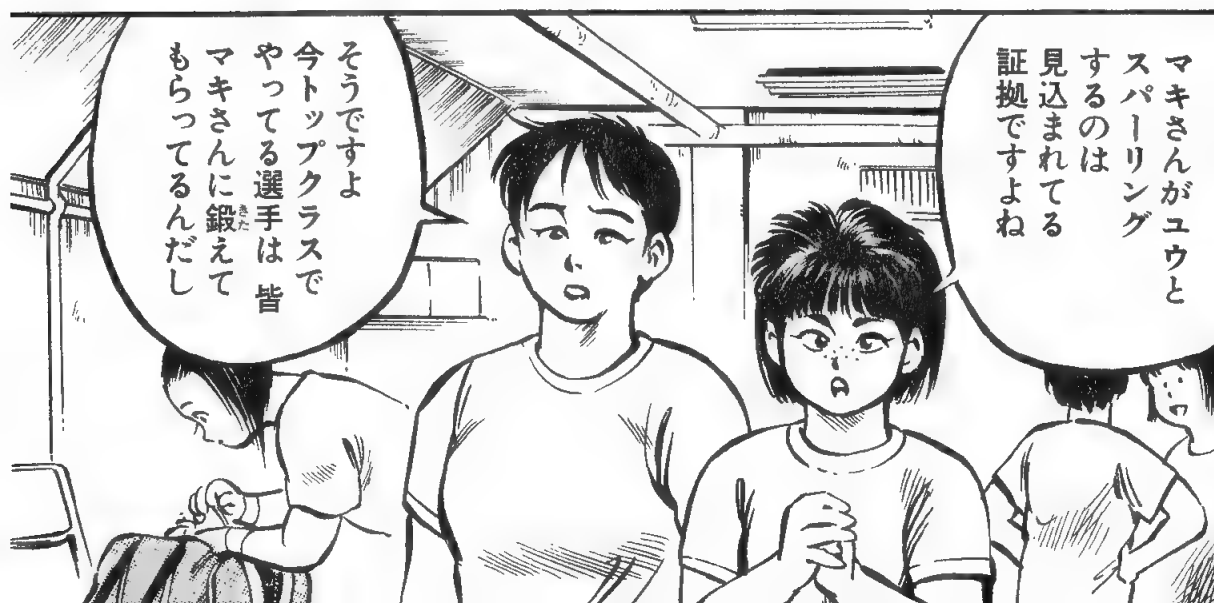
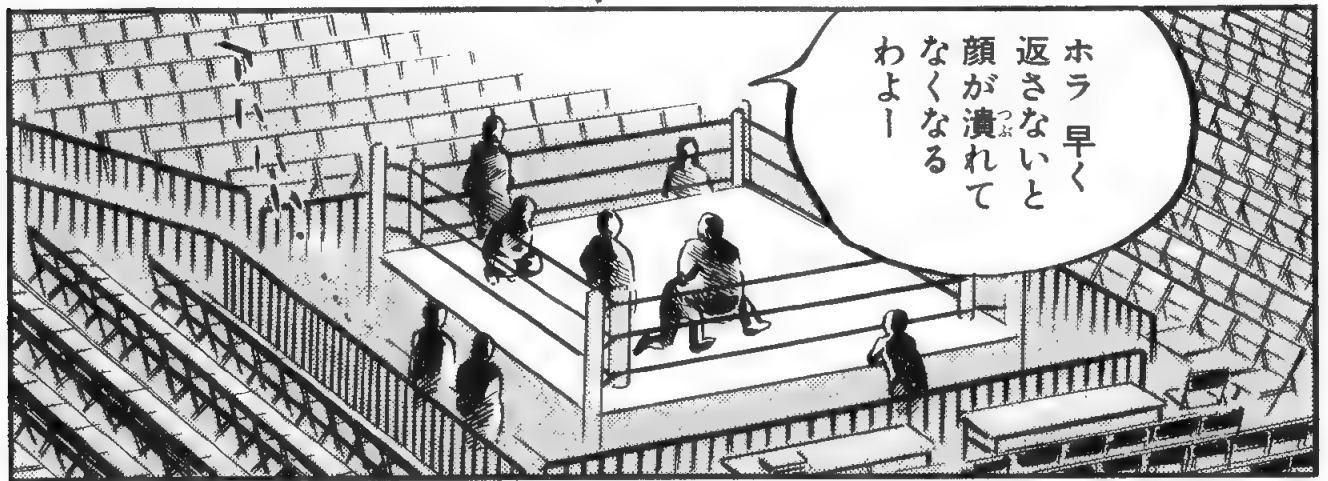
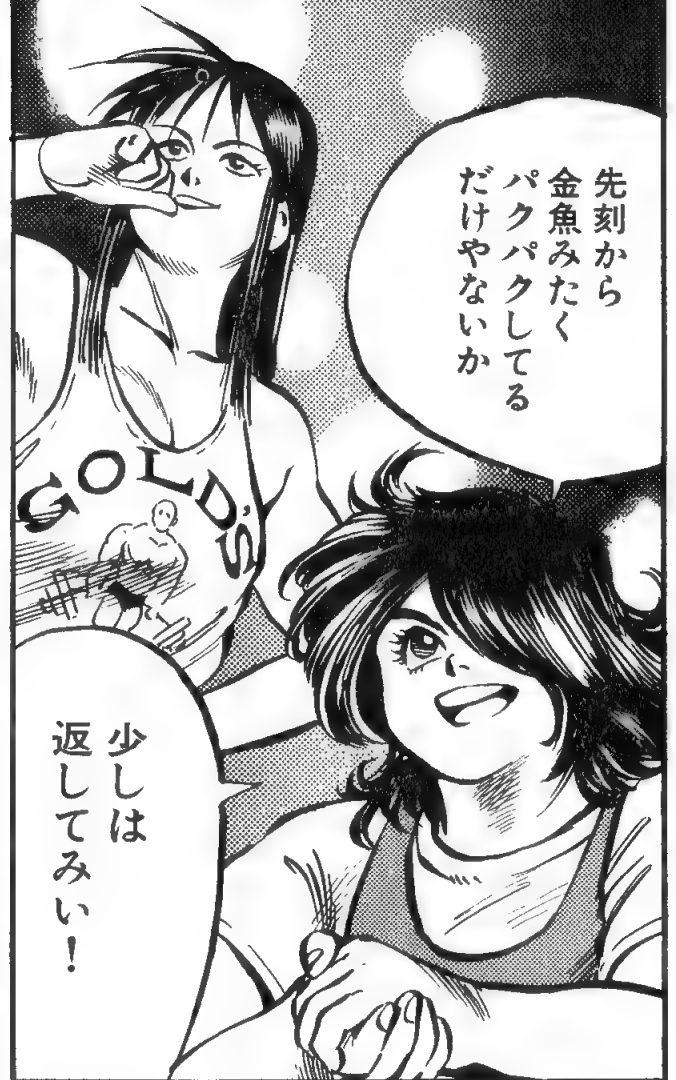
オラ高峰  
どないしたあ

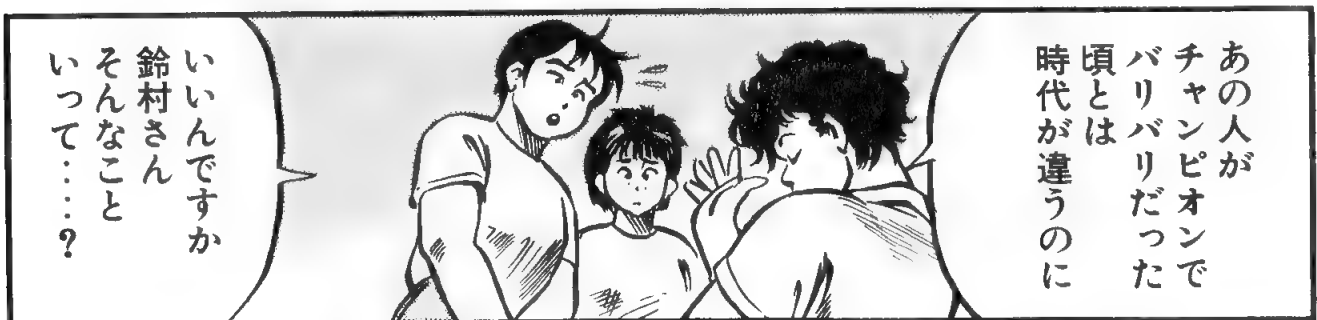
マキさん相手に  
遠慮してても  
始まらへんぞお



ぐあ  
...











三崎ちゃん  
見てみ



マキさんが  
デビュー前の  
新人とスパーなんて  
珍しいからな



みんな  
気になる  
らしいな……



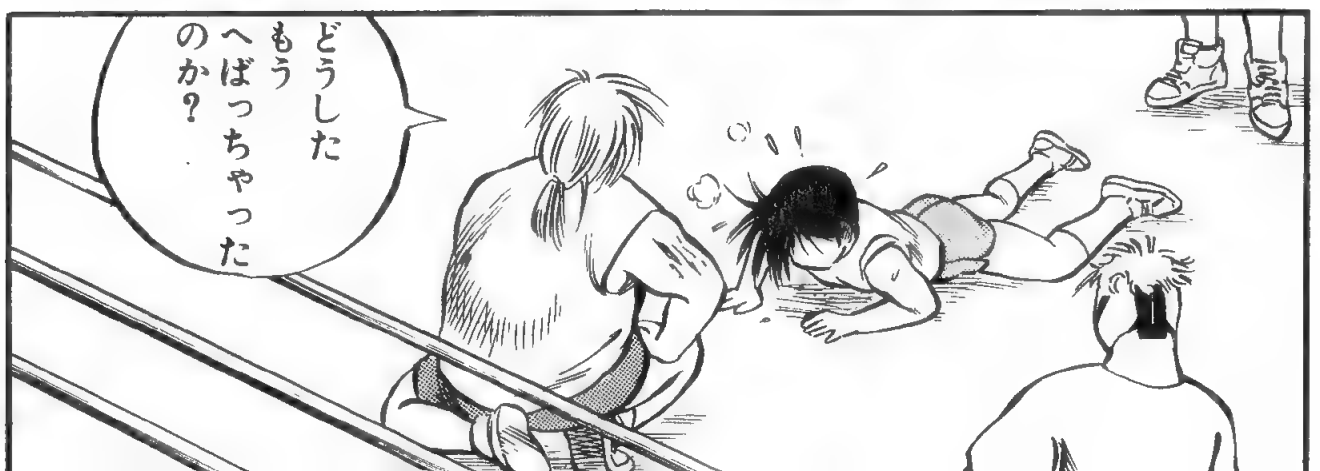
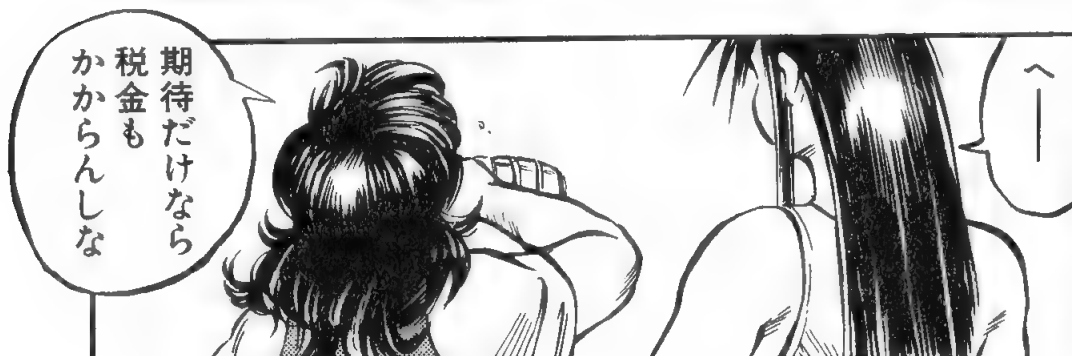
あたしだって  
マキさんが  
本気で高峰を  
買ってんのか  
よく  
わかんないもの



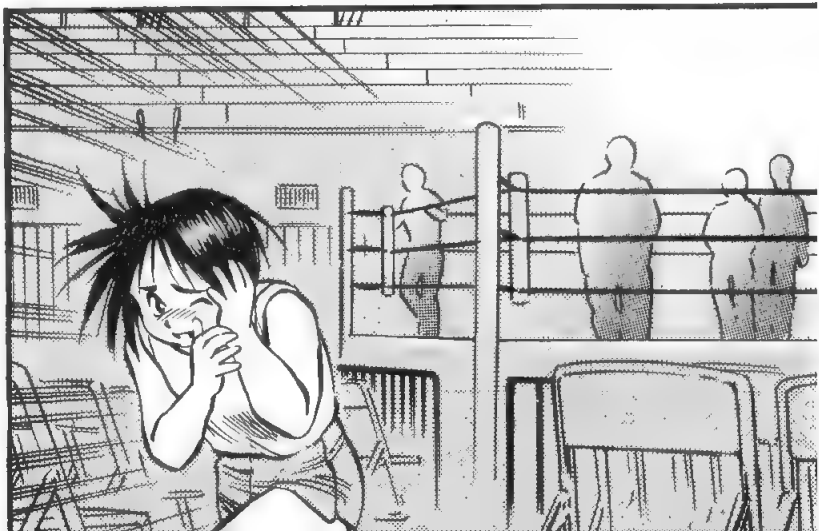
河ちゃんは  
どう  
思ってるの？

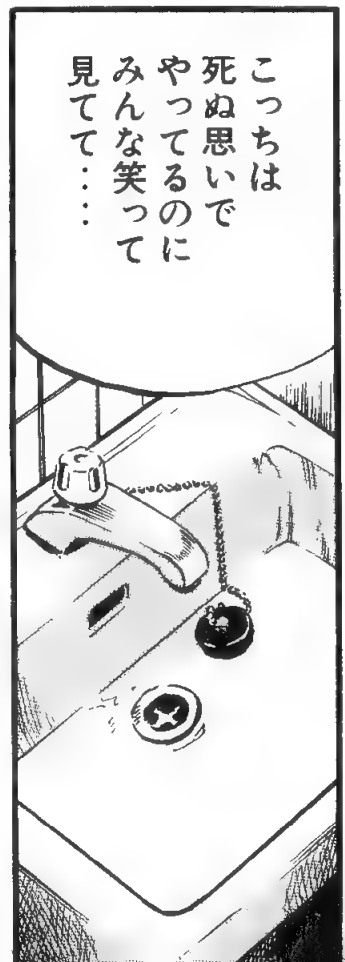
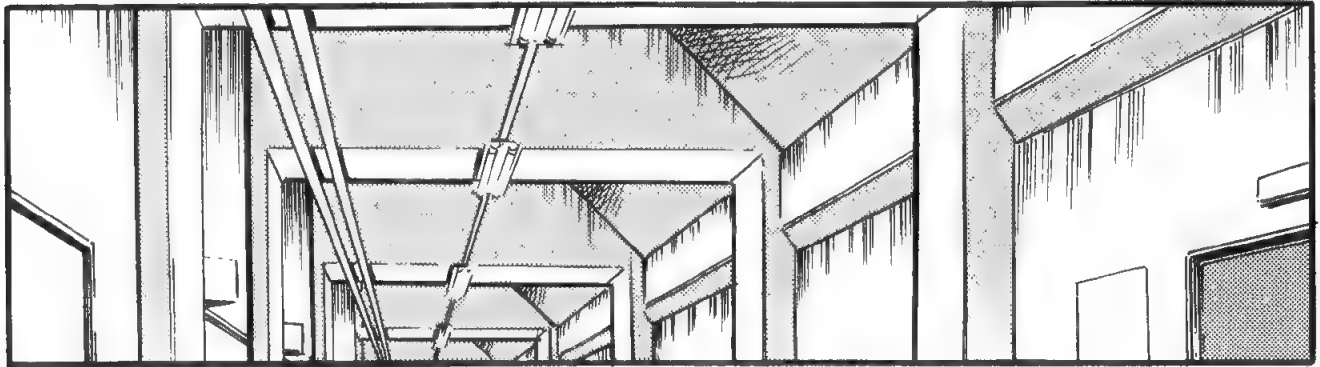
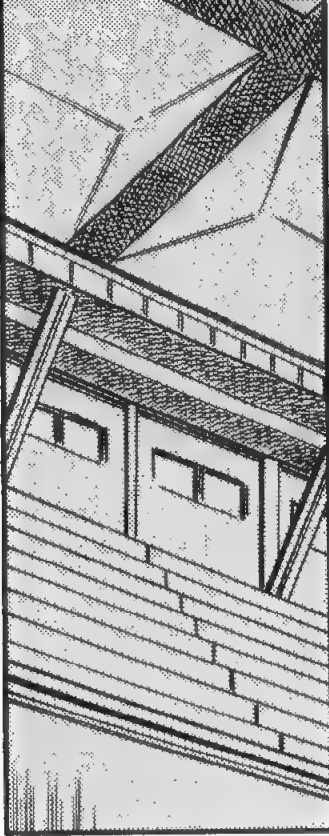
まだ  
なんとも  
ゆえへんよ

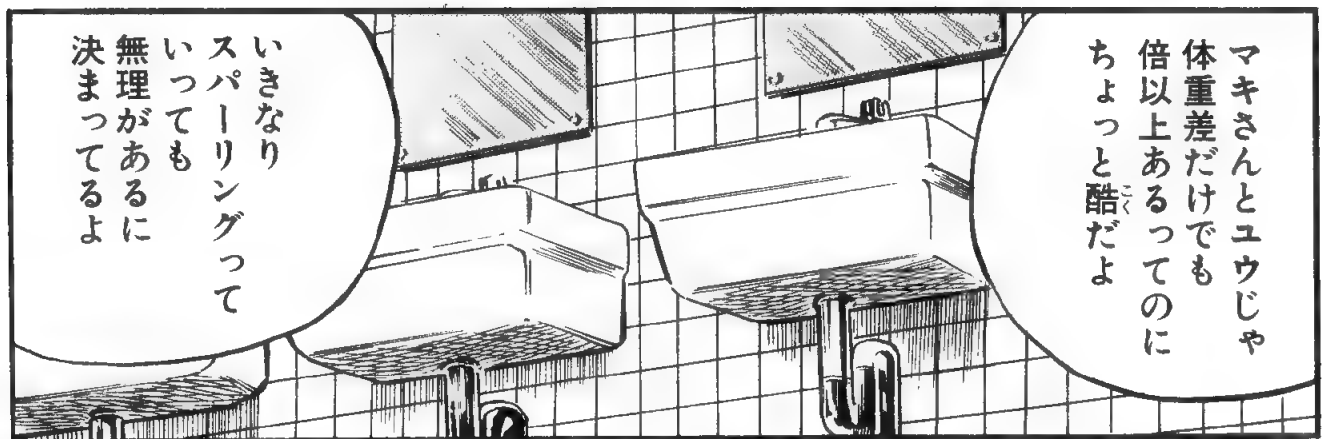








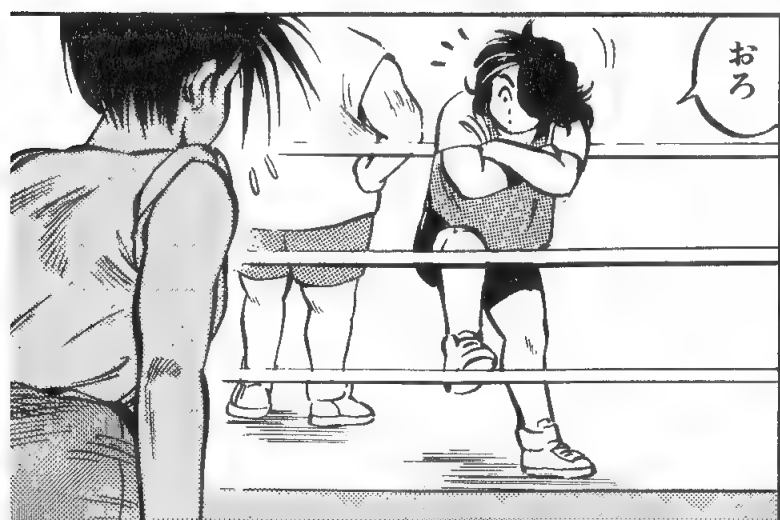
















ほ

長い  
トイレ  
だね



すみません  
でしたっ

スパ  
ーリ  
ン  
グ  
の  
続  
き  
を  
お  
願  
い  
し  
ま  
す



はいっ

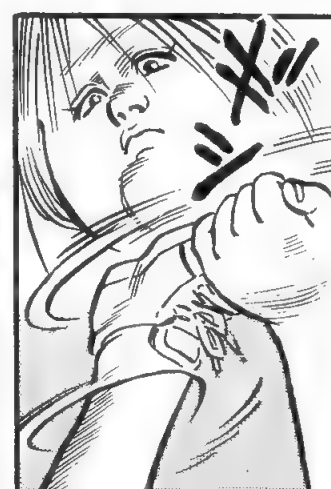
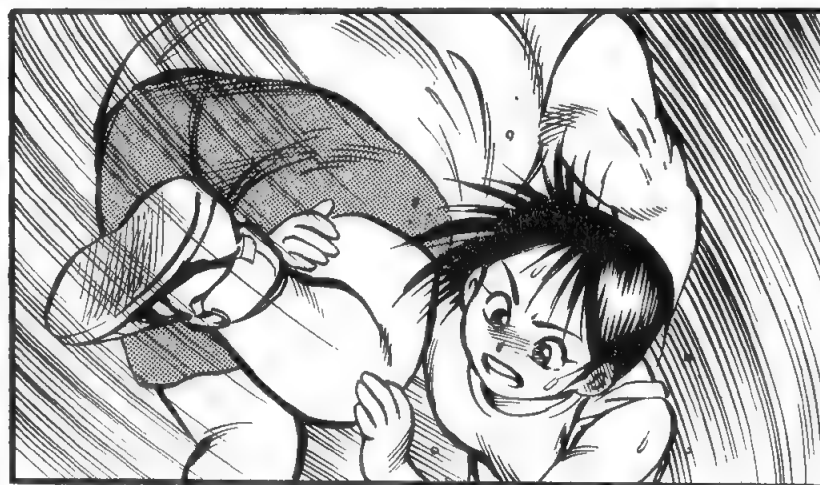


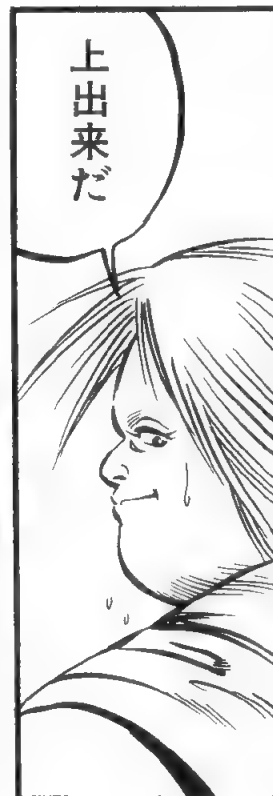
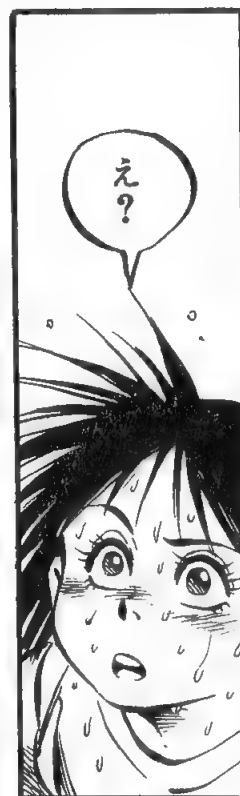
靴底を  
消毒したなら  
上がってこいよ



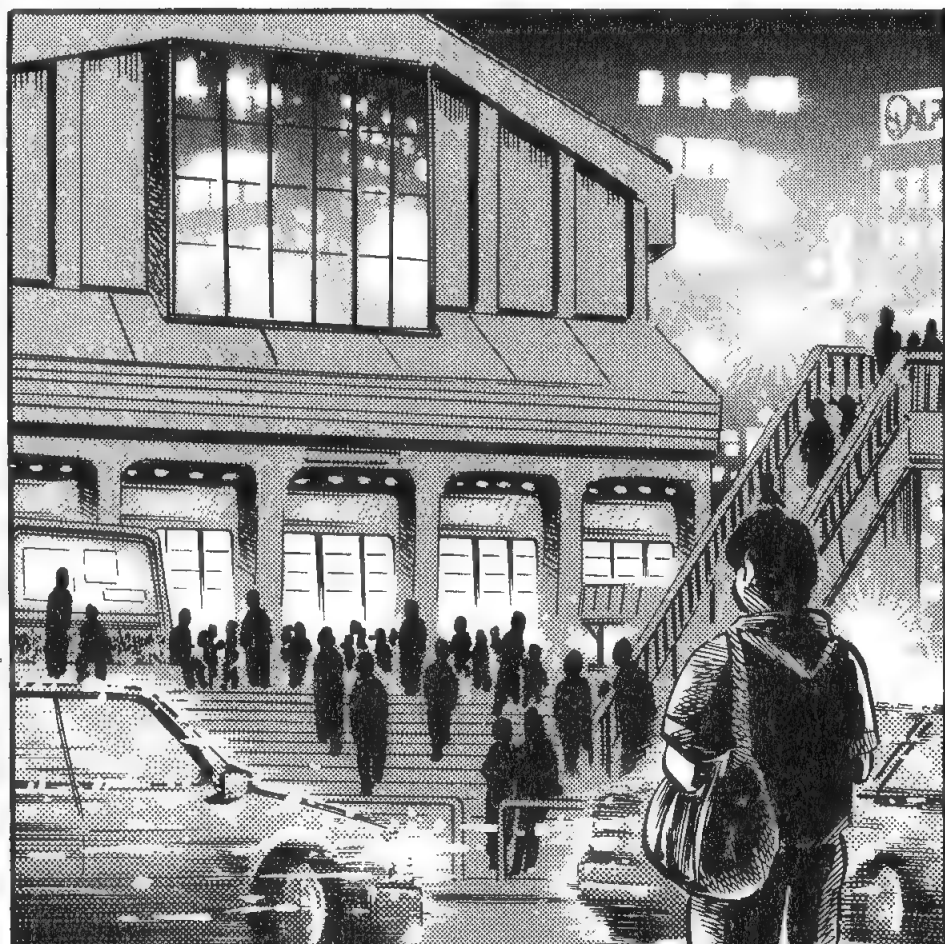
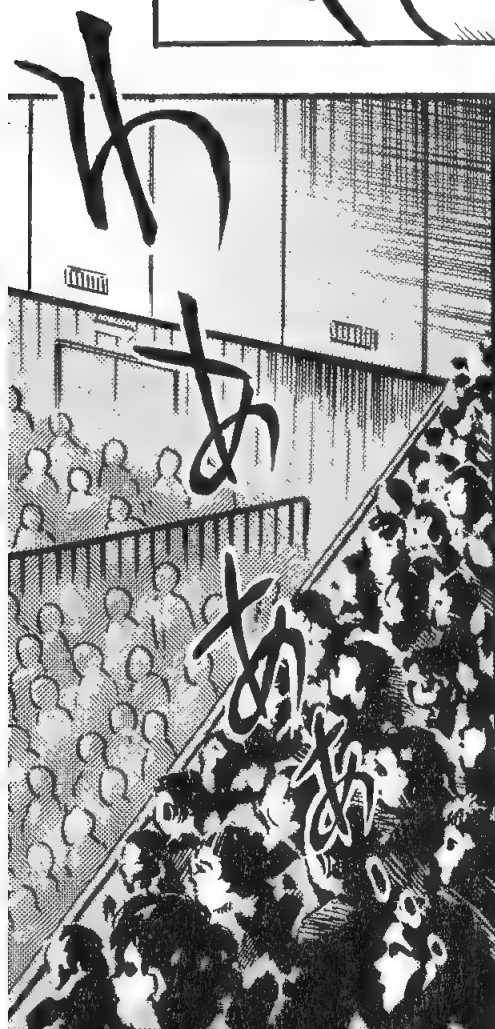
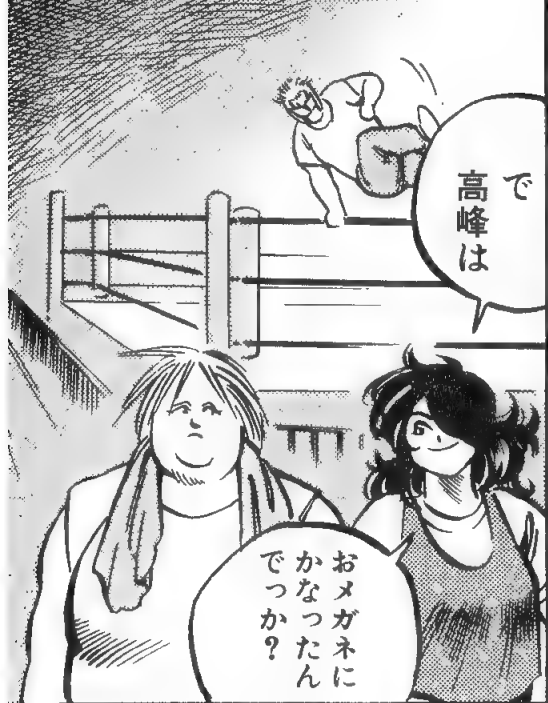
弱いから  
笑われるのは  
当然だけど

同情されるのは  
それだけは  
我慢できないよ











わあああ



河内てめえ  
メイインイベントに  
乱入するたあ  
どーゆー了見た  
ふぎけん

あの  
メリケンサック  
なんとかしてよ

あああ



ドミッ

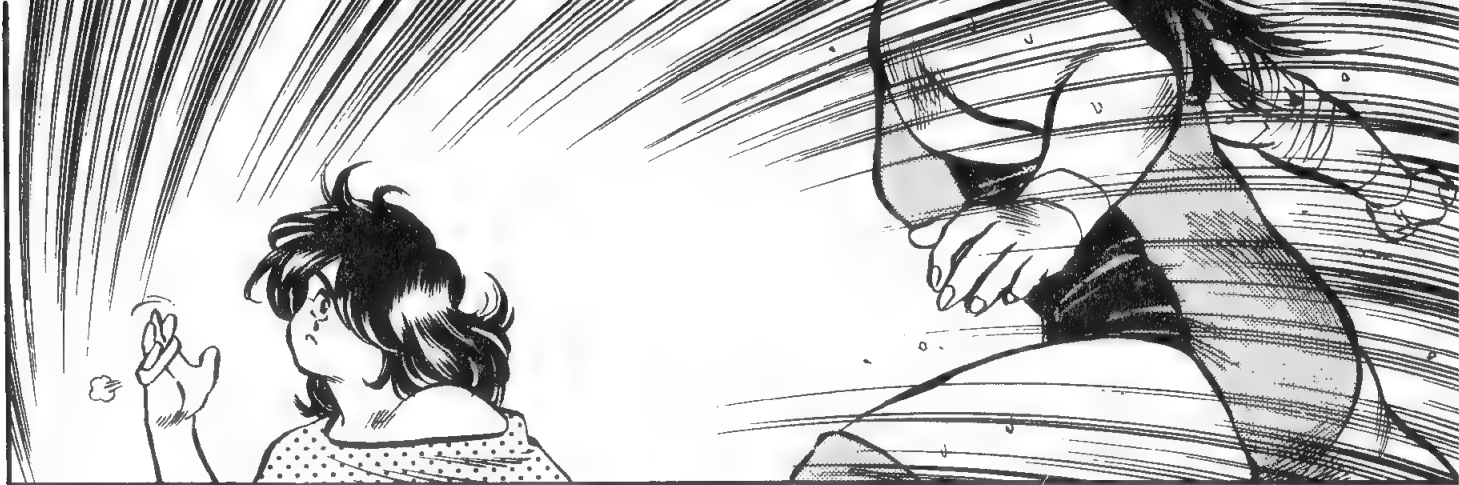
ウチらの  
通った後には  
ペンペン草一本  
残りやせんわ!

どいつも  
こいつも  
よお覚えとき!

河内っ!!



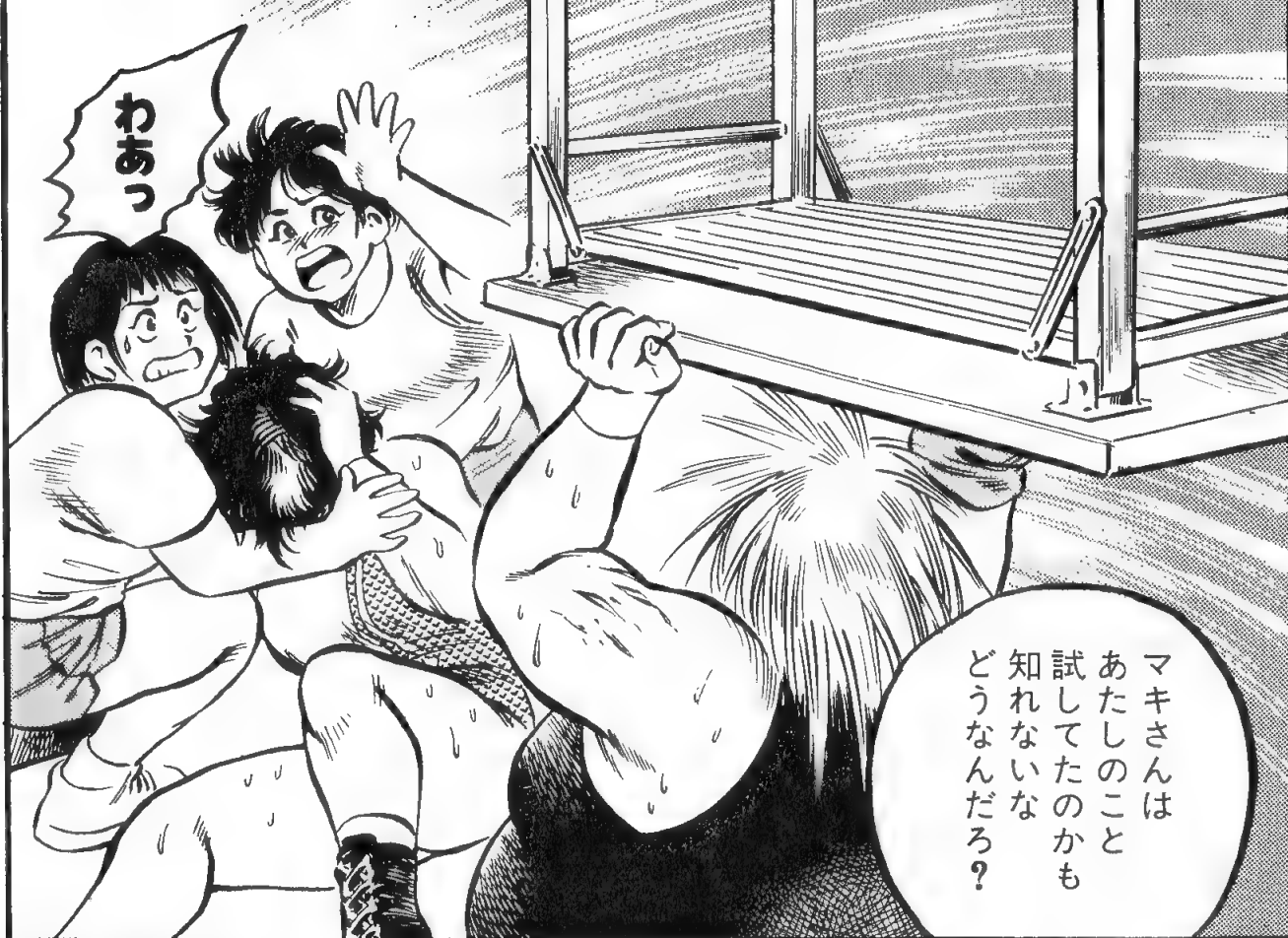










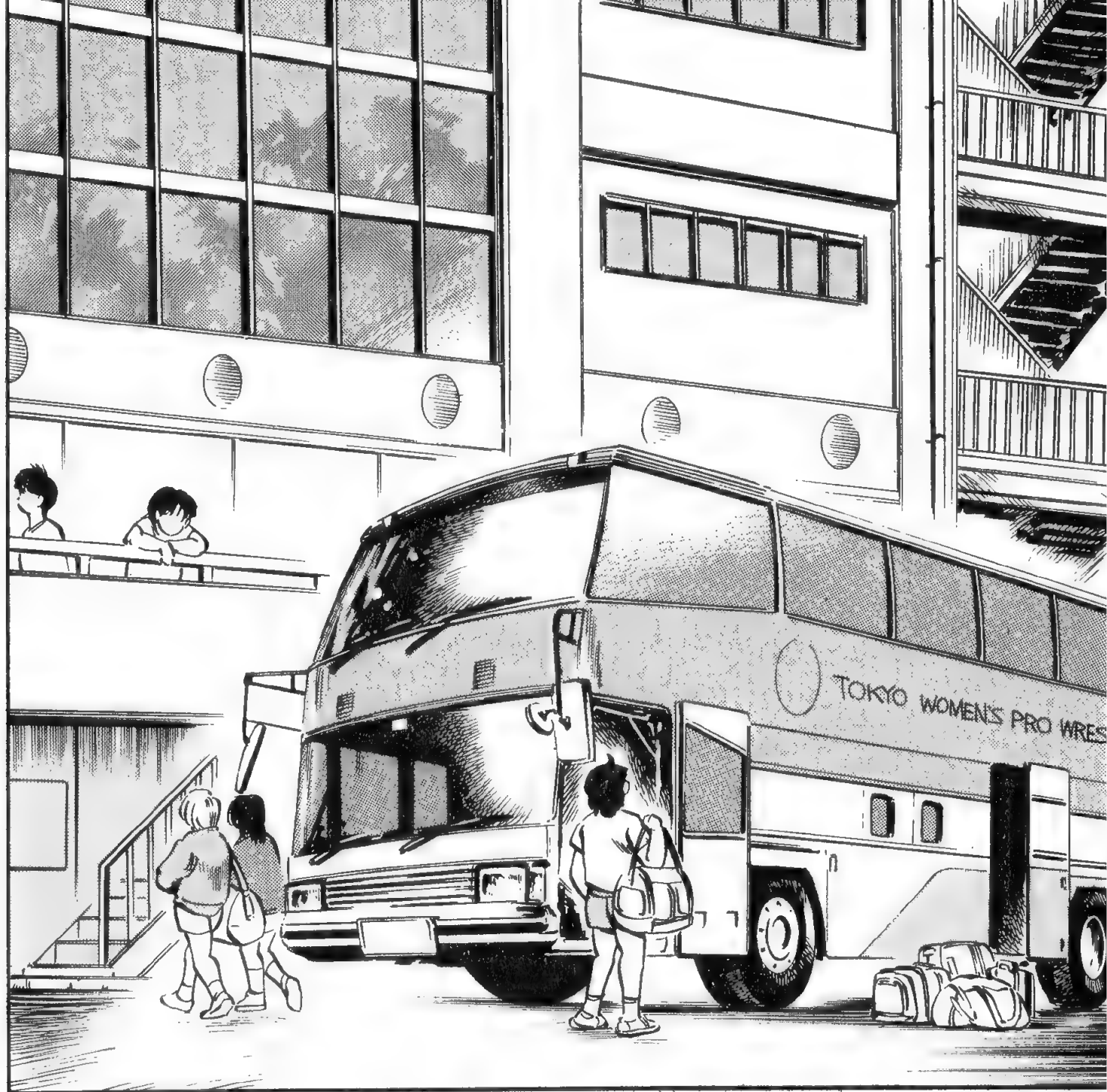




# 第8話 よ——し!















下がって!

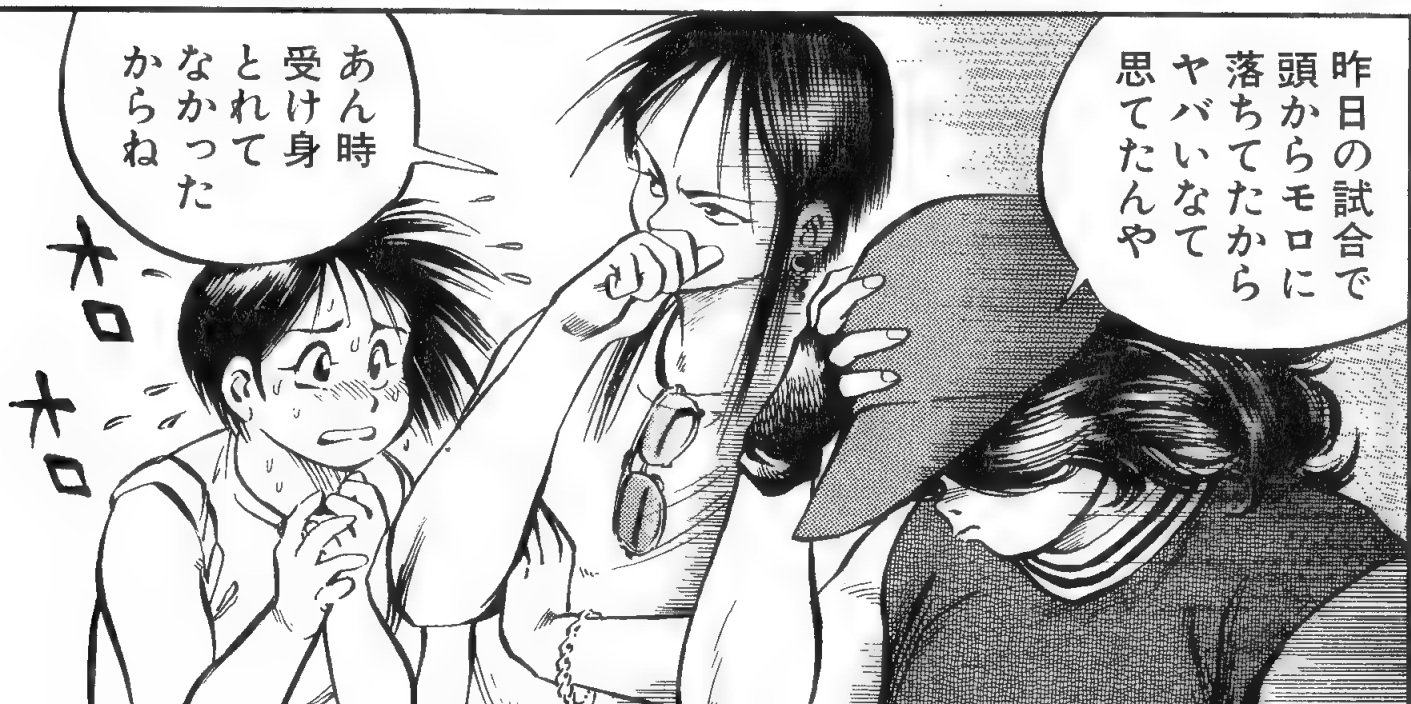
藤巻



藤巻さん

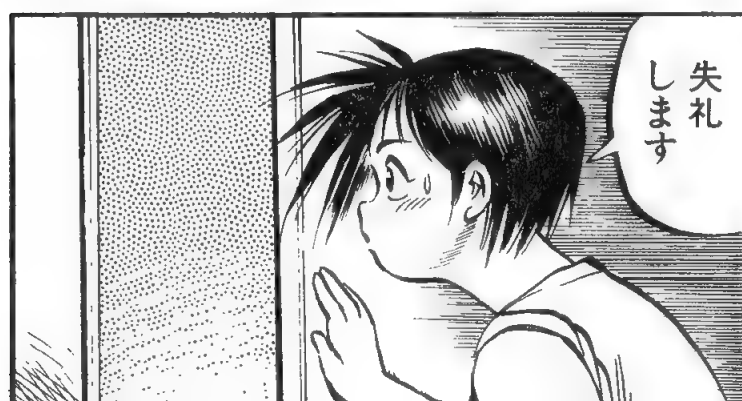
おい今田  
僕は病院に  
ついていくから  
後頼むぞ

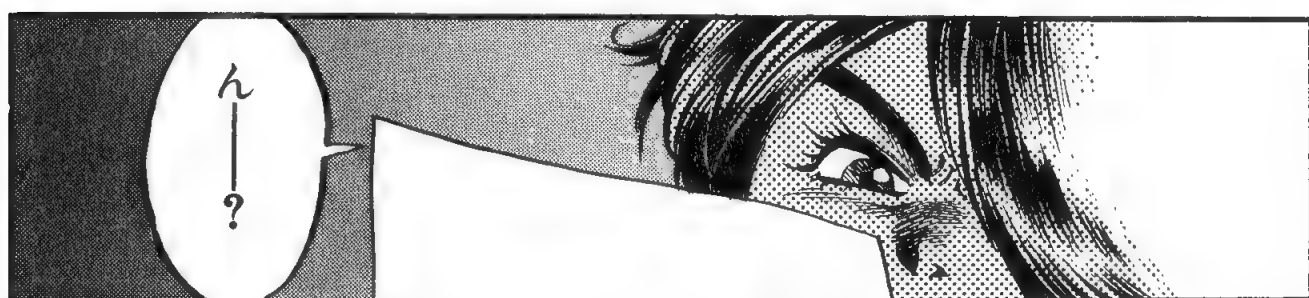
ホラ  
下がって!



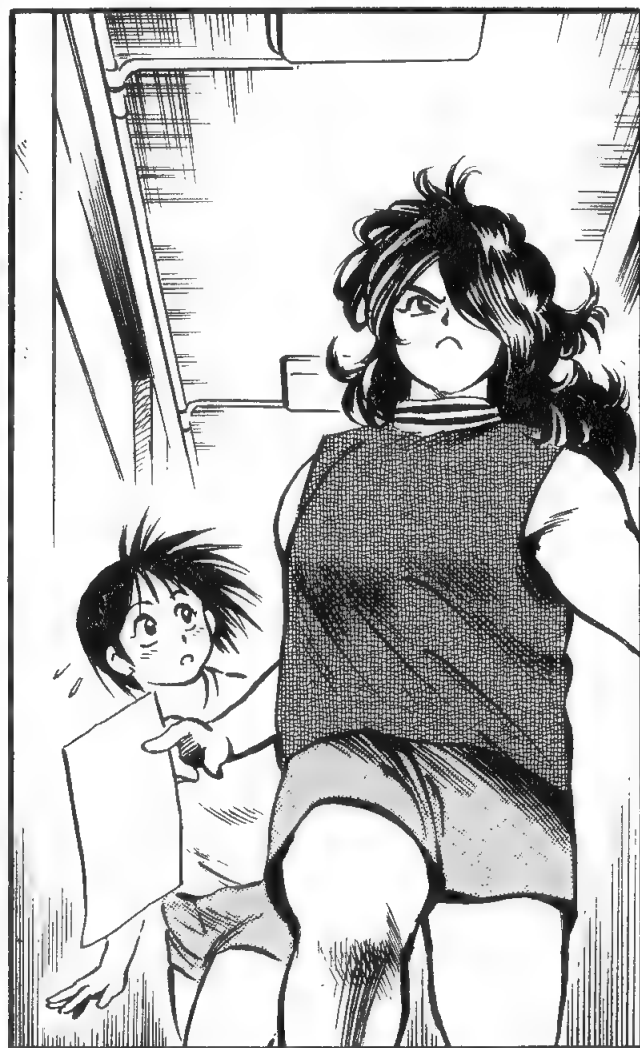
あん時  
受け身  
とれて  
なかった  
からね

昨日の試合で  
頭からモロに  
落ちてたから  
ヤバいなて  
思ってたんや





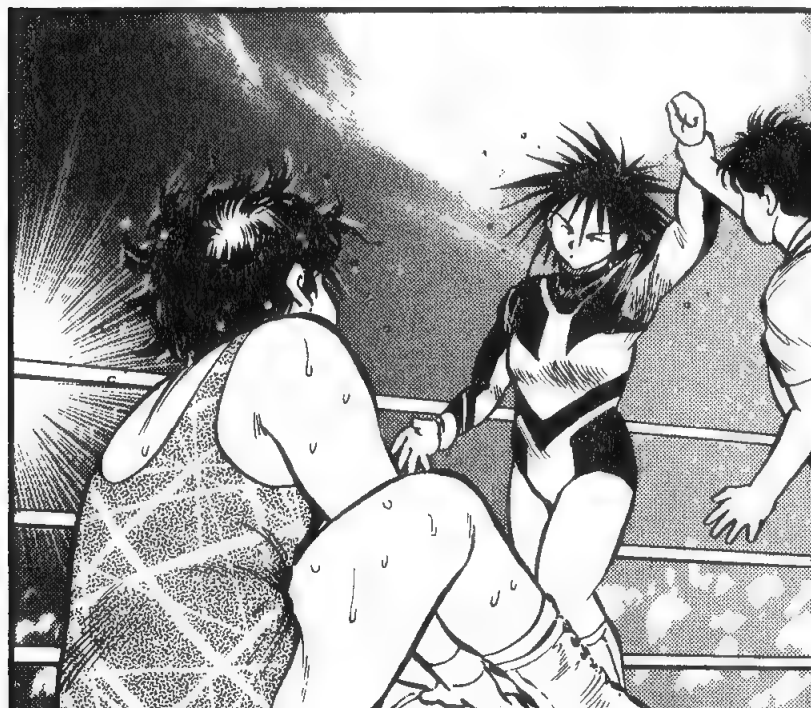
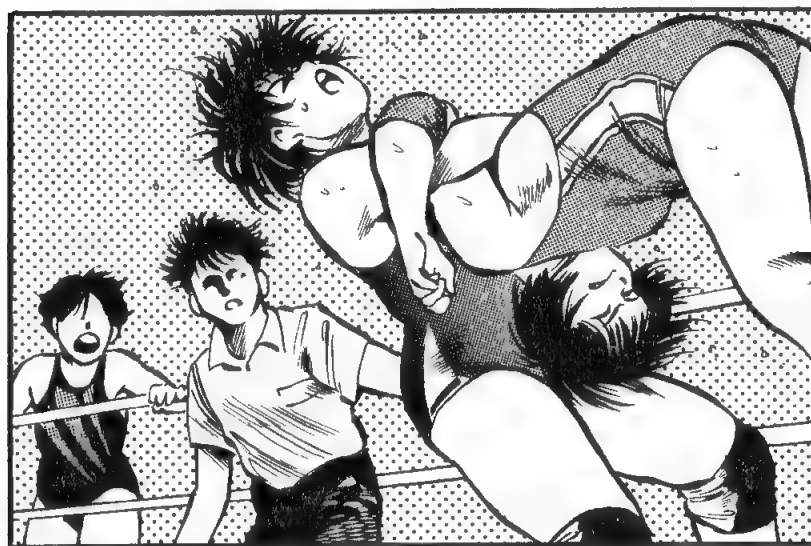
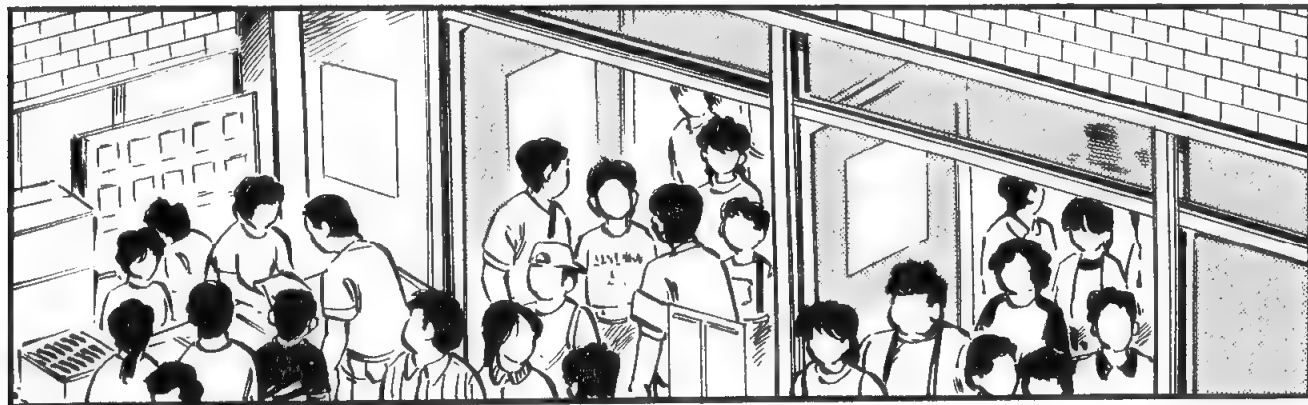
藤丸キエ  
○対5試合6人アタック(1/30)  
ゼットン河内 VS 市川晃子  
ナツミ三崎 ムリア=トレス  
笠原智子 ヨーコ  
ムラタキ(1/30)















格の違いを  
身体で  
覚えさせ  
たるんや

なによお  
ムキに  
なっちゃって

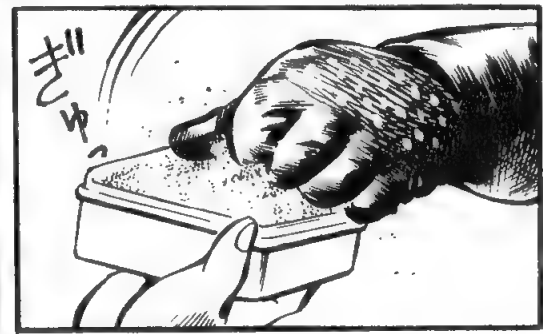
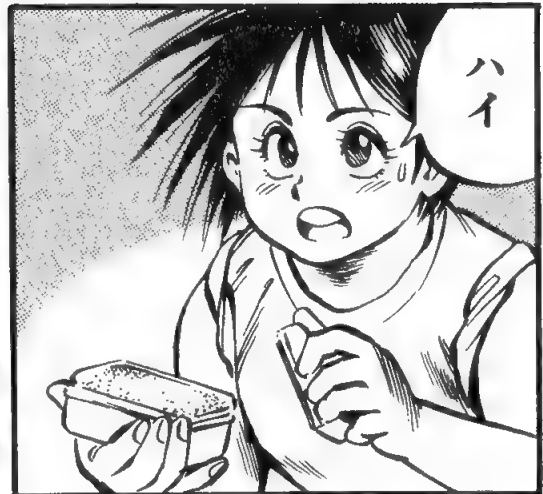
高峰  
塩や



あんな連中  
まともに相手  
すること  
あらへん

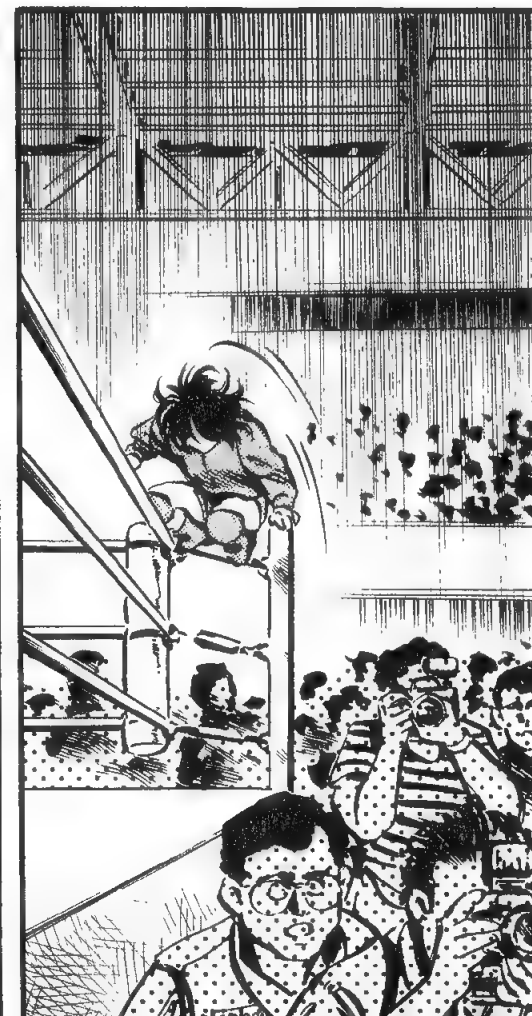
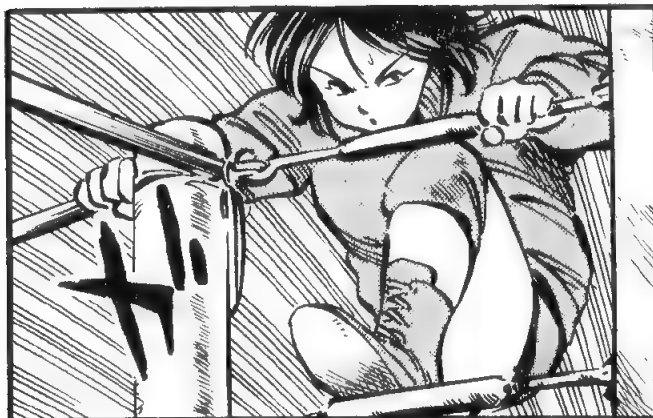
ハイ

入場してくる  
ところを  
ボコボコに  
したれ







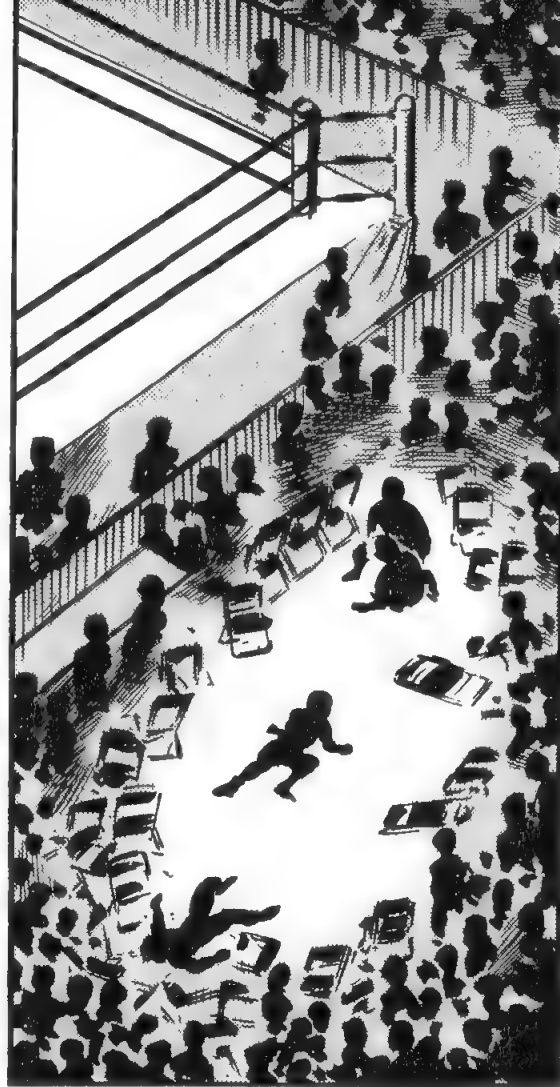












笠原  
しつかり  
せえ

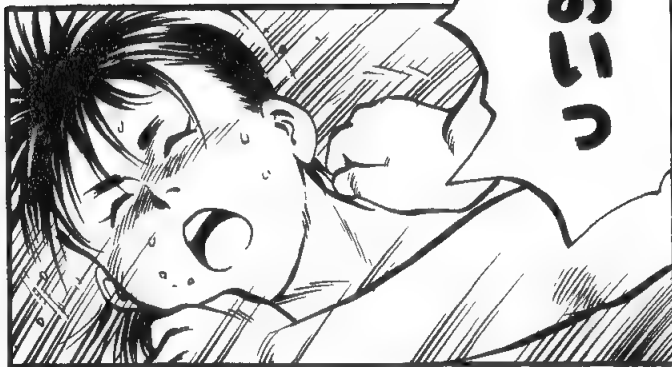


すっげー  
ミサイル  
キック

いいぞー

ふー

おいっ



…ウチの身体で  
ちようど死角になって  
モロに喰らったんや  
ウチが油断して…  
笠原にすまんこと  
したわ



まさか  
あの距離を…

それも  
ウチの頭越しに  
ドロップキックで  
カッ飛んでくるとは  
思わなんだっ

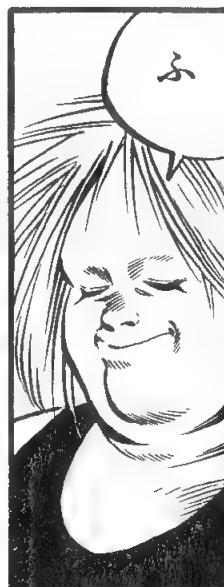
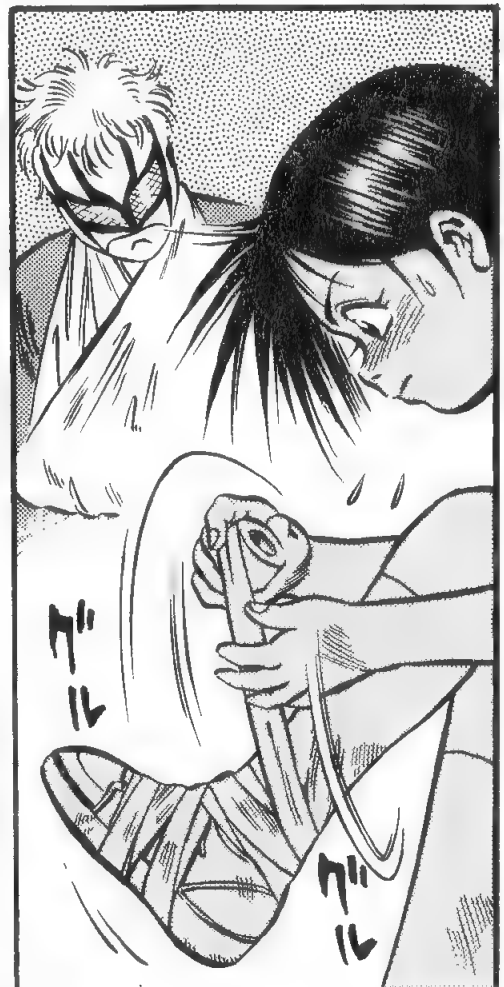
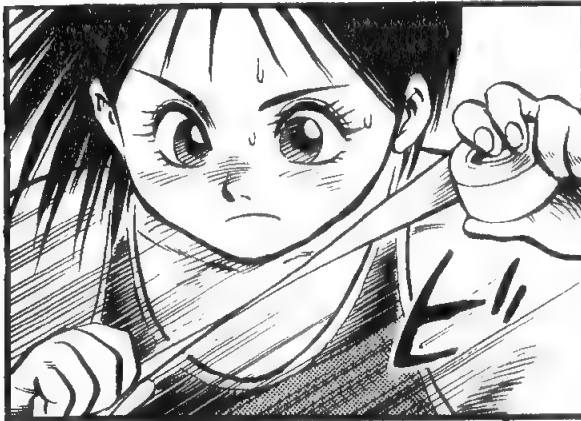
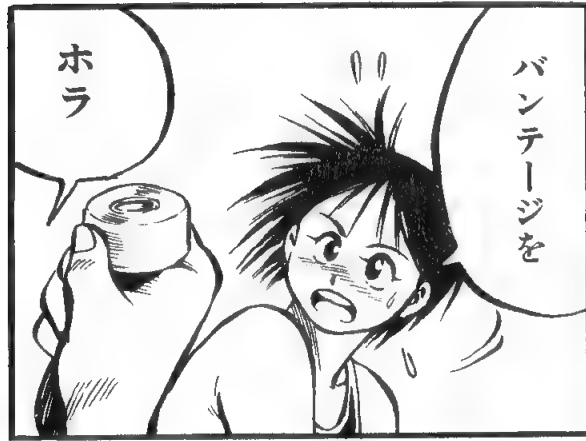




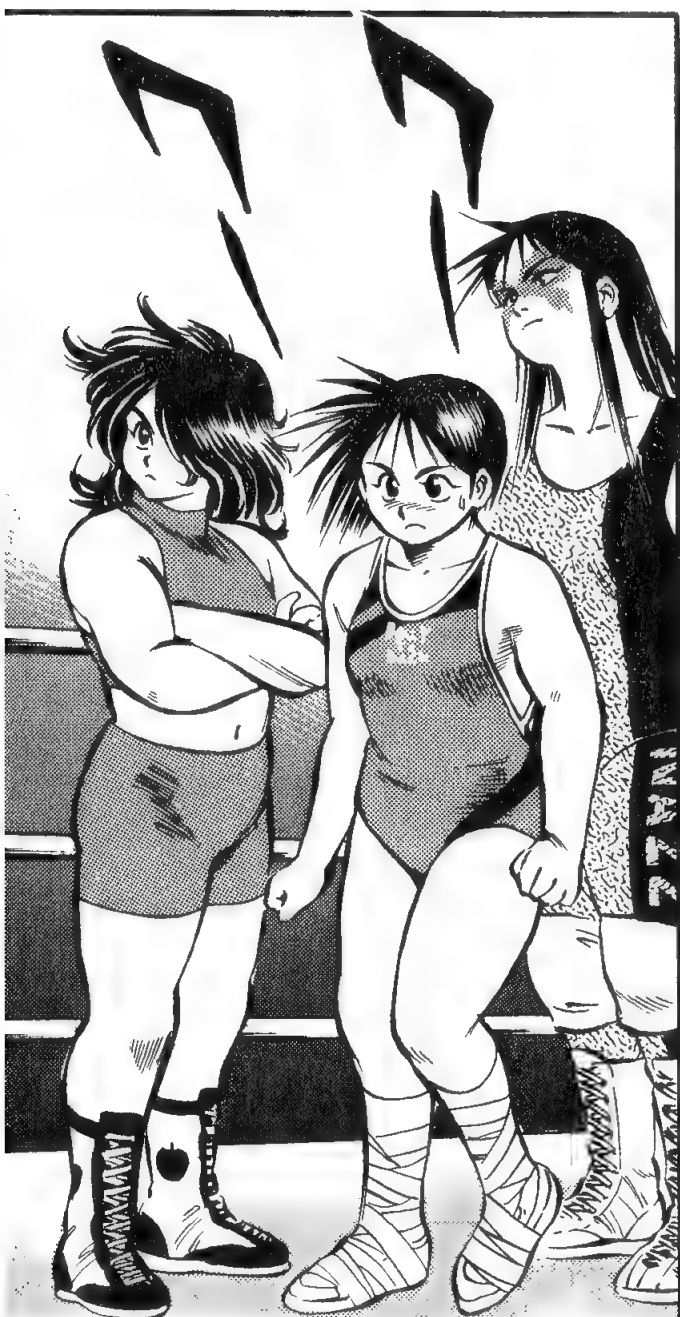


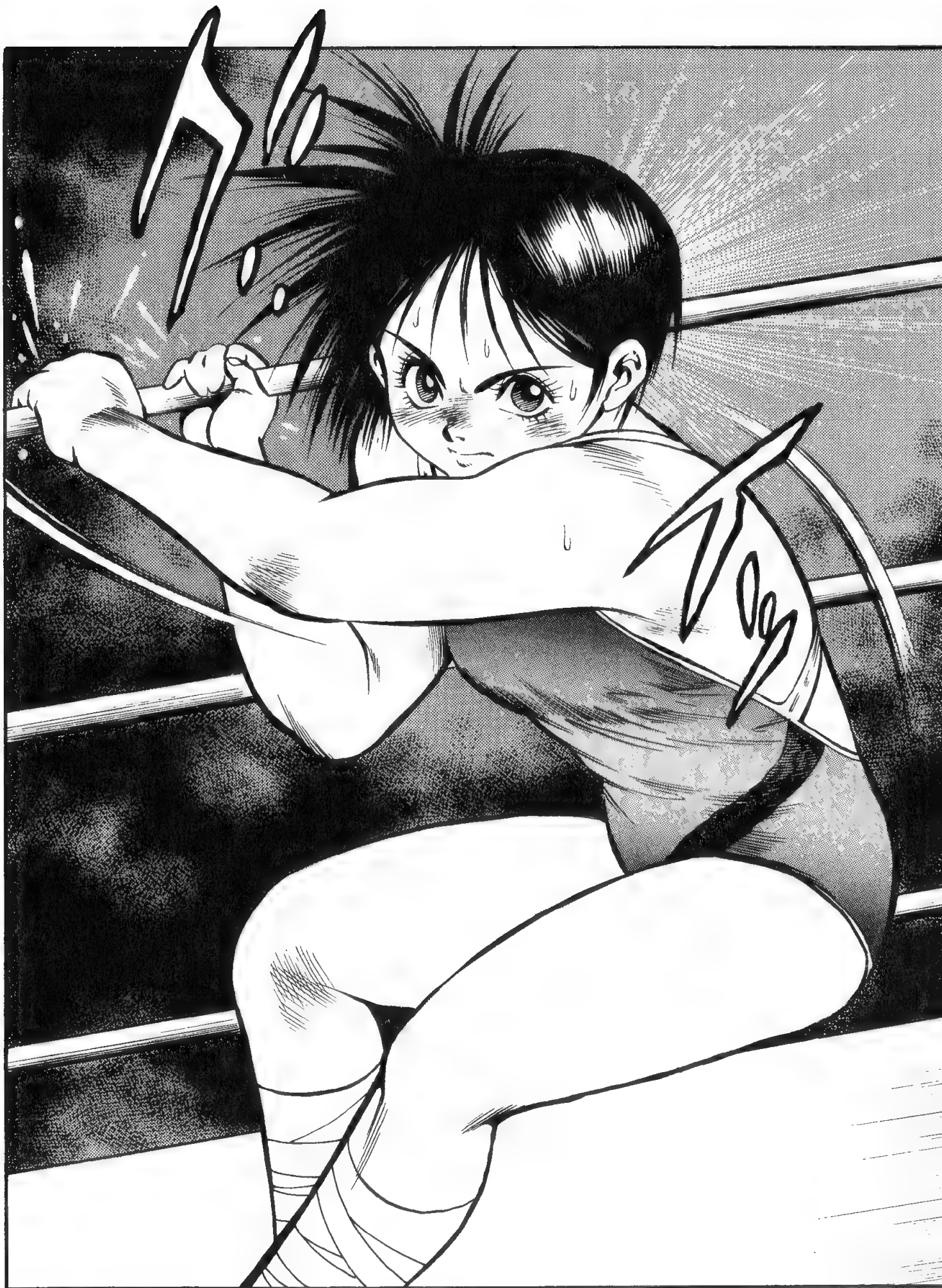




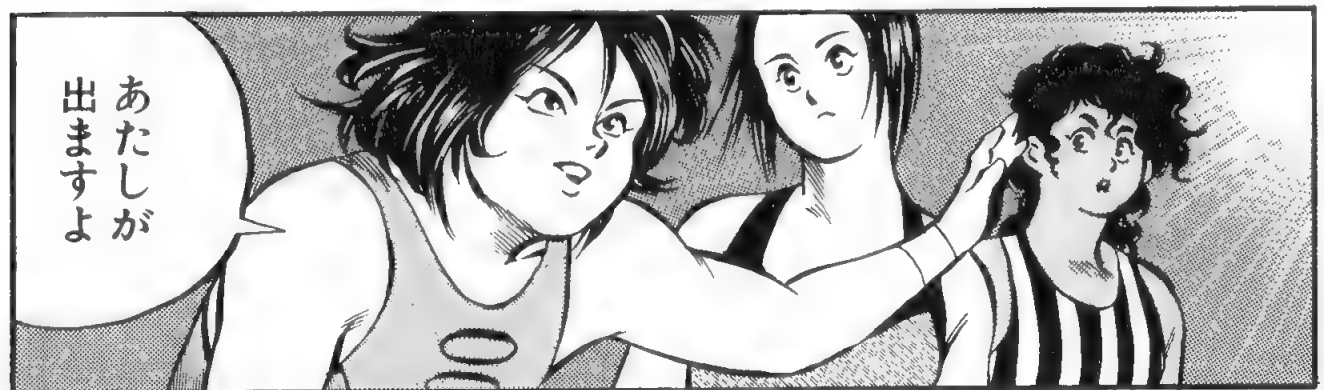
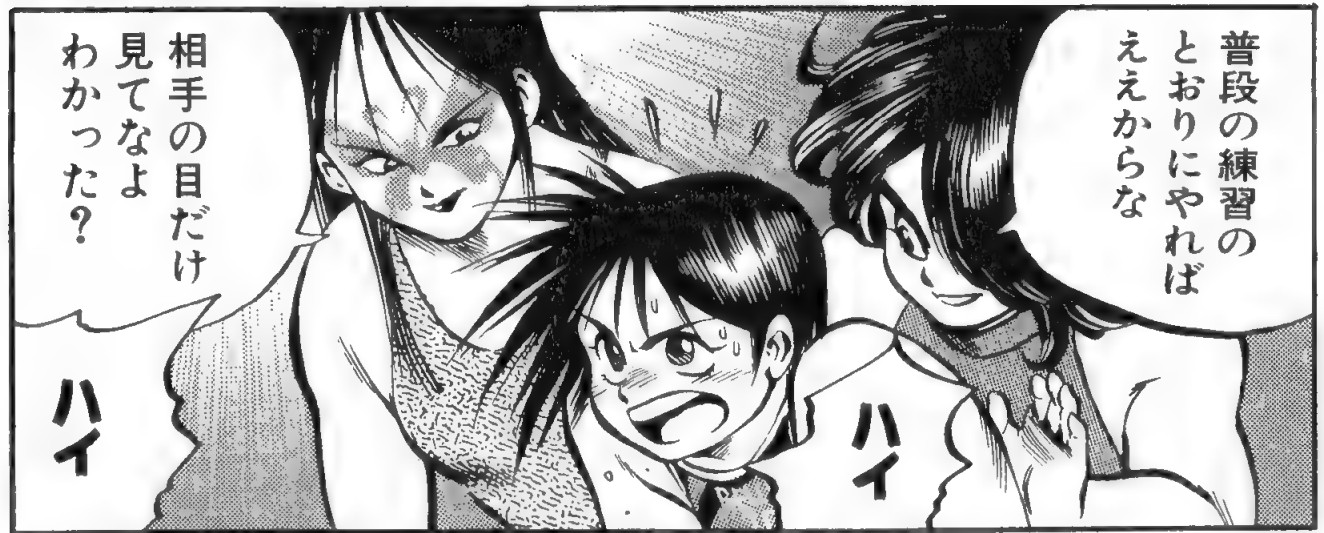








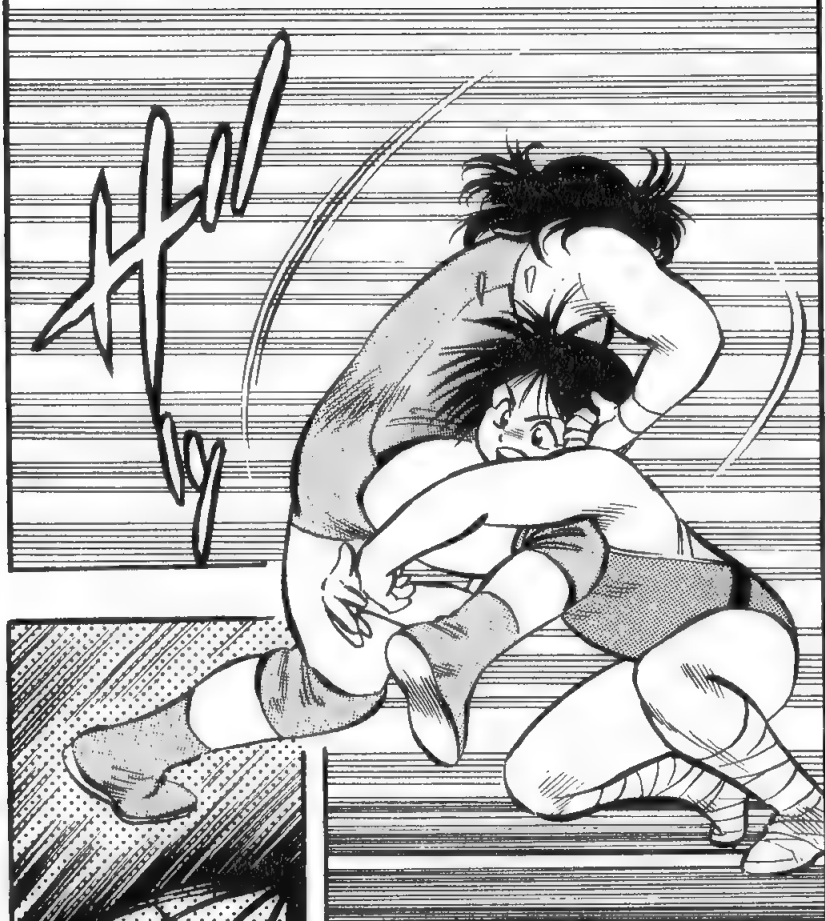
## 第9話 認めない





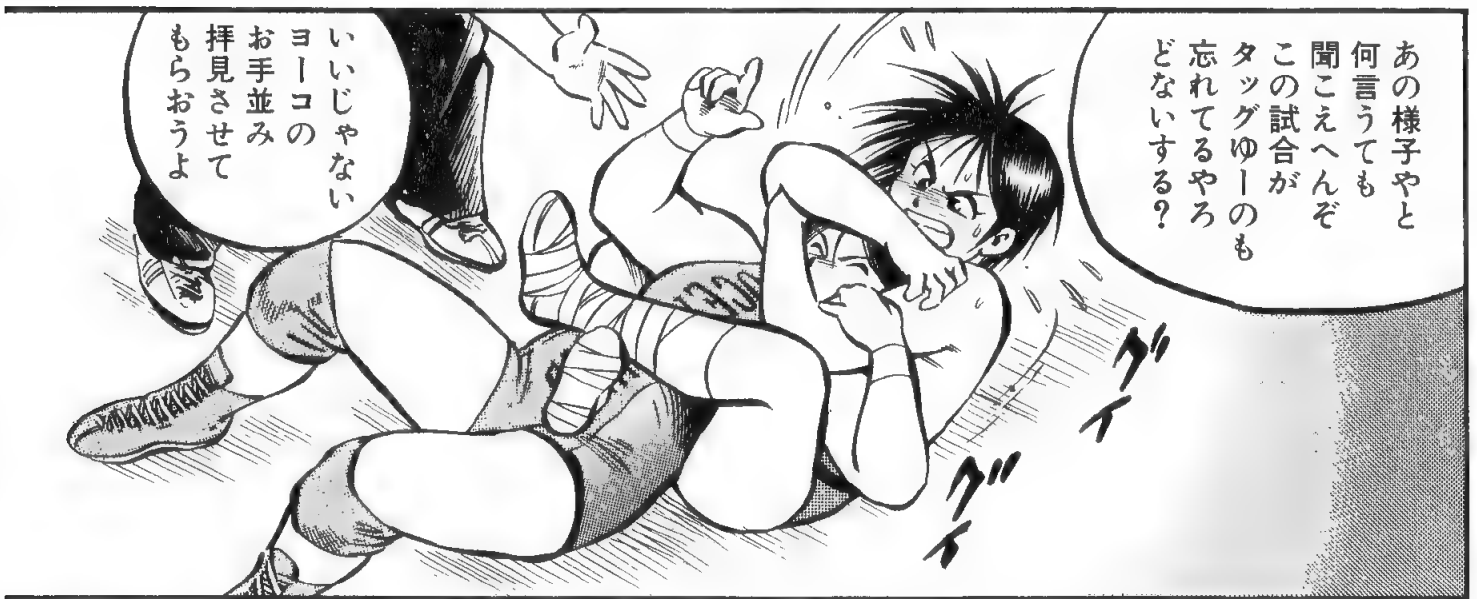


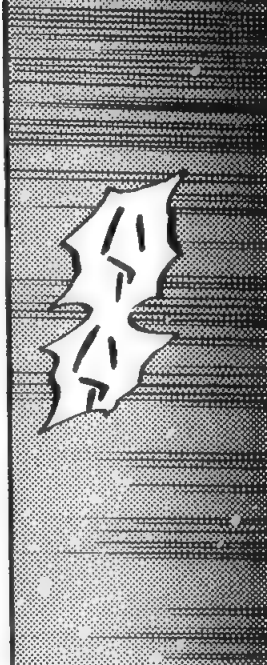
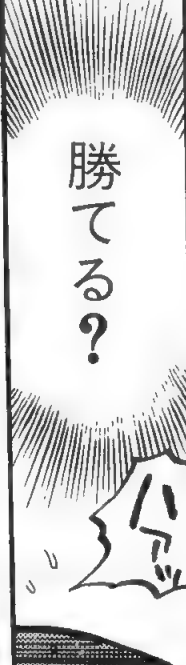
第9話 認めない

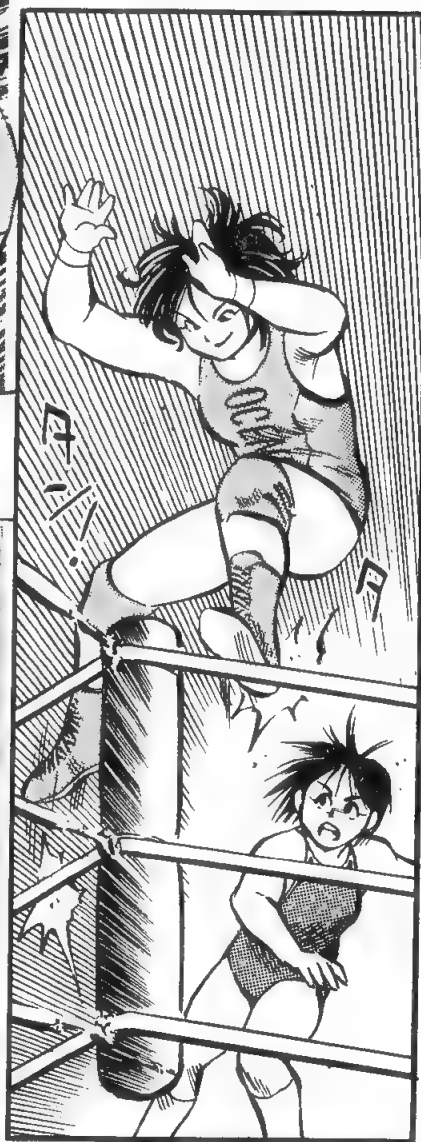








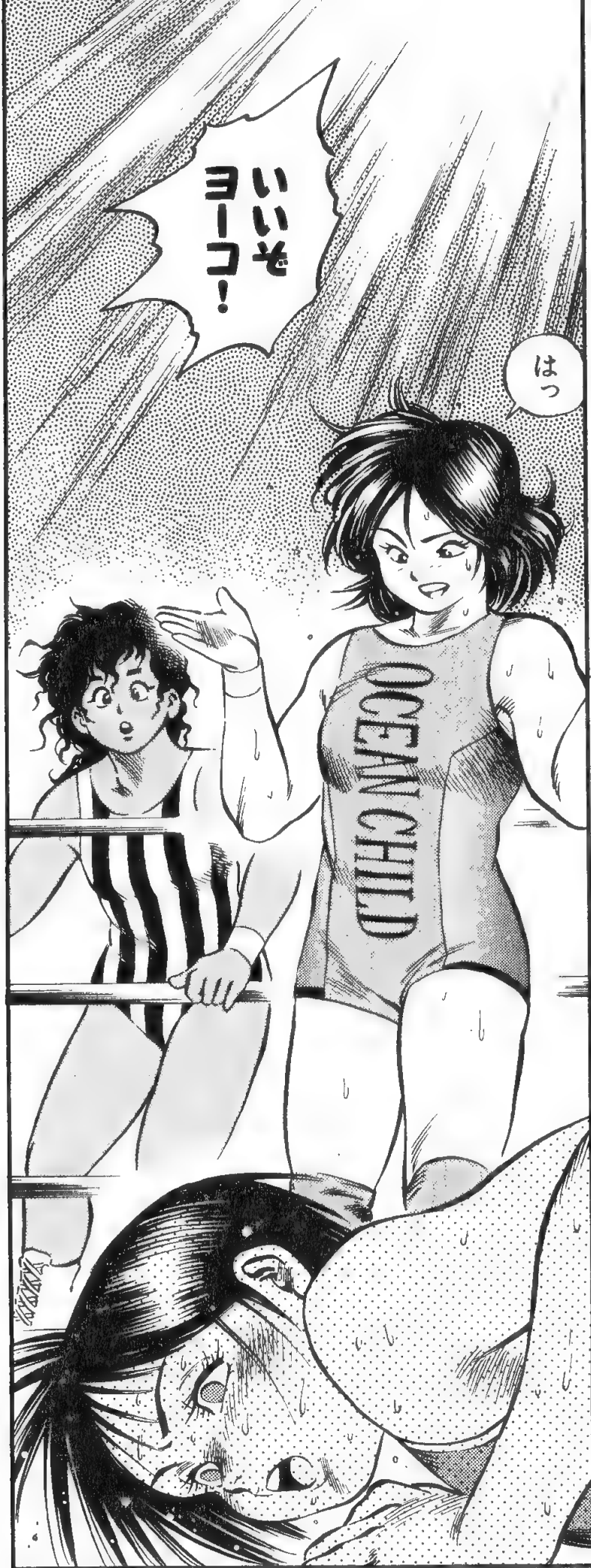








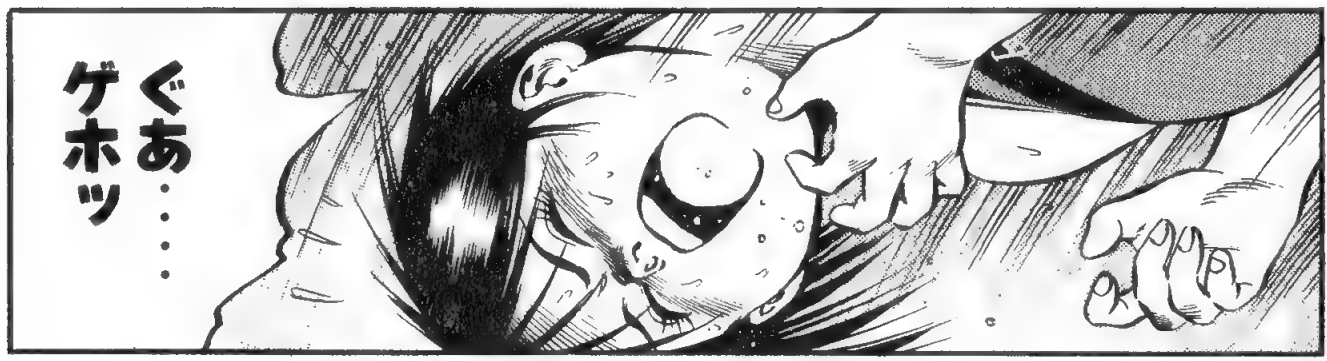








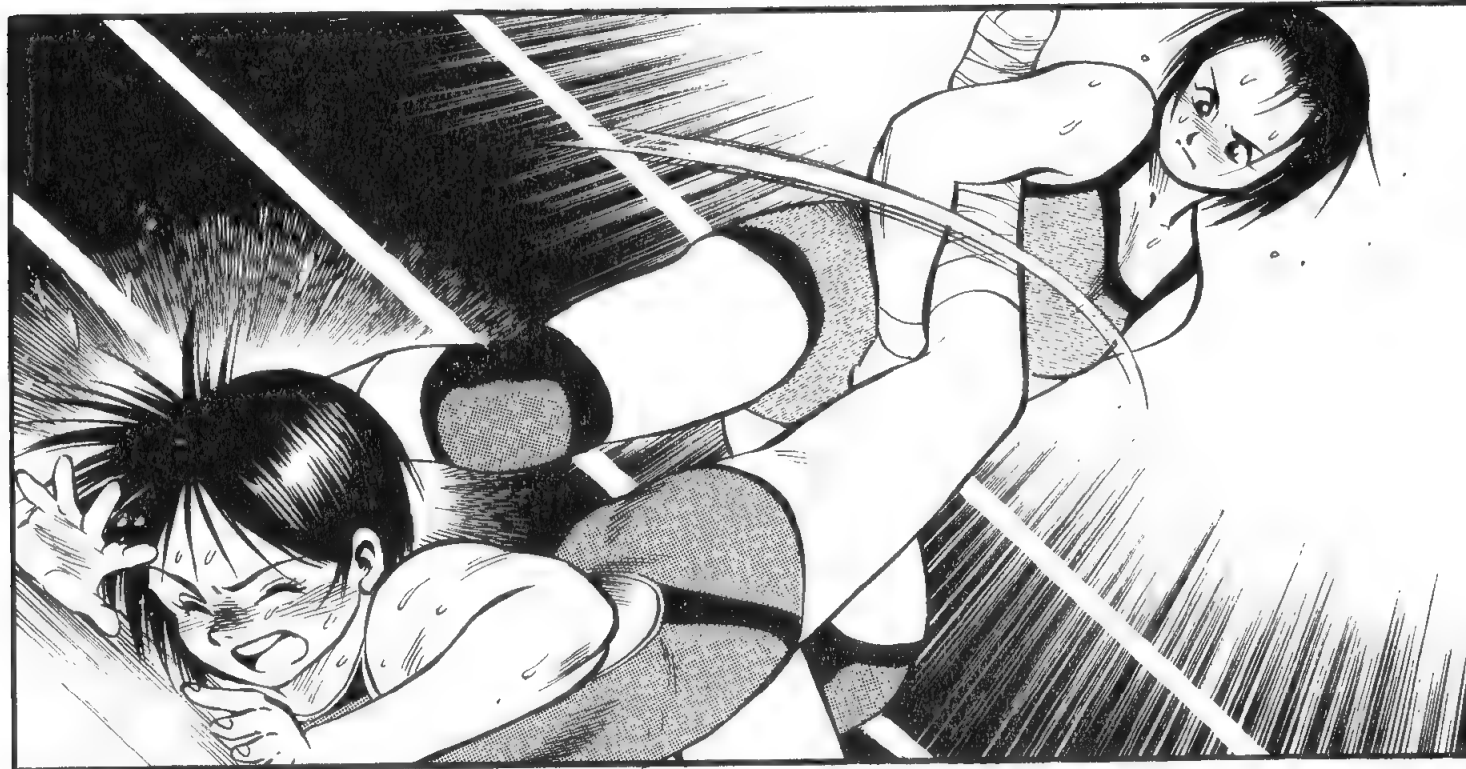
マリア



ぐあ...  
ゲホッ



高峰  
何でもええ  
こっちまで  
来い









河内  
何してる  
戻れっ

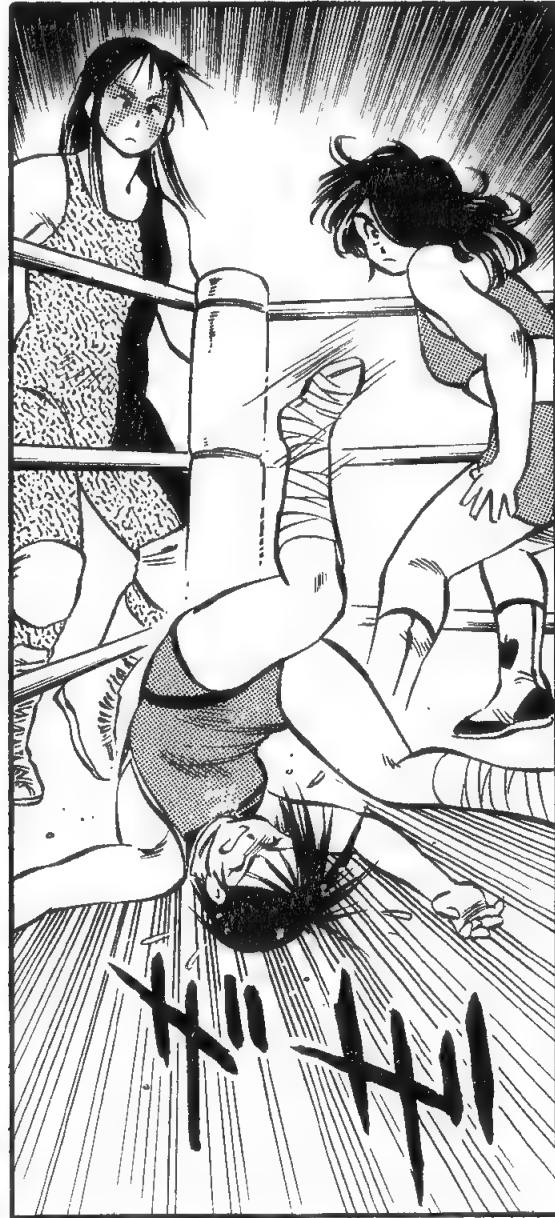
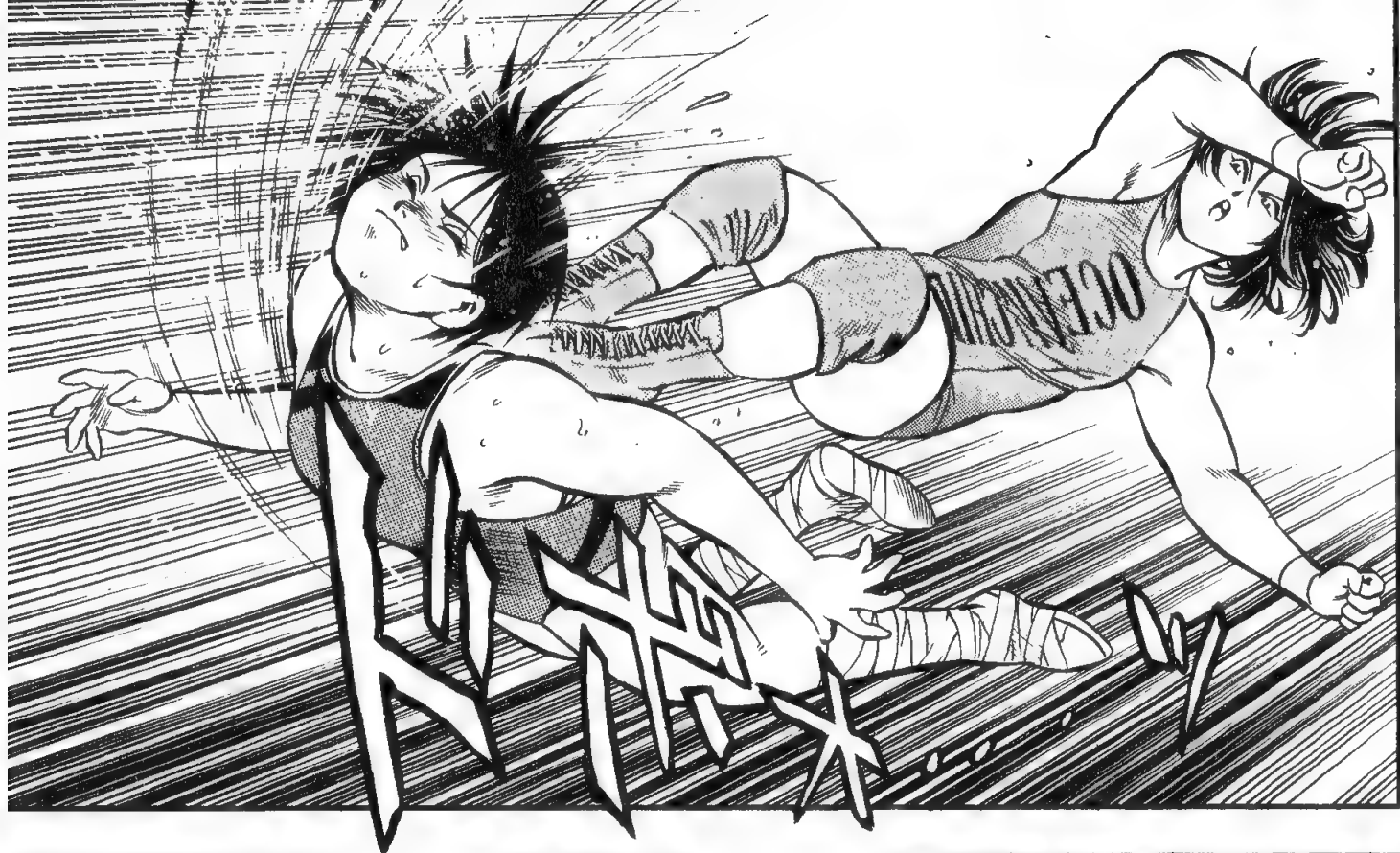


マキさんも  
ウチらも  
この程度で  
音をあげろて  
教えた覚えは  
あれへんぞ



あたし

あは

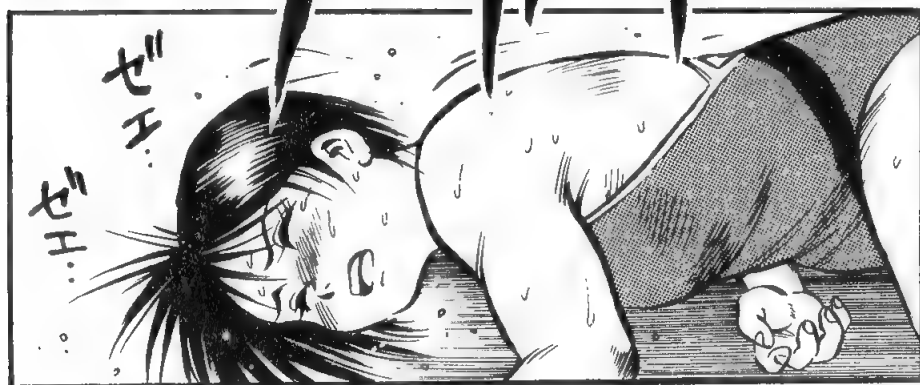




オマエは  
とことん  
性格ええな



やつちまえ  
河内









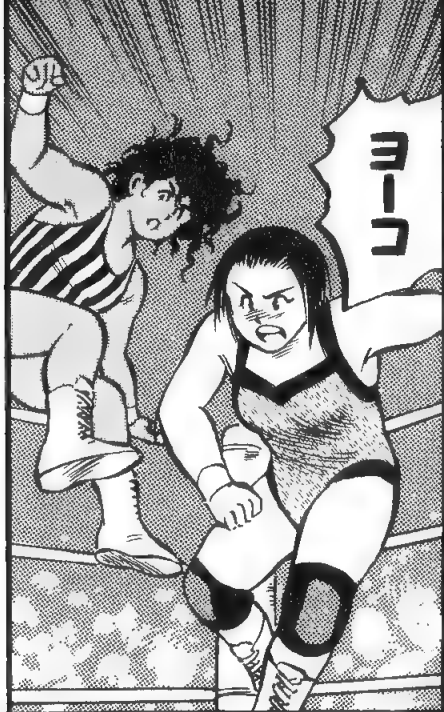


うわー  
あたし  
フランケン  
シュタイナーって  
初めて見た

違うよ  
今のは  
リバーズの  
シュタイナー  
だよお







2対3になっても  
河内と三崎の方が  
押してるじゃん

ヨーコ一人が  
氣い吐いてっけど

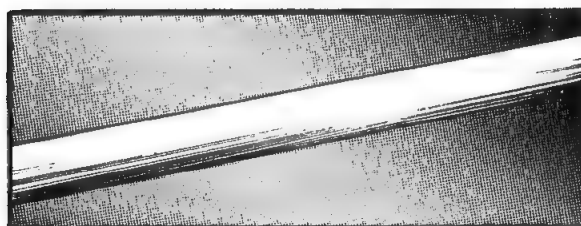
去年の  
タッグリーグで  
優勝したチーム  
だからね  
格が違うよ

折るよ  
オラ

ヨーコの  
引き立て役を  
やらされた

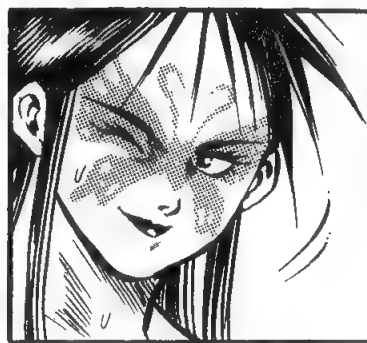
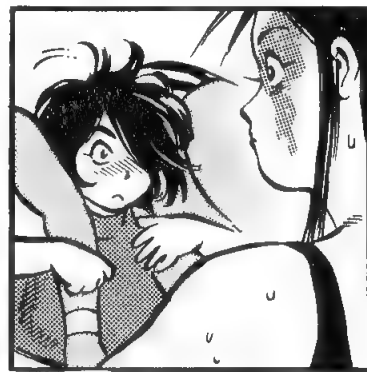
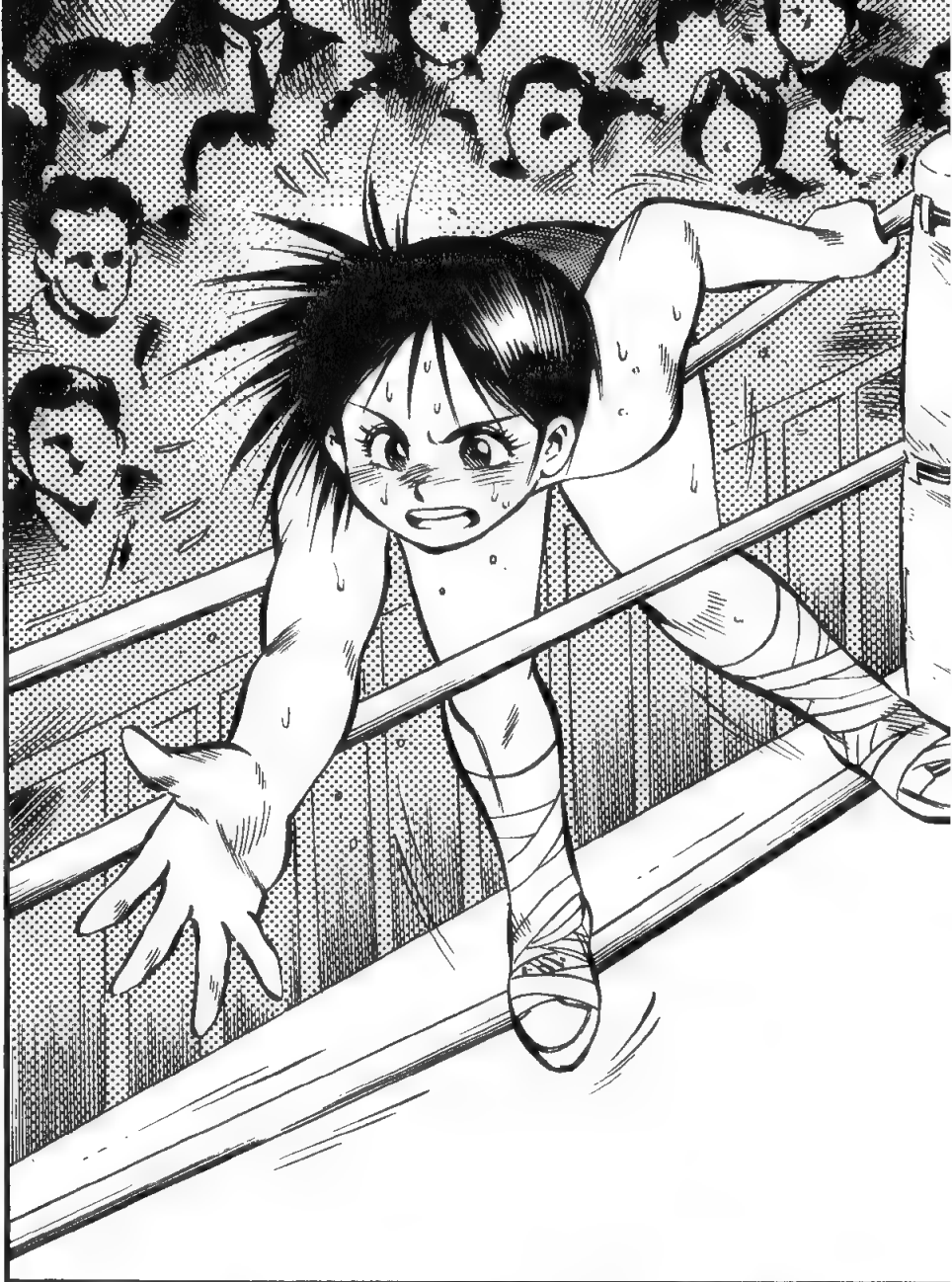
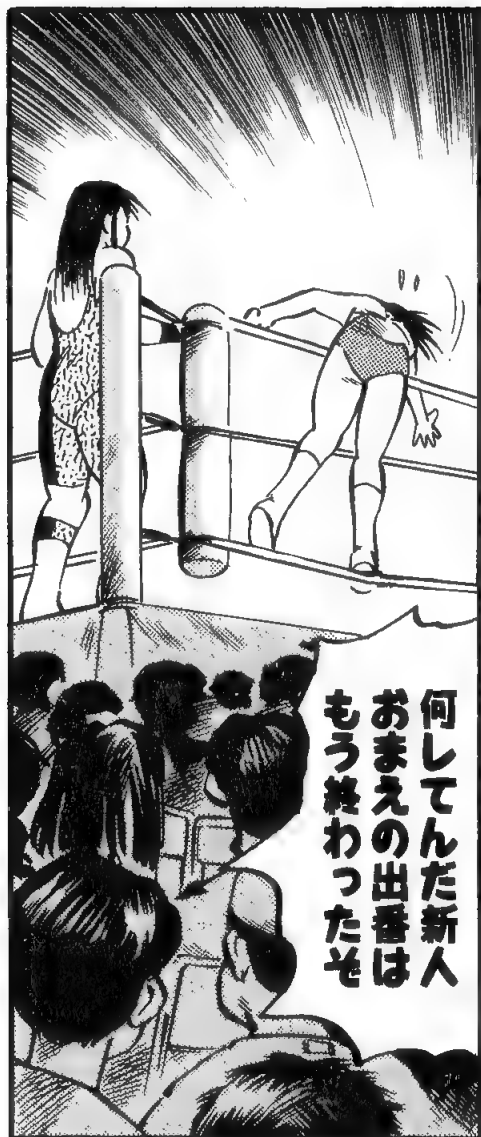
こんなの  
イヤだ

こんな  
デビュー戦なんて  
あるもんか



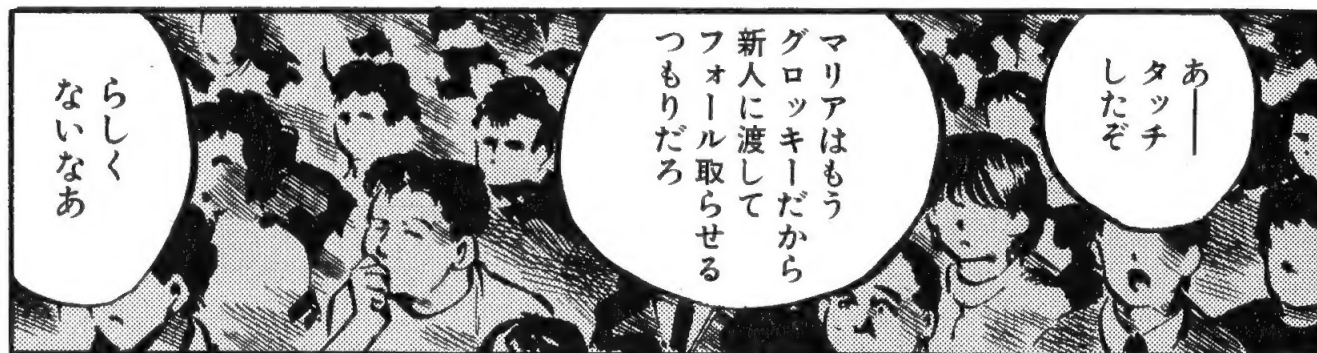








ええやろ  
いっぺん  
死んでこい



あー  
タッチ  
したぞ

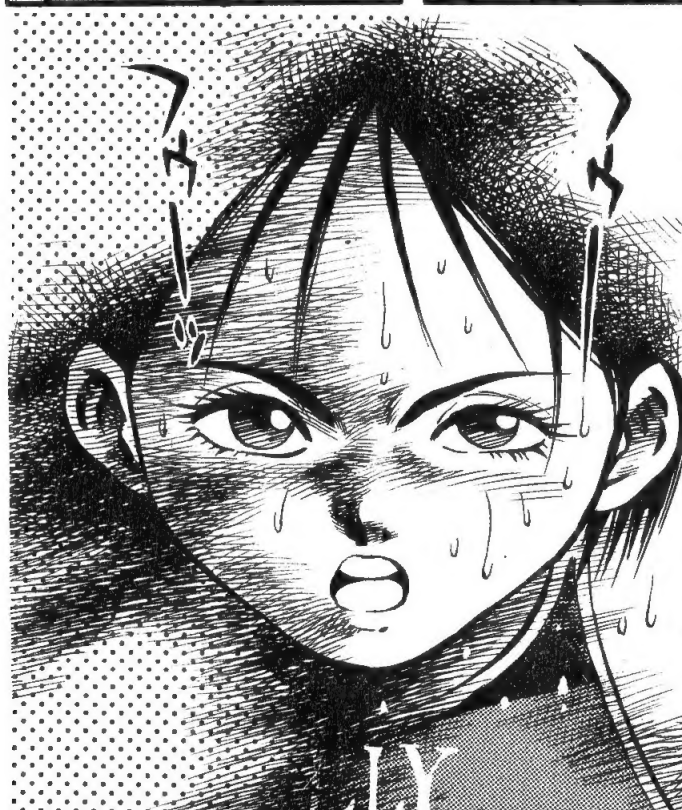
マリアはもう  
グロッキーだから  
新人に渡して  
フオール取らせる  
つもりだろ

らしく  
ないなあ



おおおお  
おおおお







# あとがき

テレビ観て、専門誌読んで、アルバイトで貯めた金でチケット買って、会場に行って写真撮って……そんな、どこにでもいるプロレスファンのクソガキでした。ある時期を境にプロレスが楽しくなくなり、その後数年間、プロレスをまったく観ないで過ごしました。何を勘違いしたか、悪い物でも拾って食ったのか、マンガの業界に入ってしまった、夜型の生活になり、一晩中テレビをつけばなしでボ——ッとしてたりしたのです。そんな時、テレビで女子プロレスを初めて観ました。「あ、「こりゃスゲー」ってな感じで、この作品を描くに至ったワケです。

全日本女子プロレスに取材にいった、選手を近くで見る機会に恵まれたのですが、彼女たちは一様にとても可愛かったのです。可愛いで語弊があるなら魅力的とでも言いましょうか。中には「怖い」<sup>☆</sup>と感じる選手もいましたけど……。僕が感じた選手たちの可愛さを読者の方々にも伝えることができれば、と思ってマンガ描いてます。

最後になりましたが、取材に協力してくださった全日本女子プロレスの方々、特に窓口になっていただいた田口かおるさん（親切な方です）、カッチョイイ写真を山ほど撮ってくださったカメラマンの市川守さん（酔狂な方です）他、皆様に感謝致します。

中村慶吾

☆僕が「怖い」と感じた選手とは誰でしょう？ ちょっと意外な選手だと思えます。  
このことは、2巻のあとがきで書くつもりです。